

貴族院議會第七十六回  
蠶絲業統治法案特別委員會議事速記錄第

昭和十六年二月二十四日(月曜日)午前十時十六分開會

○委員長(子爵八條隆正君)ソレハ是ヨリ開會致シマス、昨日ニ引續キマシテ一般的ノ御質問ヲ此ノ際御願ヒシタイト思ヒマス

○有吉忠一君 先ツ私蠶絲行政ニ關フル一般ノコトニ付テ御尋ヲ致シタイト思ヒマス、私先年職ヲ地方ニ奉ジテ居リマシタル時分ニ、確カ明治四十五年若シクハ大正二年頃ノコトデアッタト思ヒマスガ、今ノ山本達雄男爵ガ農商務大臣デ、上山満之進君ガ農商務次官ヲセラレテ居ツタ時ト記憶シテ居リマスガ、大イニ各地方デ養蠶ヲ獎勵セイト云フ訓辭ヲ與ヘラレタノデアリマス、其ノ時ニ私蠶絲ニ付テ、色々各地方デ勝手ニ養蠶ノ獎勵ヲシテ行クガ、果シテ斯ウ云フコトデ、何ニモ統制ナシニヤツテ行ッテ、將來是デ宜イモノデアリマセウカ、ドウデアリマセウカト云フコトヲ、御尋ヲシタコトヲ私記憶シテ居ルノデアリマス、其ノ時ニハ、專ラ蠶種ヲ統一シテ、サウシテ蠶種ニ依ッテ段々ト日本ノ蠶絲業ノ改善發達ヲ圖ツテ行クト云フ計畫ヲ立テ居ルト云フヤウナ、専ラ技術的ノ御話ガアッタヤウニ記憶シテ居リマス、併シ何分古イコトデアリマスカラ、詳シイコトハ覺エテ居リマセヌガ、何デモ其ノ時ニ、サウ云フ餘リ放漫ナ勝手次第置クト云フコトハ、將來ドウ云フモノデアラウカト云フ疑問ヲ持ツテ居ツタコトヲ、私

ハ記憶シテ居ルノデアリマス、併シ蠶絲業  
ハ維新前カラ古キ我ガ國ノ產業ニナツテ居  
ルノデアリマスノデ、因襲ガ非常ニ久シク、  
ナカノ之ヲ思フヤウニ改善ヲスルト云フ  
コトハ容易ナコトデナイコトハ、是ハモウ  
十分明カナコトデアリマス、爾來ナカノ  
蠶絲業ト云フモノニ付テ何カ統制ヲシテ行  
クト云フコトノ必要ハ、皆ガ痛感シテ居ラ  
レテモ、之ヲ實行スル段ニ付テ非常ニ困難  
ガアツタノデ、今日迄行ハレスニ來テ居ッタ  
ノデアラウカト思フノデアリマス、然ルニ  
今日ノヤウナ時局ニ際會シマシタ共ニ、  
只今ハ農林大臣ハ長ク農政ニ關係シテ居ラ  
レタ石黒サンデアリマス、又次官ハ蠶絲  
ノ方ニ非常ニ通曉サレテ居ル井野次官デア  
リマス、而モ農業行政ニ付テ大變ニ御經驗  
ヲ御持チニナツテ居ル、サウシテ蠶絲局長ハ  
吉田君デアツテ此ノ方面ノ權威ト言ハレテ  
居ル方々デアル、此ノ三君ガ茲ニ今日ノ時  
局ニ對應シテ此ノ統制ヲ此ノ際實行シヨウ、  
斯ウ云フ決意ヲ御決メニナツタコトハ至極  
御尤ナコトデアツテ、私ハ此ノ時機ニ、日本  
ノ今日迄行ハレムトシテ行ハレナカツタ蠶  
絲ニ關スル統制ガ行ハレルヤウニナリマス  
コトハ非常ニ結構ナコトデアリ、而シテ此  
ノ三君ガ三拍子揃ツテコ、デ案ヲ御立テニ  
ナツタノデアリマスカラ、私共ハ此ノ度ノ蠶  
絲ノ統制ニ關スル計畫トシテ、最モ適當シ  
タ案ヲ御立テニナツタコトデアラウト私共  
ハ確信シテ居リマス、固ヨリ私共ハ蠶絲ニ  
關スル經驗ハ甚ダ乏シイノデアリマシテ、

全ク素人デアリマスカラ、特ニドウ斯ウト云フ批判ヲ下ス知識モナシ経験モゴザイマセヌ、全ク現在ノ農林當局ノ多年ノ御經驗構デアルト云フコトヲ先ヅ第一ニ感ジテ居ル次第デアリマス、ソコデ唯私素人ナガラチヨットコ、デ將來ノ蠶絲ヲ統制シテ行カル上ニ於テ、政府ガ御考ニナッテ居ル點ヲ一二伺シテ見タイト思フノデアリマス、其ノ先ヅ第一ハ、私共地方行政ニ携ツテ居リマス時分ニ、養蠶ノ獎勵ヲヤッテ農家ノ副業ヲ發達サセル上ニカラ盡シタコトガゾイマスガ、其ノ時ニ一番困ルコトハ、製絲家ガ非常ニ競争ヲシテ、繭ノ買集メニ來ル時ト、ソレカラ全クサウ云フコトヲヤラズニ、農家方折角ノ繭ヲ賣ルコトノ出來ヌコトニナルト云フヤウナ、サウ云フ過不足ガ折々生ズルト云フコトガ、養蠶ノ上ニ誠ニ困ツタ問題デアッタコトヲ記憶シテ居ルノデアリマス、殊ニ又製絲家ガ繭ヲ買フ場合ニドウ、絲ヲ作ルニハドウ云フ繭ガ宜イト云フヤウナ、サウ云フ繭ノ種類ヲ能ク選定ヲシテ、自分ニ適シタモノヲ買フト云フヤウナ方法方立ツテ居ラヌガ爲ニ、無闇ニ買競争ヲスルト云フヤウナコトガ可ナリ多カッタ場合モアツタノデアリマス、ソレデ豫デカラ蠶絲、繭、製絲ト云フモノヲ一貫シテ經理ノ出來ルヤウニシナケレバナラスト云フコトハ、多年蠶絲界ニ於ケル輿論トナツテ居ツタノデアリマシテ、ソコデ此處ニ片倉サンナリ、

今井サンナリ、今ノ我が國ニ於ケル大家ガ御捕ヒニナシテ居ルノデアリマス、片倉製絲或ハ郡是製絲ノ如キ、皆此ノ點ニ注意ヲセラレテ養蠶家ト密接ナル聯繫ヲ執ラレテ、自分ノ絲ヲ作ルニ最モ適當シタル蠶種ヲ選ンデ養蠶家ニ配付スル、サウンテ、其ノ作ツタ繭ヲ自ラ取ルト云フヤウナ方法ヲ執ツテ、專ラ其ノ絲ノ改善ヲ圖ッテ居ラレル、是ハ至極結構ナ方法デアッテ、斯ウ云フ方法ヲ執ツテ行カナケレバ蠶絲ノ改善ト云フモノハ出来ヌデアラウト私ハ思フノデアリマス、ソコデ私ガ政府ニ御尋スル第一點ハ、此ノ法ヲ實行サレルヤウニ相成リマンタ時ニ、今迄大製絲家ガ、即チ片倉トカ郡是トカガヤッテ居ツタヤウナ、サウ云フ養蠶ト製絲ト相連絡シテヤツテ行クト云フ方法ガ維持ガ出来マスカ出來マセスカ、ドウモチヨット此ノ法案ヲ見タダケデハ、サウ云フ今日迄ノ誠ニ理想的ニ行ハレツ、アツタモノガ、此ノ法案ノ實行ニ依ツテ破ラレルト云フヤウナコトガアツテハ甚ダ面白クナイ、ソレニ付テ破レス、破ラスト云フ、サウ云フ方法ヲ執ツテ行カウト云フ御考デ必ズナクテハナラスト思ガマスガ、サウナツタ場合ニハ、今迄各地ニ亂雜ニ勝手氣儘ニ……ト云フト惡イカモ知レマセヌガ、原蠶種製造所ガ各府縣ニ設立サレテ、各府縣ガ各、配付スル蠶種ヲ農林省ガ監督シテ配付シテ居ラレマスカラ、或程度迄ソレガ實行ガ出来ルカ知レマセヌガ、而モ養蠶家ハ銘々自分ノ好ム所ニ依ツテ蠶

而モ其ノ繭ヲ賣ルノニハ、ソコヘ出テ來タ  
製絲家ノ中デ最モ好ク買フト云フ者ニ賣ル  
ト云フヤウナ方法ヲヤツテ居ルト、ドウシテ  
モ製絲ト繭トノ連絡ガ惡クナルト思フノデ  
アリマス、ソレ等ヲドウ云フ風ニシテヤッテ  
行カレルト云フ御見込デアリマスカ、其ノ  
點ヲ第一ニ伺ヒタイト思フノデアリマス  
○政府委員(井野碩哉君) 只今有吉サンカラ  
大臣始メ我々迄御褒メニ預ッテ甚ダ恐縮  
ニ存ジマス、何分現在ノ國際情勢ニ於キマ  
シテ、ドウシテモ蠶絲業ヲ根本的ニ建直シ  
ヲシテ、十分ナル統制ヲ加ヘテ參リマセヌ  
ケレバ、萬一ノ場合ニ我が國ノ蠶絲業ト云  
モノハ大混亂ヲ生ズルコトヲ惧レマシテ、  
我々三人氣ヲ合セテ此ノ法案ヲ作り上げタ  
ノデアリマスガ、併シナガラ固ヨリ我々モ  
此ノ法案ヲ以テ全部完備シタモノ、全くな  
點ナキモノト云フ風ニハ無論考ヘテ居リマ  
セヌノデ、又色々御教ヲ戴キマシテ、惡イ  
所ハ直シテ行カナケレバナラスト思ヒマス、  
只今御尋ノ、從來ノ製絲家ト養蠶家、殊ニ  
大製絲家ト養蠶家トノ特約取引ノ關係ガド  
ウナルカ、斯ウ云フ御尋テゴザイマスルガ、  
是ハ形式ノ上ニ於キマシテハ特約ト云フモ  
ノハ一應解消致ス譯デアリマス、ト申シマ  
スノハ從來ノ特約取引ハ、大製絲家ガ直接  
養蠶家ニ色々指導モ致シ、又金融等モ致シ、  
出來マシタ繭ヲ直接大製絲家ガ買取ルノデ  
マスカラ、從シテ特約取引ト云フ形態ハ一  
アリマスガ、今度ノハ新ラシク出來マス統  
制會社ガ全部繭ヲ買取ル形式ニナッテ居リ  
思フノデアリマスガ、ソコハ私共ハ矢張リ  
應解消スルコトニナルノデアリマス、ソコ  
デ今有吉委員ノ御心配ノ點ガ生ジテ來ルト  
此ノ統制會社ガ中間ニ入リマシテ其ノ聯繫

○有吉忠一君　只今次官ノ御答テ大體諒承致シマシタガ、實ハ私先年明治ノ三十八年頃ト思ヒマスガ、臺灣デ其ノ當時ノ後藤民政長官ガ砂糖ノ行政ヲ統制セラレタコトヲ私其ノ時ニ實驗シマシタ、其ノ時ニ後藤民政長官ハドウサレタカト云フト、或一ツノ製糖會社ニハ其ノ製糖會社ニ供給スル原料ヲ作ル地域ヲチヤント指定セラレ、サウシテ其ノ製糖會社ニ要スル原料ヲ其ノ地方ノ農民ヲシテ作ラセルヤウニセラレタ、ダカラ例ヘバ橋子頭ノ方デハ「ローズバンブー」ヲ作ル、或ハ鹽水港ノ方デハ「ラファイナ」ヲ作ル、斯ウ云フ風ニシテ銘々自分ノ作ル砂糖ニ適合シタ原料ヲ作ラセルヤウニ地域ヲ指定シテ臺灣デハヤラレタ、其ノ爲ニ臺灣ノ糖業ガ非常ニ發達シタコトヲ私ハ記憶シテ居リマシテ、養蠶ト云フモノト此ノ製絲ト云フモノノ關係モ、出來得ルナラバサウ云フ方法ヲ執ルト云フコトガ必要デハナイカト云フコトヲ感ジテ居ツタ、ソコデ先年朝鮮ニ行キマシタ時分ニ、朝鮮ハマダサ製絲ト云フモノノ關係モ、出來得ルナラバサウ云フ方法ヲ執ルト云フコトガ必要デハウシテ地域的ニ工場等ノ關係ト睨ミ合セシテ、サウシテ此ノ地方ノ繭ハ輸出向生絲地方ノ輸出向生絲ヲ製絲致シマスル工場ニ結ビ付ケテ、サウシテ技術上ノ指導ヲ、會社カラモ致シ又其ノ製絲家カラモ致サセマスレバ、形式ハ一應會社ガ買取ルコトニナリマスガ、實質ニ於テハ從來ノ特約取引ト殆ド違ハナイ行キ方デヤリ得ルト考ヘテ居ル、又サウシナケレバナラヌト考ヘテ居ル次第デアリマス

居リマセヌカラ、ソコデサウ云フコトヲヤラセタラト云フコトデ調査ヲサセテ居ッタノデアリマスガ、其ノ調査半ばデ私ハ退任ヲ致シマシタ、後デ承レバ朝鮮デハサウ云フ方法ヲ執ツテ居ルヤニ聞キ及ンデ居リマス、今度内地ニ於テ此ノ法ヲ實行セラレル場合ニ、會社ト製絲家ト互ニ連絡ヲシテヤルト云フ御話デアリマシタガ、其ノ點ハモット矢張リ地域的ニ各種ノ事情ヲ検討ナサツテ、強力ナル統制ヲ御加ヘニナルト云フコトガ必要ニナツテ來ルノデハナイカト云フ感ジヲ持ツテ居リマス、是ハマルデ釋迦ニ說法ヲスルヤウナコトデ必要ナイコトカ知レマセヌガ、其ノ點最モ大事ナ點デアリマスカラ、此ノ際申上ガマス、ソレカラ第二ニ私政府ノ御方針ヲ承リタイノハ、衆議院ノ委員會ニ於テ政府委員ヨリ懇切ナル御答辯ガアリマシタ、ソレヲ段々拜見シタノデアリマスガ、其ノ中デ殊ニ、此ノ間大臣ノ御説明ノ中ニモアリマシタガ、此ノ時局ニ應ジテ海外依存ヲ止メルト共ニ、内地ノ需要ニ羊毛代用トカ、綿代用トカ云フ方面ニ用途ヲ求メルヤウニシテ行キタイト云フコトヲ御述ニナツテ居ルノデアリマス、是モ今日ノ場合誠ニ蠶絲業ニ對シテハ左様ナ方法ヲ御執リニナルコトモ必要デアラウト考ヘマスガ、併シ是ハ一般ノ農家ノ上カラ申シマシテ、果シテサウ云フコトヲ實行シテ成績ガ舉得ラレルモノデアラウカト云フ點ヲ、實ハレダケノ利益ガ舉ルカラデアリマスガ、羊毛代用トカ綿絲代用トカ云フコトニナルト、ドウモソレダケノ利益ガ果シテ舉ゲ得ラレ

ルモノデアルカドウカト云フコトガ疑問デ  
アリマシテ、寧ロソンナコトヲスルヨリモ、  
日本ノ農家ニ適シタル纖維ノ原料ヲ使用サ  
セルヤウナ方法ヲ講ズルコトガ適切ナノデ  
モウ蠶ヲ飼フ代リニ兎ヲ飼フ、現在兎ノ  
毛ト云フモノハ是ハ日本デハ羊ヲ飼フ  
ヨリ兎ヲ飼フ方ガ非常ニ容易イ、サウシテ  
纖維ガ誠ニ上等ナ纖維デアッテ、「イギリス」  
アタリデ使ハレテ居ル所ヲ聞キマスト、兎ノ  
毛ニ依テ紡織サレタル毛織物ハ、羊毛ノ毛  
織物ヨリモモット高イト云フコトヲ聞イテ居  
ル、ダカラ日本ノ農家ノ状況トシテハ、羊  
ヲ飼フナドト云フコトヨリハ兎ヲ飼フ方が  
餘程簡便デ、サウシテ農家ニ手頃デアル、  
飼ヒ易イ、唯兎ノ毛ノ纖維ハ直線デアッテ、  
ドウモ織ツテモ直キニ抜ケテ損ジ易イト云  
フ缺點ガアルトカ云フコトヲ聞キ及ンデ居  
マスガ、サウ云フコトハ段々混織等ニ依ツテ  
改良スルコトガ出来ルトシマスレバ、何時  
迄モ蠶ヲ飼ハセ、蘭ヲ何カ外ノモノニ用ヒ  
ルト云フ研究ヲスルヨリモ、別ノ産業ヲ農  
家ニ興ヘル方ガ寧ロ良クナツテ來ルト云フ  
コトニナル、折角此ノ蠶絲業統制法デ、サ  
ウ云フ方面ニ向ケヨウトナサッテ居ルコト  
ハ、却テ農家ヲシテ誤ラシメルト云フヤウ  
ナコトニナリハシナイカドウカト云フコト  
ヲ心配スルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ  
政府ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルデア  
リマセウカ、此ノ點ヲ一ツ伺ヒタイ  
○政府委員(井野碩哉君) 只今御尋ノ點ハ、  
一應御意見トシテ私共モ傾聽致スノデアリ  
マスガ、唯現在ノ農家ノ實情カラ見マシテ、  
養蠶ハ廢メテ兎ヲ飼ヘ、斯ウ言ヒマシテモ  
是ハナカヽ至難デヤナイカ、現在デモ兎

ハ出來ルダケ副業的ニヤツテ居リマスガ、勞力ノ關係ノ上ニ於キマシテ養蠶ト兎トハ兩立致スノデアリマス、兎モ飼ヒ養蠶モ恐ラク農家ハヤリタインダラウト思フノデアリマス、唯桑園ノ關係ニ於キマシテ養蠶ト兎トハ兩立致スノデアリマスナラ別ニ桑園ト云フモノハ要ラナイ譯デアリマスカラ、之ヲ全部食糧ニ持ツテ行地カラ考ヘ得ラレルノデアリマスケレドモ、現在ノ狀態ニ於テ農家ガ養蠶ヲ廢メルト云フコトニ付テハ、大キナ是ハ社會問題ヲ私ハ惹起致スト思フノデアリマス、ト申シマスノハ、農家收入トシマシテハ、米麥其ノ他ノ農產物ノ收入モ相當大キナ要素ヲ成シマスガ、現金收入トシテノ大キナモノハ矢張リ此ノ養蠶收入デアリマシテ、農家トシテハ之レアリマスル爲ニ、今日農村經營ト云フモノニ非常ナ明ルミヲ實ハ持タシテ來テ居ルヤウナ狀態デゴザイマスカラ、之ヲ廢メテシマフト云フコトハナカ／＼ムヅカシイ問題ダラウ、殊ニ此ノ纖維ノ關係カラ申シマシテ、國內ノ纖維ト云フモノハ非常ニ今日不足シテ居ル、併シ羊毛ナリ、我ハ兎ノ毛ト云フモノデ、此ノ不足ノ纖維ヲ補ヒ得ルクト云フト、色々矢張リ兎ノ纖維ニハ兎ノ纖維ノ缺點ガアリマシテ、織幾ノ關係其ノ他カラ、ナカ／＼直グソレガ使ヒ得ナイト云フ實情モアリマス、從ツテ此ノ羊毛ナリ、綿紡ノ代用ニ致シマス纖維トシテハ、昨日來局長力ラ申上ガテ居リマスヤウニ、短纖維ノ發明ト云フモノハ非常ニ大キナ是ハ發明デアリマシテ、サウシテ是ガ羊毛、綿紡ニ混ゼラマスル時ニハ、只今アソコニモ製品ガゴザイマスヤウニ立派ナ物ガ出來テ參リマシテ、而モ現在ノ織機ハ皆是ガ掛カリ得ルノ

デゴザイマスカラ、從ツテ此ノ方面へ矢張リ養贅農家ヲ指導シテ行クコトガ一番宜イノデヤナイカ、只今御懸念ニナリマシタ此ノ利益ガ薄イカラ、養贅農家ガ困リハシナイカ、斯ウ云フ御心配デアリマスガ、私共蠶絲局ニ居リマシタ時ニ、此ノ繭ノ短纖維ヲ研究致シマス時ニ、當初ナカヽ贊成者ガナカツタノデアリマス、ト申シマスノハ、養蠶家トシテ森蠶ヲ致ス以上ハ輸出向ノ繭ヲ造ルコトガ一番有利デアル、養蠶家ニ不利ナ短纖維ノ繭ヲ造ラセルト云フコトハ、非常ニ養蠶家トシテハ採ラナイカラ、折角思ヒ付キハ宜イガ、サウ言ツタヤウナ行キ方ハナカヽムツカシイ、斯ウ云フコトデアツタノデアリマス、併シ私共ハ此ノ生絲ト云フモノヲ、生絲ト云フモノノミヲ以テ繭カラ生ズル纖維デアルト云フ風ニ考ヘテ行クコトハ、何レカノ時代ニ於テ行詰リガ來ルコトガアリハセヌカ、結局現在ノ纖維ニハ短纖維ト長纖維ト二種類アリマシテ、長纖維ト云フノハ生絲ヨリ外殆ドナインノデアリマシテ、アトハ羊毛ニシロ人絹ニシロ總テ短纖維ノ纖維デアリマスガ、此ノ行キ方ヲ繭カラ考ヘテ行クコトガ、繭トシマシテ、現在皆製品ガ出來上ルヤウニヤツト云フモノヲ將來生カシテ行クツノ大キナ要素デヤナイカト思ッテ、色々滯貨生絲等ヲ利用ナツテ參ツタノデアリマス、處ガ偶、日獨伊ノ三國條約ガ發生致シマシテ、「アメリカ」ニ或ハ長纖維デアル生絲ガ其ノ儘「ロー・シルク」トシテハ賣レナクナルカモ知レヌト云フ縣念ガ起ツテ參リマシテ、茲ニ初メテ短纖維ノ繭ノ價値ト云フモノガ増大シテ參ツタ、此ノ行キ方ハ今後ト雖モ私ハ絶エズ此ノ方面ニ注意ヲ致シマシテ、サウシテ之ガ助長ヲ圖

テ行カナケレバナラヌ、其ノ爲ニ養蠶家ガ輸出向キノ生絲ノ繭ヲ引キマスルヨリハ、多少不利デアルカモ知レマセヌガ、併シソレハ輸出向生絲ヲ造リマス繭ノ點ト睨ミ合セマシテ、詰リ此ノ新シク出來マスル會社ガ、兩者ヲ「ブール」計算ニ於テ買取りマシテ、養蠶農家ニ對シテハドツチヲ造ッテモ利益ノ上ニ於テ餘リ差ガナイト云フ風ニ致シテ參リマスレバ、養蠶農家ハ必ズヤ政府ガ計畫生產ヲ致シマス方向ニ進ンデ吳レルモノト信ジテ居ルノデアリマス、ソレガ今度ノ特殊會社ヲ作リマス矢張リ一ツノ大キナ理由ニナルノデアリマシテ、自然ノ儘ニ放ツテ置キマシテ、輸出向繭ヲ造レ、或ハ短纖維ノ繭ヲ造レト申シマシテモ、是ハナカノ養蠶農家ガ短纖維ノ繭ヲ造ルト云フコトニハ向フマイト思フノデアリマス、ソコデ今度此ノ統制會社ガ出來マシテ、ドッチノ繭モ同ジヤウナ値段デ買ッテヤル、サウシテ其ノ損得ノ埋々合セト云フモノハ、會社自體ノ「ブール」計算ニ於テ致シマシテ、サウシテ短纖維ノ繭ヲ需要致シマス所ノ羊毛工業ナリ、或ハ綿紡工業ニ之ヲ賣ッテヤルト云フコトニ致シマスレバ、其ノ需要ノ範圍モ擴大致ス譯デアリマスカラ、從ツテ現在ノ實情ニ於キマシテハ、矢張リ我々考ヘ方モ養蠶ト云フモノハ日本トシテハ餘リ縮小サセチヤイカヌ、サウシテ出來ルダケ其ノ用途ヲアルトカ云フモノノ副業のナ考ヘ方デ、サウ云フモノノ獎勵ヲ致スコトニ依ツテ、種々ノ纖維ノ配紡ガ爲シ得ル、斯ウ云フ風ニ現ニ考ヘテ、長纖維ト短纖維ノ二ツノ用途ニ於テ養蠶經營ト云フモノヲ考慮致シテ、之ニ結ビ付ケルニ更ニ羊デアルトカ、兎デアルトカ云フモノノ副業のナ考ヘ方デ、サウ云フモノノ獎勵ヲ致スコトニ依ツテ、種々ノ纖維ノ配紡ガ爲シ得ル、斯ウ云フ風ニ現ニ考ヘテ、長纖維ト短纖維ノ二ツノ

○有吉忠一君 少シ私ノ申述ベヤウガ不十分デアリマシテ、私モ今直グニ養蠶ヲ農家カツタノデアリマス、私モ蠶絲、生絲ノ將來ト云フモノニ付テハ非常ニ色々樂觀悲觀交アリマス、私ハサウヒドク輸出ノ方面ニ於テスラモ、非常ナ悲觀ズベキコトデヤナインデヤナイカト云フ氣ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シ是ハ唯自分ノ感ジデアッテ、如何ナル理由ニ基テサウ感ズルノカト言ハレルト説明ニハ困リマスガ、ソレ故ニ私モ農家ニ直グ養蠶ヲ廢メテシマフヤウニト云フコトヲ申述ベル積リデハゴザイマセヌガ、唯此ノ羊毛代用ナント云フ方面ニ此ノ蠶絲ヲ向ケサヤルト云フコトヲヤッテ行クト云フコトデハ、果シテ農家ノ經濟ガ採レテ行クモノデアルカドウカト云フコトヲ恐レタ爲ニ今ノ御尋ヲシタノデアリマス、併シ是ハ御話ノヤウニ、假令其ノ方面ニ於テ會社ハ損ヲシテモ、他ノ方面ニ於テ得タル利潤ヲ以テ、其ノ損失ヲ補填スルヤウニシテ、農家ノ立チ行ク方法ヲ講ズルト、斯ウ云フ御話デゴザイマスレバ、ソレデマ農家ハ維持ガ出来ルデアラウト考ヘマス、ソレデ一般ノ蠶絲行政ニ對スル御考ヘデ、私ノ懸念シテ居リマスル點ハ明カニ相成リマシタ、尙混紡ニ關スル問題ニ付キマシテハ、又他ス、私ハ是デ質問ヲ終リマス

マスルノハ、此ノ蠶絲統制會社ノ資本金ガ、拂込ガ政府カラニ一千萬圓、民間カラニ一千萬圓、合計四千萬圓ト云フ目論見ノヤウニ承知シテ居リマスガ、如何ニモ資本金ガ小サイウニ考ヘル、大體此ノ統制會社ヲ拵ヘ、蠶絲ノナニヲ安全ノ方向ニ御講ジニナルト云フノニヘ、如何ニモ資本金ガ小サイヤウナ氣持ガ致シマス、ソレデ六億、十億カラノ金高ノモノヲ統制スルノニ、百分ノ四ヤソコラ短纖維ト長纖維ト云フ御話デゴザイマスガ、短纖維ニナル損失ヲ、長纖維デ輸出ニ向ケルモノカラ其ノ損失ヲ補填スル、處ガ其ノ補填ハ、養蠶家カラ見マスト云フト、從來片倉製絲ト云フ優良製絲ニ買フテ戴イタ人ハ大變段ガ出テ居リマスガ、併シソレハ養蠶家ノ所得ニナツテ居ルモノデアル、此ノ統制會社ノ御話カラ見ルト、サウ云フ養蠶家ノ利益モ殺イデ、ソレヲ短纖維ノ損失ニ充填スルト云フ聞エマスノデス、是ハ如何ニモ農家トシテハ堪ヘラレナイコトデヤナイカト思フ、大體農民ハ、日本デハ最低ノ生活ヲシテ居ル者デアリマス、斯ウ云フ人間ノ僅カノ利益ヲ、統制スルガ爲ニ取上ゲテ、一方ノ短纖維ヘソレヲ補填スル、是ハドウ云フモノデゴザイマセウカト云フコトヲ考ヘタイモノデゴザイマス、政府ノ御考ヲ承リタイ

○政府委員(井野頼哉君) 此ノ統制會社ガ四千萬圓ノ出資デハ少クナイカ、是ハ無論八千萬圓デゴザイマスガ、半額出資デゴザイマスカラ、四千萬圓デゴザイマス、當初ニ於キマシテハ、今御尋ノ通り四千萬圓ヲ豫定シテ動クノデゴザイマスガ、是ハ大體

繩ニ致シマシテモ、生絲ニ致シマシテモ、擔保物トシテノ價値ヲ十分ニ持ツテ居リマスノデ、頭金ヲ用意致シマスレバ會社運営ニハ差支ナイノデアリマス、殊ニ今回ノ統制ニ依ツテ價格ト云フモノモ安定シテ參リマスト、金融業者ハ、從來ノヤウナ非常ニ投機率ノ多イ繩、絲ニ對シマスル金融ヲ致スヨリハ、安全性ヲ持チマスカラ、或ハ八掛位ノ融通ヲ致スノデハナイカト云フコトヲ考ヘマスレバ、頭金トシテハ僅カノ金ガゴザイマスレバ、立派ニ會社トシテハ運營ガ出來ルノデゴザイマス、又會社自體ハ、資金ハ四千萬圓デアリマシテモ、斯ウ云ッタ仕事ヲ致シマスニ付テ相當ノ金融ノ途ガアルダラウト思フノデアリマス、短期資金ニ付テモ融通ヲ興業銀行ナリ其ノ他カラ受ケ入レマス便宜モゴザイマスノデ、恐ラク私共一番金ノ要ル月デモ四五千万圓ヲ超エルコトハナイデハナカラウカト云フ計算ヲ致シテ居リマスノデ、大體是デ賄ヘル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、更ニ又必要シタイマスレバ、後デ増資ヲ致シマスレバ、八千萬圓ニ迄ハ參ルノデアリマス、初年度ノ運營ヲ見マシテ、十分ニ善處致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ第一點ノ短纖維ト長纖維ノ問題デ、今私が申上げマシタコトニ付テ、長纖維ノ所謂輸出向ノ生絲ヲ造る養蠶家カラ利益ヲ奪ツテ、短纖維ヲ造る養蠶家ニソレヲ與ヘルト云フコトハ不都合デヤナイカト云フ御尋デアリマスガ、今度ノ建テ方ハ、サウ云ツタヤウナ養蠶家ノ一方ノ利益ヲ取テ一方ニ與ヘルト云フ建テ方ニハナツテ居ラナインデアリマス、結局今迄養蠶家トシマシテ、

繩ニ致シマシテモ、生絲ニ致シマシテモ、擔保物トシテノ價値ヲ十分ニ持ツテ居リマスノデ、頭金ヲ用意致シマスレバ會社運営ニハ差支ナイノデアリマス、殊ニ今回ノ統制ニ依ツテ價格ト云フモノモ安定シテ參リマスト、金融業者ハ、從來ノヤウナ非常ニ投機率ノ多イ繩、絲ニ對シマスル金融ヲ致スヨリハ、安全性ヲ持チマスカラ、或ハ八掛位ノ融通ヲ致スノデハナイカト云フコトヲ考ヘマスレバ、頭金トシテハ僅カノ金ガゴザイマスレバ、立派ニ會社トシテハ運營ガ出來ルノデゴザイマス、又會社自體ハ、資金ハ四千萬圓デアリマシテモ、斯ウ云ッタ仕事ヲ致シマスニ付テ相當ノ金融ノ途ガアルダラウト思フノデアリマス、短期資金ニ付テモ融通ヲ興業銀行ナリ其ノ他カラ受ケ入レマス便宜モゴザイマスノデ、恐ラク私共一番金ノ要ル月デモ四五千万圓ヲ超エルコトハナイデハナカラウカト云フ計算ヲ致シテ居リマスノデ、大體是デ賄ヘル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、更ニ又必要シタイマスレバ、後デ増資ヲ致シマスレバ、八千萬圓ニ迄ハ參ルノデアリマス、初年度ノ運營ヲ見マシテ、十分ニ善處致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ第一點ノ短纖維ト長纖維ノ問題デ、今私が申上げマシタコトニ付テ、長纖維ノ所謂輸出向ノ生絲ヲ造る養蠶家カラ利益ヲ奪ツテ、短纖維ヲ造る養蠶家ニソレヲ與ヘルト云フコトハ不都合デヤナイカト云フ御尋デアリマスガ、今度ノ建テ方ハ、サウ云ツタヤウナ養蠶家ノ一方ノ利益ヲ取テ一方ニ與ヘルト云フ建テ方ニハナツテ居ラナインデアリマス、結局今迄養蠶家トシマシテ、

○吉村友之進君 私ノ御尋ネシタノハ、甲ノ養蠶家ノ金ヲ取ツテ乙ニヤルト云フ意味デハナインデアリマス、養蠶家大體ノ犧牲ノ下ニ於テ、短纖維ノ損失ヲ負擔サスヤウナコトハ、如何ニモ殘酷ノヤウニ思ハレルト云フ御尋ラシテ居ル、今一應御説明ヲ願ヒマスデゴザイマス

○政府委員(井野頼哉君) 私ノ御答申シタノモ、金ヲ取ツテ片方ニ與ヘルト云フコトヲ御答シテ居ルノデハナクシテ、長纖維ノ養蠶家ノ犧牲ニ依ツテ短纖維ノ養蠶家ヲ潤ホシテ云フコトハナイ、長纖維モ短纖維モ何レノ養蠶家モ、大體繩ノ生產費ト云フモノヲ基準ニシテ一定値デ會社ガ買フノデアリマスカラ、輸出向ノ生絲ナリ國用生絲ノ繩ヲ造リマス養蠶家ト云フモノハ、他ノ纖維ヲ造リマス養蠶家ノ爲ニ何等ノ犧牲ヲ蒙ルコトハナイヤウニ運用シテ參ルト云フヤウニ御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス

○野村德七君 只今ノ問題ニ關聯シテ伺ヒ

レガ「ブール」計算デアルト、結局全體ノ繭ノ生産業者ニ相當大キナ犠牲ヲ拂ハセルト云フコトハ、ソレハ困ルノデヤナイカト云フ御質問デアツタノデヤナイカト拜聴シタノデアリマスガ、ソコデ甚ダ御面倒ヲ願ヒマシテ、今日アノ通り色々見本ヲ御持出ヲ願ヒマシテ、先程カラ部分的ニ御説明ヲ伺タノデアリマスガ、私ハ素人デ一向分リマセヌガ、如何ニモアノ繭カラ見マスト大シテ手モ要ラナイ、放ツテ置イテモ出來ルヤウ、ナ原料ノヤウニ見エマシン、一方デハ實ニ立派ナ製品ガ出來テ居ルヤウニ思フノデアリマスガ、斯ウ云フモノニ對スル發展性ト云フモノニ對シテ道ウ考ヘテ居ルカ、依然トシテ輸出生絲ニ向ケルヤウナモノト隔テガナイモノナラバ、一委員カラ御話ノアツタヤウナ統制會社ノ「ブール」計算ニ於テ「ハンドイキヤツ」ガアルヤウニ思フ、一應其ノ點ヲ御見解ヲ伺ヒタイ

居リマス生産ヨリモ餘程安ク出來ルノヂヤ  
ナイカト思ツテ居リマス、サウナツテ參リマ  
スレバ、立派ニ國內ノ他ノ織維ト競争致シ  
マシテ、會社ノ「ブール」計算ト云フモノモ、  
考ヘテ居リマス、併シ當初ニ於キマシテハ、  
或程度獎勵金の意味デ斯ウ云フ助長ヲシ  
ヌデ、其ノ方面ニ使用ガ出來ルト云フ風ニ  
セヌシ、サウ云フ點ヲ先程來申上ゲテ居ル  
ノデアリマシテ、將來ノコトヲ申上ゲレバ  
立派ニ競争シ得ルト、サウ云フ風ニ私共ハ  
信ジテ居ルノデアリマス

物ニハ日本ノ「ロ・シルク」ト云フモノガ餘リ使ハレズシテ、寧口靴下ノ方ニ偏重サレテ來タヤウニ思フノデアリマス、併シサウニモ「ナイロン」ガ出テ來マシタシ、又人絹方面モ相當良クナツテ來マシタノデ、段々其ノ方面ニモ侵蝕サレテ來タト云フヤウナ情勢ガ、是ハ一ツノ我ガ國ノ生絲ヲ減少セシメマシタ大キナ原因デアラウト思ヒマス、シレカラ今申上ゲマシタヤウナ最近國際情勢ノ關係カラ、ソコニ大キナ消費減退ヲ生ズル原因ガアルヤウニ考ヘテ居リマス、將來ハ一體ドウナルカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマスガ、兎モ角動物纖維トシテノ生絲ノ生命ハ非常ニ強イモノト信ジテ居リマス、從ツテ國際情勢ニ於テ大シタル變化ナシト致シマスレバ、相當ニ矢張リ輸出生絲ト云フモノハ三十萬俵前後ノモノハ無論出得ルモノデハナイカ、併シ過去ノヤウニ五十萬俵トカ或ハ六十萬俵ト云フヤウナ數ガ出得マスニハ、今現在ノ見透シデハソレ迄ノ大キナ見透シハ持ツテ居リマセヌガ、三十萬俵前後ト云フモノハ當然出得ルト云フ見透シハ持ツテ居ル次第アリマス

自然ソコニ國內纖維ノ確保ト云フコトト睨ミ合セマシテ輸出數量ヲ目的トシテ扱ハレテ行ク市場ノ範圍ガ決ツテ來ル、自ラ或範圍ニ限定サレテ行ク譯デアリマス、サウ致シマスト、私ハ或ハ「アメリカ」ニモ現ニ有力ナ買取會社ト云ヒマスカ、「バイイング・コンパニー」ト云ヒマスカ、サウ云フモノガアルヤウニ聞イテ居リマスガ、サウ云フ組合ガ、日本生絲全體ニ對シテ斯ウ云フ風ニ統制サレルヤウニナツテ來タ、絲ノ市場ト云フモノハ或範圍ニズット縮小サレテ來タト云フコトニナレバ、勢ヒ其ノ購入組合ト云フヤウナモノガ出來テ參ッテ、日本ノ輸出生絲ニ對シテ向フハ値段ノ上ニ於テ、他ニ販路ガ……他ノ「アメリカ」以外ノ輸出數量ガサシテ勢力ヲ持ツテ居ナイト云フコトニアリマスル生絲輸出市場ノ現状カラ見マシテ、サウ云フ操作ニ對抗シテ行カナケレバナラスト云フコトニ陥ル虞ガアルヤウニ思フノアリマス、ト同時ニ一方カラ更ニ又之ヲ投機的ニ扱フヤウナ者が出テ來ナイトモ限ラナイト思フ、ソコデ横濱、神戸ノ窮屈ニナツテ市場ガ、此ノ今ノ機構デ存在シテ居ッテハ、非常ニ善用サレルヨリモ、惡用サレル方ガ多イヂヤナイカト云フコトヲ私共ハ考ヘルノデアリマス、是ハ一昨日チヨット長官ノ御意見モ伺ヒマシタガ、ドウモ私共トノ見解ガ違フ、一應御意見ヲ伺ツテ見タイノデアリマス

○政府委員(井野碩哉君) 今回ノ統制法ガ出來マシテモ、直チニ輸出部門ヲ此ノ會社自體ガ統制スルト云フコトニハ參ラナノノデアリマス、從來ノ輸出商ヲ使ヒマシテ、自給ノモノハ矢張リ直接向フヘ賣ルト云フコトニナツテ參リマシテ、「アメリカ」市場ニ於

テノ買手ノ狀態ヲ見マスト、一本ノ荷受會社、買取會社ガ出來ルト云フ情勢ニハ今至ニ買取會社ト云ヒマスカ、「バイイング・コンパニー」ト云ヒマスカ、サウ云フモノガアルヤウニ聞イテ居リマスガ、サウ云フ組合ガ、日本生絲全體ニ對シテ斯ウ云フ風ニ統制サレルヤウニナツテ來タ、絲ノ市場ト云フモノハ或範圍ニズット縮小サレテ來タト云フヤウナモノガ出來テ參ッテ、日本ノ輸出生絲ニ對シテ向フハ値段ノ上ニ於テ、他ニ販路ガ……他ノ「アメリカ」以外ノ輸出數量ガサシテ勢力ヲ持ツテ居ナイト云フコトニアリマスル生絲輸出市場ノ現状カラ見マシテ、サウ云フ操作ニ對抗シテ行カナケレバナラスト云フコトニ陥ル虞ガアルヤウニ思フノアリマス、ト同時ニ一方カラ更ニ又之ヲ投機的ニ扱フヤウナ者が出テ來ナイトモ限ラナイト思フ、ソコデ横濱、神戸ノ窮屈ニナツテ市場ガ、此ノ今ノ機構デ存在シテ居ッテハ、非常ニ善用サレルヨリモ、惡用サレル方ガ多イヂヤナイカト云フコトヲ私共ハ考ヘルノデアリマス、是ハ一昨日チヨット長官ノ御意見モ伺ヒマシタガ、ドウモ私共トノ見解ガ違フ、一應御意見ヲ伺ツテ見タイノデアリマス

○政府委員(井野碩哉君) 生絲ノ軍用資材トシテノ價値ハ、最近ニ於テハ段々ト高マック來ルノデヤナカラウカ、是ハ無論全世界ヲ通ジテノ問題トシマシテハ「バラシート」トカ特殊ノモノニ限リマスガ、我ガ國ノ軍用資材トシマシテノ考ヘ方カラ申シマスレマス、併シ今御話ノヤウニ、昔カラ是ハ衆議院等ニ於テモ主張サレテ居ルノデアリマスガ、「アメリカ」ニモ一ツノ大キナ買取會社ガ出來テ、今度ハ日本ニ賣渡會社ガ出來テ、兩方デ以テ特約的ニ契約シテ行クノガ一番理想的デハナイカ、現在ノヤウニバラナ取引ニ依ツテ行クコトノ方ガ、ソコニ非常ナ不安定ガ生ズルノデアリマスルカラ、寧ロ一本通シデ兩方デ賣買ヲシタラ宜イデヤナイカト云フ議論モゴザイマス、サウ云フ時期ガ來マスレバソレモ一ツノ行キ方トモハ考ヘテ、此ノ統制會社ガサウ云フ機能ニモモニ得マスレバ、ソレモ一ツノ大キナ進ミ方ト思ツテ居リマスケレドモ、現在ノコトニナツテ參リマシテ、「アメリカ」市場ニ於

テノ買手ノ狀態ヲ見マスト、一本ノ荷受會社、買取會社ガ出來ルト云フ情勢ニハ今至ニ買取會社ト云ヒマスカ、「バイイング・コンパニー」ニ小サイノモ大キナノモゴザイマシテ、サウシテソレガ「ディーラー」ヲ通ジテ買取ルノデアリマスカラ、從ツテ一手デ向フガ買取ルト云フヤウナ組織ニハマダナツテ居ラナイノデアリマス、デゴザイマスカラ、輸出市場トシマシテハ、矢張リ今迄ト同ジヤウニ取引ト云フモノハ行ハレル、唯制高價格ト云フモノヲ或程度狹メラレマスルカラ投機ノ點ハ餘程減殺サレテ參リマス、デスカラ取引所ト致シマシテノ機能ハ餘程小サクナツテ來ル、從來程簡白味ハ無論ナクナツテ來ルト云フ風ニ考ヘマスガ、生絲取引自體ノ活潑性ト申シマシカ、或ハ取引自體ノ流レ方ト申シマスカ、ト云フ點ニ付テハ殆ド現在トハ變ラナイ、斯ウ考ヘテ居リマス、併シ今御話ノヤウニ、昔カラ是ハ衆議院等ニ於テモ主張サレテ居ルノデアリマスガ、「アメリカ」ニモ一ツノ大キナ買取會社ガ出來テ、今度ハ日本ニ賣渡會社ガ出來テ、兩方デ以テ特約的ニ契約シテ行クノガシタ點ニ依リマスト、「バラシート」ノミニカラ、從ツテ軍用資材トシテノ價値ト云フモノハ段々ト高マリツ、アルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ色々實驗致シマスガ、「バラシート」ノミニカラズ、或ハ飛行機ノ腹デアルトカ或ハ飛行機ノ翼デアルトカ、色々ノ方面ニ生絲ト云フモノガ使ハレル、非常ナ廣イ範圍ヲ持ツテ居ルヤウニ考ヘテ居リマス、嘗テハ滯貨體ガ行クト云フ傾向ニナリマス、此ノ市場ヲ操作シテ行ク投機的ノ操作ヲスルト云フモノハ段々ト高マリツ、アルヤウニ考ヘテ居リマス、是ハ私ダケノ意見デアリマスガ、ドガ立證サレテ居リマスノデ、ソレ等ノ點ニ於テ、國際情勢ノ推移如何ニ依ツテハ相當ニ軍用資材トシテ生絲ト云フ問題ガ、大キニモ一朝事アリマスル時ハ立派ニ役立ツコトガ立證サレテ居リマス、ソレ等ノ點ニ於テ、國際情勢ノ推移如何ニ依ツテハ相當ニ價値ヲ持ツテ來ルト云フ風ニ考ヘテ居リマス、是ハ私ダケノ意見デアリマスガ、ド

○政府委員(井野碩哉君) 衆議院等ニ於キマシテモ、サウ云ツタヤウナ御議論ガ盛ニ闘ト云フ感ジガ致シマス

○政府委員(井野碩哉君) 衆議院等ニ於キマシテモ、サウ云ツタヤウナ御議論ガ盛ニ闘ト云フ感ジガ致シマス

フ見方ヲ實ハシテ居ルノデアリマス、ト申ノ範圍ガ狹クナルカラ、ソコニ思惑ガ大キク來ルト云フ御懸念デアルノデアリマスレドモ、逆ニ政府ガ今度ハ相當ニ絲ヲ持ッテ居リマシテ、サウシテ制高ト制低トノ值幅ト云フモノガ或程度狹クナッテ参リマスレバ、一定ノ值ニ下ヅテ來レバ必ズ此ノ會社ガ買ツテ、更ニ政府ガソレヲ買フト云フ強イ後楯ガゴザイマスカラ、制低以下ニ殆ド生絲ガ下ラヌ、現在デモ制低千三百五十圓ハ政府ノ帝國蠶絲會社ト兩方デ維持シテ居リマスノデ、殆ド是ハ下リマセヌ、現ニ三國條約ヲ締結サレマシテ、「アメリカ」トドウ云フ事態ガ發生スルカ分ラヌト云フアノ不安ノ情勢ノ時ニ於キマシテモ、政府ガハッキリシタ態度ヲ致シマシタ爲ニ、殆ド市價八千三百五十圓ヲ割ラナイト云フ状態デゴザイマスカラ、是ハ大キナ極ガ下ニ入ッテ來テ居ル譯デアリマス、一面此ノ制高ノ、高い方ニ致シマシテモ、昨年ノ如キハ政府ノ手持ガ殆ドゴザイマセヌ爲ニ、市場操作ノ上ニ於テ勝手ニドンヘト高クナッテモ是ハ抑ヘ切レナカツタノデゴザイマスガ、最近ノヤウニ政府竝ニ帝國蠶絲株式會社ノ持ツテ居リマスル相當分量ノ生絲ヲ持ッテ居リマスレバ、是ハ大キナ高値ノ壓迫ニナル譯デアリマス、サウナツテ參リマスト、僅カノ値幅ノ範圍内デノ動キハゴザイマシテモ、ソレハモウ殆ド投機ト云フ程ノコトニハナラナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、市場デ取扱ヒマスル生絲ノ數量ハ假ニ減リマシテモ、大キナ仕手關係ガ一方ニ出來テ參リマシタ結果、其ノ仕手關係ハ、又國家的ノ見地カラノ仕手

仕手關係デハナインデアリマスカラ、結果投機取引ト云フ思惑ノ爲ニスル方々ニトツテハ此ノ清算市場ト云フモノノウマ味ハ餘程減ル、斯ウ思フノデアリマス、デアリマスカラ其ノ存在ヲ致サシテアッテモ、決シテ是ハ投機ノ爲ノ弊害ハ生ジナイ、寧ロ製絲業者ガ其ノ輸出生絲ヲ造リマス上ニ於テノ「ヘッデング」ノ作用、即チ掛繫ギノ作用ト致シマシテ相當ノ機能ノ發揮コソ致セ、投機的ナ行キ方ハモウ爲シ得ナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○野村徳七君 市場ヲ取扱業者若シクハ投機者ニ依テ操作サレタ場合ニハ、統制會社ガ持タレル生絲ノ分量ハ、直チニ之ヲ水ノ「ボース」ノヤウナ作用デ防ギ得ルト云フコトモ必ズアリマセウガ、併シ此ノ國際情勢ノ、現ニ「アメリカ」ガ「ゴム」ヲ軍需資材トonte非常ニ重要價値ヲ認メテ參リマシタ爲ニ、隨分世界ノ生産量位ヲ「アメリカ」ハ「ストック」シタサイト云フ範圍デ、恐ラク各國共日本生絲ヲ相當「ストック」、或ハ之ヲ織物ニシテ居ルカ分リマセヌガ、私能ク知リマセヌガ、政府ノ持ツテ居ラレル生絲ト云ッテモ、只今何ボアリマスカ十一萬俵カ何俵カ、サウ云フ樂觀ハ許サレルモノデモナインデヤナイカ、ドウモ生絲市場ト云フモノガ非常ニ縮小サレタ、取引範圍ノ縮小サレタ市場ト云フモノガ、折角統制會社ガ出來ルノデスカラ、此ノ機能ヲ此ノ儘ノ機構デ置イテ置カレルト云フコトニハ、一ツ抜ケ道ガアッテ、矢張リ混亂ノ因ガ茲ニ起ルデヤナイカト云

シテハ了解シ得マセヌ、併シ是ハ私ダケノ見解デアリマス、是ハ少シ違フコトデスケレドモ、農林當局トシテドウ見テ居ラレマスカ、又ドウ云フ數字ヲ御持チニナリマスカ、昨年ノ七・七禁令ト云フモノデアリマスガ、アレガ織物業者及ビ此ノ生絲業者、續イテ繭ノ生産業者ニ興ヘマシタ「ショック」、損害ト云フヤウナモノハドウ云フ程度ニナツテ居リマスカ、御答ノ御資料ガアリマシタラ伺ヒタイ

○政府委員(井野碩哉君) 七・七禁令ノ出  
マシタ際ニ、今迄賣レテ居リマシタ絹織物ガ或程度賣レナクナツタト云フ爲ニ、製絲業竝ニ養蠶業ニドノ位ノ損害ガアッタカト云フコトノ御尋デアリマスガ、是ハ一時的ナ現象ト致シマシテ、其ノ時ノ状態デ直チニ此ノ損害ヲ算定スル譯ニ參ラヌヂヤナカラウカ、斯ウ思フノデアリマスガ、ト申上げマスノハ、アノ當時、織物ニ致シマシテ約三億萬圓位ノ賣レナイモノガ出來テ參リマシタ、ソレヲ商工省トシマシテハ、其ノ後色々考慮ヲ運ラシマシテ、約五六千萬圓ノモノハ之ヲ棚上ニ致シテシマヒマシタケレドモ、ソレ以外ノモノハ大體證印ヲ捺シマシテ、使用ヲ許シタヤウナ實情ニアルノデアリマス、其ノ結果一時金融上ニ於キマシテ、織物業界ニ非常ニ大キナ「ショック」ガ参リマシタノデ、國用生絲ガ賣レナクナツタタ、其ノ爲ニ繭ガ賣レナクナツタト云フ現象ハ生ジマシタガ、今申上げマシタヤウニ商工省モ非常ニ努力ヲ致シテ或程度ノ荷物ヲ捌キ、又農林省モソレニ對シマシテ、色々対策ヲ講ジマシタ結果、段々ト荷物ガ動イテ参リマシテ、縛モ賣レテ參ッタ、斯ウ

云フヤウナ實情アリマシテ、其ノ爲ニ、養蠶農家トシマシテハ、此ノ荷物ガ長イ間非  
タ繭ヲ共同保管、是ノ金利、倉敷等ハ助成  
金ヲ以テ農林省ガ面倒ヲ見テ居リマス、養  
蠶農家トシマシテハ、此ノ荷物ガ長イ間非  
常ニ賣レナケレバ、是ハ大キナ損害デアリ  
マスガ、大體今日ノ狀態ハ、最近ニ於テハ、  
殊ニ國用生絲ガ段々ト動イテ參リマシタ、  
其ノ值ガ上ツテ參リマシタカラ、從ツテ製絲  
家モ、國用生絲ヲ引キマス製絲家モ、養蠶  
農家モ、七・七禁令ノ爲ニ、一時的ニハ滯荷  
ヲ生ジマシテ相當ニ迷惑ヲ蒙リマシタケレ  
ドモ、結果カラ見マシテ、サウ非常ニ大キ  
ナ損害ト云フモノハソコニハナイ、斯ウ云  
フ風ニ見テ居リマスガ、併シ其ノ金額ハ、  
多少ノコトハアツタと思ヒマスガ、金額等ハ  
調査ヲ致シテ居リマスカラ、現在數字的ニ  
之ヲ申上ゲルコトハ困難ダト存ジ上ゲマス  
○野村德七君 一方デ統制會社ヲ御作リニ  
ナシテ、蠶絲及生絲ニ關スル仕事ヲ安定セシ  
ムルト云フ御努力モ結構デアリマスガ、又  
政府ガ法令一本デ天保改革ノヤウナ、七・七  
禁令ノヤウナ非常ナ過酷ナ、法令一本デア  
レダケノ迷惑ヲ生ズルコトモアリマスカラ、  
私共ハソレガ漸次其ノ後緩和サレテ行クコ  
トヲ拜見致シマシテ、非常ニ結構ニ存ジテ  
居ルノデアリマスケレドモ、甚ダ遺憾ニ思ツ  
ンノ問題ニ付キマシテ、私ハ聞イタコト  
デアリマス、私ノ質問ハ是デ止メマス

タイト思ヒマス、竝ニ「ナイロン」ニ付キマシテハ、昨今日本ヘモ大分參リマシテ、當局ニ於テモソレグノ機關ニ於テ御研究ノコト思ヒマス、故ニ其ノ研究ニ於テ、分ヶタ範圍ニ於テ御示ヲ願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○政府委員(吉田清一君) 「ナイロン」ノ問題デゴザイマスガ、私共承知致シマスル所ニ依リマスルト、「ナイロン」ノ生産能力ノ問題デアリマスガ、昨年中ニ約靴下五百萬「ダース」程度ノ原絲ヲ作ル能力ヲ完備シタイト云フコトデ計畫ガ進メラレテ居ルカノヤウニ聽イテ居ルノデアリマス、五百萬「ダース」ト申シマスト、大體今日「アメリカ」デ製造致シテ居リマスル靴下ノ約一割チヨットデゴザイマス、四千五百萬「ダース」ヲ製造致シテ居リマスノデ、五百萬「ダース」造ルト云フコトニナリマスト約一割チヨットデアリマス、是ガ果シテ昨年其ノ能力ガ完成致シマシタカ否カハッキリ致シテ居リマセヌガ、完成致シマシタシマシテ、ソレヲ本年カラ「フル」ニ動カシテ「ナイロン」原絲ヲ製造シ、ソレヲ全部靴下ニ使ツタ致シマシテ、先づ「アメリカ」デ今日迄ノ靴下ノ製造數量ノ一割ヲ贊食スル、斯ウ云フコトニ相成レガ計畫通リニ完成シタカシナカハ今日私共モ審カニ致シテ居リマセヌノデアリマス、兎ニ角其ノ製品ハ昨年ノ五月ニ初メテ相當數量試ミニ賣出シタト云フノデアリマス、色々是ハ聞イテ居ルコトデアリマスカラ、或ハ間違テ居ルコトモアルカモ分リマセヌガ、御承知ノヤウニ本質的ニハ「ナイロン」ハ「ゴム」ニ似テ居ルノデアリマス、從ヒマンシテ非常ニ排水性ト申シマスカ、從來ノ

人造絹絲ニ比較致シマスルト、水分ヲ排斥致シマスル力ハ非常ニ強イ、是ガ從來ノ人絹ニ對シマシテ改良サレタ點デアルノデアリマスガ、ソレガアリ過ギマシテ、其ノ性質ガアリ過ギマシテ、却ツテ吸濕性ト申シマスカ、濕氣ヲ吸收スル力ガ足リナイ、其ノ結果極端ニ申シマスレバ「ゴム」「サック」ヲ穿イタヤウナ恰好ニナリマシテ、夏暑イ時ニ汗バング時ニハ氣持ガ惡イ、斯ウ云ツタ缺點ガアルヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、ソレカラ熱ノ傳導ノ關係ニ於キマシテ、非常ニ熱ノ良導體デアルノデアリマス、從ヒマシテ冬此ノ靴下ヲ穿キマスト云フト、可ナリ體溫ガ放出サレルノデアリマス、是ハ生絲ト違ヒマシテ、生絲ハ熱ノ不良導體デアマリスル爲ニ溫カデアリマスガ、是ハ熱ヲ發散サセシマフノデ、冬ハ寒クナル、斯ウ云フヤウナ關係ニナッテ居ルノデアリマス、シテ製品ト致シマシテ、一般大衆ニ心カラ喜バレテ行クカ行カ又カト云フ點ニ付テハ、マダハッキリト試験済ト云フ程度ニハ至ツテ居ラナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、昨年ノ五月ニ賣出シマシテ、一夏買ッタ人ニ經驗サセテ居リマス、今現ニ冬ヲ經過シツツアリマスカラ、寒イ時ノ經驗ヲシテ居ル譯デアリマスガ、斯様ニ色々ナ使用上ノ性質カラ來マス一般購買者ノニ對スル希望ト申シマスルカ、是デ一般大衆ノ氣持ヲ惹キ付ケルコトガ出來ルカ出來ナイカト云フ點ニ付キマシテハ、先づ今申シマシタヤウナ缺點ト申シマスルカ、生絲ト違テ居ルト申シマスルカ、是デ一般大衆ノ氣持ヲ惹キ付ケルカ否カハ分リマセヌガ、サウ云フ風ニウゴザイマシタ、ソレデ尙「ナイロン」ト云モノハ、何カラ造ルノデゴザイマスカ、ソレヲチヨット御伺ヒ致シタインデゴザイマス

○男爵三須精一君 詳細ナル御説明デ有難社デアル此ノ會社トシマシテハ、一時ニ日本ノ生絲全部ニ取テ代ルヤウナ大規模ノ生産計畫ヲ樹テルト云フコトハ、是ハナカナカ危險ナモノト思ヒマス、併シ是ハ私ガ想像スルダケデアリマシテ、大膽ニヤッテ退マス

○政府委員(吉田清一君) 私共素人デ、承知致シテ居リマスルノハ、石炭ト水ト空氣觀察致シテ居ル次第デアリマス、現在ノ相場ト致シマシテハ、原絲ノ値段ハ祕密ニナッテ居リマシテ能ク私ハ承知致シマセヌガ、ケルカ否カハ分リマセヌガ、サウ云フ風ニト云フヤウナ風ニ言ハレマスガ、是ハ甚ダ非科學的ナ申分デアリマスルガ、特許ノ説明書ト申シマスカ、サウ云フモノガアリマス、ソレヲ取寄セテ、色々コッチノ方ノ學者連中ガ研究サレタノデアリマスガ、是ハ私ガ讀ンダ譯デモアリマセヌカラ、無論分リ

マセヌガ、ナカ／＼巧妙ニ書カレテアリマシテ、肝腎ナ所ハナカ／＼搁ミニクイノデ、學者連中ガ之ヲ審査サレマシテモ、非常ニ巧妙ニ書カレテアッテ、分リニクイヤウナ點ガアルサウデゴザイマスガ、突キ詰メテ言ヘバ、石炭ト水ト空氣ダト云フヤウナ話ニ承知致シテ居ルノデゴザイマス。

○瀧川儀作君 衆議院ノ議事録ヲ見マスト、相當詳細ニ論議サレテ居ルヤウデゴザイマスカラ、成ルベク衆議院デ論議サレタ問題ハ避ケタイト思フノデゴザイマスルガ、チヨット一回分程讀ミ残シテ居リマスカラ重複スルカモ分リマセヌガ、一三同ツテ見タイノデアリマス、前會モ申シマシタ通り養蠶業ハ兼業デアリ、又多數ノ養蠶業者ガアルノデ、彼等ヲ指導シ善導スル必要ガアリマスカラ、之ニ對スル對策ニハ全然御贊同申上ゲテ居ルノデアリマスガ、製絲業者及貿易業者ニ關シテ申シマスルト、相當長イ經驗ヲ御持チニナリ、又相當資産ヲ持ッタ有力者ガ多イノデアリマス、殊ニ又教養アル立派な方々が經營シテ居ラレルノデアリマス、然ルニ衆議院ノ方ノ論戰ノ模様ヲ見マスルト、殆ド全力ヲ生産統制二元化ト云フコトニ名ヲ藉リテ、出來上ッタ製品ヲ新會社へ賣付ケルコトニノミ集中サレテ居ルヤウデアリマス、此ノ時局下ニ於テ相當資產ヲ要スルコトデモアリ、當業者ヲ救濟スルコトハ是ハ當然ノコトデアリマスカラ、一時的ニ「テムボラリー」ニ、時局ノ間相當ノ價格ヲ以テ買上ゲルト云フコトハ、是亦當然必要ナコトデナイカト思フノデアリマスガ、適當な値段デ、出來タモノハ何時モ買ツテ戴クト云フコトニナッタラ、是程結構ナコトハナインデアリマス、ソレヲ會社ガ引受ケテ、澤山ノ荷物ヲ引受ケタ

時ニエライ「ストック」ガ出来テ、處分法ニ困ルト云フコトガナイトハ言ヘナイ、此ノ場合ニ會社ガ維持出來マスカ、又會社ガ困ツタ時

ニ、ソレハ政府ガ肩替リスルヤウナ形ニナルノデアリマスガ、政府ガ何處迄モサウ云フ立派ナ機業家ヲ永久ニ救フヤウナコトヲスルノハドウデアラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、會社ガ維持ガ出來ルカドウカト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、政府ノ數次ノ御説明ニ依リマシテ御精神ノアル所ハ能ク分リマス、一定ノ値段デ買上ゲル、ソレヲ出來ルダケ安ク買上ゲルト云フコトデ、ソレヲ外ニ處分スル方法ニナツテ居リマスケレドモ、前會申上ゲマシタ通り、サウ云フコトニナリマスト、機業家製絲家ハ安心スル、安心ノ結果遂ニ品質ガ低下シ、粗製濫造ニナリマスカラ、輸出丝ハ全然駄目ニナルノデハナイカト此ノ前申上ゲタノデアリマス、輸出デアリマセヌ、是ハ國內絲ノ製絲業者ヲ保護スル爲ニ適當ナ値段デ政府ガ買上ガテヤル、新會社ガ引受ケテヤラウト云フコトニナリマス、此ノ意圖ノアル所ハ能ク分リマス、政府ノ意圖ノアル所ハ能ク分リマスガ、餘リニ世話ヲ焼過ギルヤウナ感想ナリカト云フコトニナイカト云フコトニナリマスカラ、自家ノ營業ヲ維持スルニ足りルダケノ、十分ナル資力ト經驗ト教リマスガ、餘リニ世話ヲ焼過ギルヤウナ感想ナリカト云フコトニナイカト云フコトニナリマスカラ、自家ノ營業ヲ維持スルニ保護ナサラニデモ、自家ノ營業ヲ維持スルニ足りルダケノ、十分ナル資力ト經驗ト教

リマスガ、餘リニ世話ヲ焼過ギルヤウナ感想ナリカト云フコトニナリマスカラ、自家ノ營業ヲ維持スルニ足りルダケノ、十分ナル資力ト經驗ト教リマスガ、餘リニ世話ヲ焼過ギルヤウナ感想ナリカト云フコトニナイカト云フコトニナリマスカラ、自家ノ營業ヲ維持スルニ保護ナサラニデモ、自家ノ營業ヲ維持スルニ足りルダケノ、十分ナル資力ト經驗ト教リマスガ、餘リニ世話ヲ焼過ギルヤウナ感想ナリカト云フコトニナリマスカラ、自家ノ營業ヲ維持スルニ足りルダケノ、十分ナル資力ト經驗ト教リマスガ、餘リニ世話ヲ焼過ギルヤウナ感想ナリカト云フコトニナリマスカラ、自家ノ營業ヲ維持スルニ足りルダケノ、十分ナル資力ト經驗ト教

コトハ致シタクナイト云フ答辯デ終始シテ居リマス、根本ノ精神ニ於テハ一元的ニ統制ヲスルト云フコトハ無論理想トシテハ望マシイコトデアルガ、現在ノ情勢ニ於テサウ云フコトヲスレバ、絲質モ惡イモノガ入ッテ來ルシ、又現在デハ輸出スルコトニ依ッテ相當ノ外貨ヲ獲得スル必要モアルノデ、餘リニ其ノ方面ニ大キナ變化ヲ與ヘタクナイド云フヤウナコトカラ、斯ウ云フ趣旨ノコトヲ申上げテ來テ居ルノデアリマスガ、是ハ又會社ト致シマシテ、一定ノ値下リガスレバ、全部會社ガ買フト云フ制度モ設ケテ居リマスシ、從ツテ其ノ方面ノ製絲家ニ對シテモ、矢張リ事業ノ安定ト云フコトハ十分ニ考慮ヲ致シテ居ルノデアリマス、唯今御話ノヤウナ大製絲家デアリマストカ、之ニ準ズル製絲家デアリマスルカラ、或程度ノ企業上ノ採算ノ開キト云フモノハ、是ハ殘シテ置イデモ宜イノデヤナカラウカト云F見地カラ、其ノ方面ハ現状ヲ出來ルダケ維持シテ參リタイト云フ氣持デヤッテ居リマス、從ツテ今御話ノヤウナ國用生絲ハ會社ガ買ハナイデ、自由ニ放任シタラ宜イデヤナイカト云フコトニナシテ參リマスト、繭ノ處置ニ於キマシテモ大キナ問題ガ起シテ參リマスシ、結局此ノ安定施設ト云フモノガ壊レテ参リマスノデ、或程度迄ハ會社トシテハ統制ヲ致シタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○瀧川儀作君 大變政府ノ方針ガ能ク分リマシタガ、法ハ運用ニアルコトデアリマスカラ、今ノ方針デ行カレルコトニナレバ十分ダト思ヒマスガ、唯單リ生絲ノミナラズスウ云フ統制會社ガ興リマスト、何モ彼ニモ政府ニ依存スルト云フ惡イ考ヲ起ス企業

家ガ出ルコトヲ私ハ憂ヘル者デアリマスカラ、其ノ點ニ付テ運用上細心ノ注意ヲ拂ハレムコトヲ希望スルデアリマス、マダ伺ヒタ云コトモアリマスガ、此ノ問題ハ是デ打切ッテ置キマス

○子爵米津政賢君 チョット半端ニナルノデスガ、今日八午後モアルノデスカ

○委員長(子爵八條隆正君) 午後繼續シテヤリマス、長ノデスカ

○子爵米津政賢君 チヨット十分ヤソコラデヤ濟ミマセヌ

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデヤ午前ハ是ニテ休憩致シマス、午後ハ一時三十分ヨリ開會致シマス

午前十一時五十分休憩

午後一時四十二分開會

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、米津子爵

○子爵米津政賢君 先達テノ委員會ノ時ニ瀧川委員カラ統制會社ガ出來マシテ、品質ガ却テ低下スルコトハナイカ、從ツテ輸出品ノ大宗デアル絹ノ品質ガ低下スルヤウナコトハナイダラウカト云フヤウナ御質問ガアリマス、サウ云フ事例ハ非常ニ澤山アル、實ニ覲面ニサウ云フ結果ガ現レテ來ル、會社ガ出來マスト、一定ノ價格デ買上ゲルト云フコトニナルト、全然品質ガ惡クナシテシマフ、サウ云フ事例ガ澤山アル、ソレノ御質問ニ同感シテ居ル、序ニ農林省ノ農林政策ノ一般的ノコトハ實ハ伺ヒタ、必ズシモ蠶業ダケノ問題デハナイカラ、外ノ問題

ニシテ申上ゲレバ非常ニ御答辯ヲ伺フノニ便利デアルガ、サウ云フ暇ガアリマセヌデムコトヲ希望スルデアリマス、マダ伺ヒタムコトモアリマスガ、此ノ問題ハ是デ打切ッテ置キマス

○子爵米津政賢君 チヨット半端ニナルノデスガ、今日八午後モアルノデスカ

○委員長(子爵八條隆正君) 午後繼續シテヤリマス、長ノデスカ

○子爵米津政賢君 チヨット十分ヤソコラデヤ濟ミマセヌ

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデヤ午前ハ是ニテ休憩致シマス、午後ハ一時三十分ヨリ開會致シマス

午前十一時五十分休憩

午後一時四十二分開會

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、米津子爵

○子爵米津政賢君 先達テノ委員會ノ時ニ瀧川委員カラ統制會社ガ出來マシテ、品質ガ却テ低下スルコトハナイカ、從ツテ輸出品ノ大宗デアル絹ノ品質ガ低下スルヤウナコトハナイダラウカト云フヤウナ御質問ガアリマス、サウ云フ事例ハ非常ニ澤山アル、實ニ観面ニサウ云フ結果ガ現レテ來ル、會社ガ出來マスト、一定ノ價格デ買上ゲルト云フコトニナルト、全然品質ガ惡クナシテシマフ、サウ云フ事例ガ澤山アル、ソレノ御質問ニ同感シテ居ル、序ニ農林省ノ農林政策ノ一般的ノコトハ實ハ伺ヒタ、必ズシモ蠶業ダケノ問題デハナイカラ、外ノ問題

ニシテ申上ゲレバ非常ニ御答辯ヲ伺フノニ便利デアルガ、サウ云フ暇ガアリマセヌデムコトヲ希望スルデアリマス、マダ伺ヒタムコトモアリマスガ、此ノ問題ハ是デ打切ッテ置キマス

○子爵米津政賢君 チヨット半端ニナルノデスガ、今日八午後モアルノデスカ

○委員長(子爵八條隆正君) 午後繼續シテヤリマス、長ノデスカ

○子爵米津政賢君 チヨット十分ヤソコラデヤ济ミマセヌ

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデヤ午前ハ是ニテ休憩致シマス、午後ハ一時三十分ヨリ開會致シマス

午前十一時五十分休憩

午後一時四十二分開會

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、米津子爵

○子爵米津政賢君 先達テノ委員會ノ時ニ瀧川委員カラ統制會社ガ出來マシテ、品質ガ却テ低下スルコトハナイカ、從ツテ輸出品ノ大宗デアル絹ノ品質ガ低下スルヤウナコトハナイダラウカト云フヤウナ御質問ガアリマス、サウ云フ事例ハ非常ニ澤山アル、實ニ観面ニサウ云フ結果ガ現レテ來ル、會社ガ出來マスト、一定ノ價格デ買上ゲルト云フコトニナルト、全然品質ガ惡クナシテシマフ、サウ云フ事例ガ澤山アル、ソレノ御質問ニ同感シテ居ル、序ニ農林省ノ農林政策ノ一般的ノコトハ實ハ伺ヒタ、必ズシモ蠶業ダケノ問題デハナイカラ、外ノ問題

ニ日本向ニ發達シテ來タ食糧ト思ヒマス、  
ソレダカラシテ白米ト云フ商品ニナリマス  
ト、マア影ガ薄クナリマスケレドモ、玄米  
ト云フ、生産地ノ玄米ト云フ米ノ本質的  
モノニ付テハ、格付ガ非常ニ重ゼラレル、  
農村ノ生産者ニ於テハ喜ンデ格付ニ應ジ格  
付モ勵行サレルケレドモ、白米ト云フ  
ウナ白米ガ拂底スルトナルト、格付モ等級  
モアリヤシナイト云フ風ニ、其ノ米ガ持ツ  
シテ居ル本質ト云フモノガ、段々影ガ薄ク  
ナツテシマフ、商品ト云フモノハ總テサウ云  
フモノデ、消費者ノ都合ヲ圖ッテ賣ラウト  
ヤウナ關係ニナリマスカラ、今ノヤウニ玄  
米ノ格付ト云フモノハ厲行サレルシ、尊重  
ザレマス、農民ニ依ツテハ尊重サレタイ希望  
モアルト思ヒマスケレドモ、白米商ノ商人  
ノ手ニ渡ツテシマフト、等級モ何モナクテ、  
一本建ニナツテシマフ、時ガ時デアルケレ  
ドモ、大體ニ於テサウ云フ傾向ヲ持ツテ居  
ルモノデアルト思フ、從ツテ米ト云フモノ  
ハ非常ニ日本のナ食物デ、是程日本のナ食  
物ハナイト思ツテ居リマス、最近ニ出マシタ、  
實ハ大臣ガオイデニナレバ、チヨット申上  
御待チ兼ネノ譯書ダツタト云フヤウニ聞イ  
テ居リマスガ、併シ私讀ンデ見テ、實ハ能  
ク分ラヌノデス、唯根本原則ガ非常ニ難解  
ナ本デ、大シテ理解スルコトハ出來マセヌ

デシタ、併シ要スルニ血ト肉ト云フヤウナ  
關係ガ、眼ニ見エヌ食物ヲ取りマシテ我々  
ノ獨得ナ身體ヲ造ッテ、肉體ヲ造ッテ行ク、  
詰リ甲ノ人ガ米ヲ食ッテモ、乙ノ人ガ米ヲ  
食ッテモ、其ノ食ッタ米ハ同ジデアルケレド  
モ、乙ハ乙ノ人ノ肉體ヲ造リ、甲ハ甲ノ人  
ノ肉體ヲ造ルト云フ風ナ食物ヲ、之ヲ「ダ  
レー」ニ言ハセルト、食物ト血トノ關係ト云  
モノハ非常ニ密接ナ關係ヲ持ッテ居ル、ソ  
レト同ジニ眼ニ見エマセヌ所ノ色々ナ思想  
トカ信仰トカ云フヤウナモノガ、又獨得ナ  
人間ヲ造ル、又乙ナル人ノ獨得ノ精神ヲ造ッ  
テ行ク、眼ニ見エマスモノハ食物デ、眼ニ  
見エナイ所ノ無形ノ食物ガ思想ノヤウナモ  
ノデアル、ソレデ兩方ノ獨得ナ人間デアツ  
テ、私共ガ日本人デモアレバ又米津ト云フ  
個人デモアルノデ、申ス迄モナク、日本ノ  
國ニ於キマシテモ佛教トカ、「キリスト」教ト  
カト云フ外來ノ思想ヲ、能ク我々ガ消化シ  
テ、我々ノ身體ニ相應シモノニシタカラ、  
國民精神ナリ個人ノ人格ナリヲ造ルノニ役  
立ツテ居ルノト同ジデアル、是ハ全ク其ノ意  
味ニ於テハ「ダレー」アタリノ言フ通リダラ  
ウト思ヒマス、ソンナ關係カラシテ、農業  
組織トカ農業形態トカト云フモノハ、其ノ  
國ノ自然ニ制約サレタ獨得ノ形ヲ持ツモフ  
デアル、日本ノ國ハ今アル米ト養蠶デ以テ  
一般ノ農業組織、農業形態ガ出來テ居ルノ  
デアルガ、是ハ矢張リ自然ニ制約サレタ獨  
得ノ農業形態組織ダト思フ、ソレデ満洲ガ  
ドウシテ高梁ヲ作ルカ、歐洲ガドウシテ小  
麥ヲ作ルカ、「アメリカ」ガドウシテ玉蜀黍  
ヲ作ルカ、蒙古ガドウシテ遊牧ヲスルカ、熱  
帶ガドウシテ天然ノ果物ナドニ依存シテ食  
物ヲ取ツテ居ルカト云フト、皆其ノ地方々々

ニ自然ニ制約サレタ結果グラウト思フ、ダ  
カラシテ從ツテ農業ガサウナリマスカラ、食  
物ガ矢張リ風土ニ依ツテ獨特ナモノニナル、  
イヤ食物ガ獨得カラ農業ガ又獨得ナモノ  
ニナルト云フ風ニ考ヘラレルノデ、ソレゾ  
レノ國ニ皆國民的ナ食糧ト云フモノガアル、  
ダカラシテ血肉ト云フモノハ分ケルコト  
ガ出來ナイモノダト云フ風ニ、「ボディー」  
ト「ブルート」トハ同ジダト云フ風ニ考ヘテ  
行ク考ヘ方ハ、私共モ同感ニ堪ヘナイ、是  
ガ一ツノ國ノ農本主義ノ根本ナカルコトヲ意  
味スルノデ、他所ノ國カラ外米ヲ取ツタリ  
又他所ノ國ニ生産品ヲ出シタリスルト云フ  
コトハ、是ハモウ第二義的ノコトダ、本當  
ハ自分ノ國ノ農本主義ヲ確立シテ行カナケ  
レバナラス、ダカラシテ農林省アタリデ是  
モ矢張リ傳統的ナ、而モ色々ノ委員會デ次  
官モ御説明ニナツタヤウニ思ヒマスガ、米  
麥重點主義ト云フコトハ、日本民族ノ體力  
ト精神力ヲ造ツテ行ク源泉デアル、日本人  
ノ血ト身體ヲ造ツテ行ク源泉デアル、世間  
デモ能ク言フノデス、日本人ハ米食ニ執著  
スル、執著スルト云フコトハ何モ嗜好ヤ趣  
味ナドノ問題デハナイ、米麥重點主義ト云  
フコトハ非常ニ國トシテ、必ズ守ツテ行カナ  
ケレバナラヌ思想ダト思フ、處ガ農林省ア  
タリデハ、私共モ幾多ノ知己モアルケレド  
モ、食物ナドト云フコトハ非常ニ「デモク  
ラティック」デ何デモ「カラリー」ガアレバ宜  
イ、「ビタミン」ガアレバ宜イ、蛋白質トカ  
脂肪トカハ成分通リニヤレバ宜イト考ヘテ、  
食物ノ個體ニ付テハ何等考ヘテ居ラヌ、分  
解シタ細カイサウ云フ成分ナンカヲ考ヘテ、  
サウ云フモノサヘアレバ、米ヲ食ツテモ代用  
品ヲ食ツテモ何ヲ食ツテモ宜イヤウニ考ヘテ

居ル、ドウシテ農林省ノ役人ガサウ云フ風ニ考ヘルカト云フコトガ私共ニハ分ラヌ、マルデ食物ニ國境ガナイヤウニ考ヘテ居ルカ不思議タト思フ、血ト肉ト云フモノニハ特殊ナ差別ガアルノハ當リ前デアルノデス、其ノ差別ヲ守ラテ行クノガ農業行政ノ趣意デヤナイカト思フ、肥料モ同ジコトダ、肥料モ矢張リアレハ窒素、磷酸、カリデ、サウ云フモノサヘ辻棲カ合ヘバ何處ノ肥料ヲ持ツテ來テモ宜イト御考ヘニナッテ、サウシテ農業ヲヤッテ居ル、其ノ爲ニ日本ノ土地ノ地力ハ非常ニ惡化シテ居ル、外國カラ金肥バカリヲ入レテ、ソレデ以テ無茶苦茶ニヤラレテ居ル、サウ云フコトヲ何故恐レヌノカ、農林省ナドニモ多クノ知已ガアルガ、ドウモ皆サウ云フ風ナ考ヲ持ツテ居ルノハ不思議デ堪ラナイ、ダカラシテ農林省アタリデ、矢張リソレ等ノ人達ガ外米トカ外地米トカト云フモノニ依存シタ國土計畫、大陸計畫ト云フモノヲ平氣デ立案シ、議論シテ居ルノハ私ハ不可解デ叶ハヌ、外米ヤ外地米ヲ食ベテ居レバ必ズ日本人ノ體力ハ衰ヘル、丁度金肥ヲ食シテ居ル土地ト同ジデアル、必ズ長イ間ニハ日本人ノ體力ハ低下スル、一年ヤ二年外米ヲ食ベマシテモ、今迄ノ健康ノ彈力ガアルカラ何デモナイデセウ、何デモナイデセウガ、長イ間ノ後ニハ必ズサウ云フ惡結果ガ出テ來ルト思フ、ソレデドウ云フ譯ダカ、技術者ト云フトモノハ唯物的ノ科學ダケシカ知ラナイ、眼ニ見エナイ不可視ノ本質ト云フモノヲ考ヘナイモノデスカラ、非常ニ「デモクラティック」ナ科學的ノ思想ダケデ以テ國策ヲ樹テ行クト云フ

コトハ、非常ナ間違デヤナイカト迄考ヘテ  
居ルノデゴザイマス、又農林省アタリヤ農  
事試驗場アタリノ實驗トカ試驗トカ云フモ  
ノガ、チヨット一年ヤ二年榮養試驗ヲヤッテ  
見ルトカ、動物試驗ヲヤッテ見ルトカ、「ボッ  
ト」デ試ミタト云フ結果ヲ、今申上ゲタ通り  
國ノ大事ナ農業ニ向シテ適用シテ居ル、處ガ  
地ガ惡化シテ行クヤウニ、非常ニ恐ルベキ  
其ノ刺戟ニ依シテ必ズ良イ結果ガ出テ來ル  
ガ、長クソレヲ使ツテ居レバ、金肥ノ爲ニ土  
結果ヲ生ズル、是ハ能ク人モ言シテ居リマス  
ケレドモ、「ヒットラー」ハ「ドイツ」人ハ「ド  
イツ」ノ物ヲ食ヘ、「ドイツ」デ出來ル物ヲ食  
ヘト言シテ、嚴重ニ食物ニ對シテ制限ラシテ  
居ル、アレハ今火ノ出ルヤウナ戰爭ヲシテ  
居ル所カラ、サウ云フ事情モアリマセウ、  
ケレドモ「ダレー」ノ考ナドヲ採リ入レテ、  
アレヲ農林大臣ニシタ所カラ考ヘルト、恐  
ラク「ヒットラー」ノ平素ノ志、「ドイツ」人ハ  
「ドイツ」ノ物ヲ食ヘト云フコトハ、彼ノ主  
張デナイカト思ヒマス、今日本ノ國デ一體  
大豆ガ何處デ出來ルカト云フト滿洲カラ持ツ  
テ來ル、胡麻ハ何處カラ出ルカト云フト  
印度カラ出來ル、蝦ハ「メキシコ」、鮪ハ南  
洋、鯛ハ海南島、卵ハ支那ノ卵、何處ニ日本ノ  
食物ノ生產ト云フモノガ行ハレテ居ルカ、  
全部他所カラノ取入物、仕入物バカリデア  
ル、肥料モ原料ト云フモノハ皆外國カラノ  
原料デ、丸デ他所カラノ食物ト、他所カラ  
ノ思想デ日本ノ國家社會ト云フモノハ造ラ  
レツ、アルト云フコトハ大イニ反省シナケ  
モノハドレ程アルノカ、先達テモナンデセ

ウ、何處ヤラノ水道ニ石炭酸ガ入ツテ、石炭酸ノ入ツテ居ル水ヲ飲マサレタ譯デアルガ、アンナ水道ノ水ト云フモノハ造ツタ水、加工シタ水デアル、死ンダ水デ、我々ハ生キテ居ルノダカラ、丸デ死水ヲ飲ンデ居ルヤウナモノデアル、井戸ノ水ナラバ本當ニ生きタ水デアリ、生キタ食物デアラウト思フ、サウ云ウヤウナ考ヘ方ヲ何故農林省ノ當局ハ農業ニ對シテ持タスノカ、日本ノ農業ト云フモノハ其ノ土地ノ地力ト、ソレカラ農民ノ勤勉デ守リ立テ行カナケレバナラナイ、ソレヲドウ云フ風ニ生産擴充ヲヤッテ行クカハ、農林技師、技術者ノ一番ノ使命ナンダ、唯外國ノ眞似バカリスルノヲ技術者ノ使命トシテ居ルノハ非常ナ間違ダト考ヘテ居リマス、農業ニ於テハ地力ト人間ノ勤勉、ソレカラ思想ニ於テハ國體ト人間ノ教養デ以テ、思想的ニ自給自足シタ國家ヲ造ツテ行カナケレバナラヌ、ソレガ本當ノ國防國家ダト考ヘルノデ、農林省ノ大體ノ方針ト云フモノハサウ云フモノニ沿ツテ居ルノダカラウダカラ甚ダ疑問ニ思ヒマスガ、是ガ米ニ託シテノ全般的ナ實ハ御話デアリマス、ソレカラ蠶業ノコトニ付テ同ジ筆法デ矢ツ張リ伺ハナケレバナラスト思ヒマス、今ノ米ニ反対シテ、蠶業ガ若シ外貨主義デナカッタ、外貨獲得主義ノ外國ノ商品デナカッタラバドンナ絹ガ出來テ居ルグラウカト云フコトガ自分ノ平素ノ疑問ナンデゴザイマス、外國ニ賣渡スコトバカリ考ヘテ居ルト云フコトハ一種ノ外人崇拜ト同ジコトデ、ソレガ反対ニ米ノヤウニ國民ノ本當ノ食糧ダ、本當ノ被服料ダト云フコトニナツテ居カラ、蠶絲ト云フモノハ今トハ變ツタ方尚ニ於テ育テラレテ居カラウト思フ、人間

ダツテ外人向ニ育テマスレバ、風采カラ、態度カラ、モノノ見方カラ思想迄、外國人向ニ出來テシマフ、結局サウ云フ人間ガゾロ／＼今デモ居リマス、日本ニモ隨分サウ云フ人間ガ居ルケレドモ、蠶絲ト云フモノモ、外國向ト云フ、輸出向ト云フコトデナク、國用的ニノミ發達シタラバドウ云フ絹ガ出來テ居ルグラウカト云フコトヲ私共ハ平素考ヘテ居ル、從ツテ今ノ絹ト云フモノハ間違ヒ物ヂヤナイカ、瀧川委員ノ言ハレマシタノハ、現在ノ絹ノ品質ガ低下シテ輸出ガ止ルグラウト云フコトノ御話デシタケレドモ、私ハソレヨリ一步進ンデ、今ノ蠶ト其ノ他ノ五穀、雜穀ト云フモノハ、祖神ノ垂示ニ從フト、我々天孫民族ガ天祖力ラ授ケラレタ衣食料デゴザイマス、唯サウ云フ食物バカリデナク、土地迄サウ云フ風ニシテ授ケラレタ、我々ノ國土ノ工ミト云フモノハ平素非常ニ頭ニアルノデスガ、日本ト云フモノハ海ガ國ニナツテ居ル、詰リ地下室ガ非常に廣イ、海ガ國ダカラ、海產物ヤ魚介ヤ、海藻ノ類ガ何處ノ國ヨリモ比類ナク餘計獲レル、非常ニ大キナ地下室ヲ持ッテ居ル、地下室ガアルカラ土地ハ非常ニ狭イ、土地ハ非常ニ狭イケレドモ、平地ニハ米ヲ作ツテ、又米ヲ作ルノニ非常ニ適シテ、地形ト云ヒ、水利ト云ヒ、總テガ非常ニ良ク出来テ居ル、二階ニナツテ居ル、満洲デ蒙古デモ五百萬町歩アル、農林省ノ御調ニ依レバ、水田ガ五百萬町歩、未開ノ滿洲蒙古ノ高原地帶ト云フモノガ、十分ニ開カレ、バ……ソレハ農地ノ開發ノ問題デセウケレドモ、アレガ開カレ、バ千萬町歩ノ耕地ヲ作ルコ

トガ出來ル、敢テ國ノ廣サカラ見レバ「ドイツ」ニモ負ケナイ耕地ガ求メラレルノダガ、ソコハテンデ今迄考ヘラレテ居ナカツタ、實持ツテ居ルト云フ國土ハ世界中何處ヲ探しテアルカ、非常ニ國土ノ工ミノ立派サト美シテ、サウシテ海ノ中ニ非常ニ廣イ地下室ヲ授ケラレタ食物デアルト云フコトカラ考ヘ合スト、絹ト云フモノガゴンナニ唯外國賣サ、ソレカラ米ト蠶絲ト云フモノガ天孫ニ衣料トシテ發達シナカツタノデアラウカ、今ノ商品ダケデアルト云フコトハ甚ダ不可解ナルモノノヤウニ考ヘル、モット國民的ナルモノノヤウニ考ヘル、モット國民的ナノ少量ノモノガ上流貴人ノ贍澤被服料ト云フコトニナツテ居ル、斯ウ云フヤウナ向ニ絹ガナツテシマッタノハ、絹ノ向キ方ガ初カラ達ツテ居タノデヤナイカ、科學者ダノ技術者ダノト言フケレドモ、方向ヲ與ヘマセヌト、唯外人向ニ御氣ニ入ルヤウナモノバカリ作ツテ居テ、國用トシテノ考ヘ方ハ丸デ持タレナカツタ、デ畜産ノヤウナモノモ今度ノ機構改革デ新ラシイ動向ヲ與ヘラレルコトハ非常ナ私共ハ贊成且満足ナンデゴザイマスガ、何デモ、技術デモ科學デモ、良イ動向ヲ與ヘテヤラナイト餘計ナ方向ニ發展シテシマフ、私共ノ想像ヲ許シマスナラバ、絹ハモット／＼米ト同ジヤウニ立派ナ被服料デアル筈デ、保溫ノ點ニ於テモ強靱性ニ於キマシテモ、又美觀ニ於キマシテモ、非常ニ價値ノアル衣料デアル筈ダト思フノデアルヤウニ神カラ授ケラレタ民族ノ食料ダ、衣服ダト云フコトニハナラヌト思フノ

デアリマス、是ハ蠶絲業ノ向ヒ方ガ間違テ居ルノデアリマス、酒井伯爵ノ金雞學院ノ安岡正篤サン、彼ノ方ガ少シ古イ事ダカラニチヨット書イテ居フレタコトガアリマスガ、全然彼ノ方ノ考デハ現在ノ蠶絲業ト云フモノニ非常ナ異存ガオアリノヤウデアル、私共モソレガ始終氣ニナシテ居ツタ、ソレダカラシテ斯ウ云フ劃期的變革ト云フヤウナ言葉モ出タノデ、斯ウ云フ機會ニ養蠶業ノ向キ、動向ニ付テ何カ變ヘテ行ク考ヲ持ツテ居ラレルカ、持タナケレバナラスト思ヒマスガ、ドウデスカ、ト云フ意味デ御尋ネシシタノデアリマス、現在ノ品質ガ低下スルバカリデナク、絹其ノモノノ質ガ變ツテ居ルコトニ付テ考ヘナケレバナラヌト思フカラソレヲ伺ヒタイ

タヤウナ農地開發法案ヲ出シマシテ、サウシテ今後ノ食糧政策ハ出來ルダケ此ノ國內ニ於テ充足シ得ルコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、先程御話ノ小麦トカ卵ト云フ物語デアリマシタガ、農林省モサウ云フ見地カラ、結局矢張リ國內ニ於テサウ云フ物ハ自給自足シナケレバイカスト云フ氣持デ、卵ノ如キモ數年前三ニ殆ド自給計畫ヲ國内ニ立テマシテ、現在デハ上海其ノ他ノ方面カラモ殆ド卵ノ輸入ヲ見ナイ、斯ウ云フ状態ニナツテ居リマス、小麥ノ如キモ從來「カナダ」カラ四五百萬石入レテ居リマシタノモ、今日テヘ國內ニ於テ小麦千二百萬石、大麥、裸麥千三百萬石近クノモノガ獲レルト云フコトニナツテ參リマシタノモ、矢張リ皆國土ニ於テ日本人ノ食べ物フ成長サセルト云フコトカラ來テ居ルノデゴザイマシテ、農林省ノ内部ニ於テサウ云フコトヲ申上ゲタ者ガアルカドウカ知リマセヌガ、唯「カロリー」カラノミ總テノ食糧政策ヲ考ヘテ居ルノデハナイト云フコトハハッキリ申上ゲテ宜カラウト存ジテ居リマス、ソコデ蠶絲ノ問題ガ同ジ考ヘ方デ行カナケレバナラヌデヤナイカト云フ御話デアリマスガ、是モ明治迄ハ殆ド海外輸出ト云フモノハナク、生絲ト云フモノハ國內ノ織物トシテ使ハレテ居ツタノデアリマスガ、明治以後外國貿易ト云フモノガ段々ト盛ニナツテ參リマシテ、日本デ出來ルモノハ、或物ハ外國ニ出シ、外國カラ必要ナ物ハ日本ニ持ツテ來ル、即チ海外貿易ト云フモノヲ相當ニ振興サセテ參リマヌケレバ、是ハ國力ノ増加ト云フコトニ大イニ缺ケル譯デアリマスカラ、從ツテサウ云フ點ニ重心ヲ置イテ參リマスト、蠶絲

ト云フヤウナモノハ元々國民ノ衣服原料トシテ大事ナモノデアリマスケレドモ、從來カラ兎モ角蠶絲關係ノ被服類ト云フモノハ高級ノモノト云フ思想ガ強クゴザイマシタ爲ニ、從ツテ一般國民ガ之ヲ用ヒマセヌデ、一般ノ國民ハ寧ロ海外カラ輸入シマスル所ノ木綿、棉花ニ依ツテ作ル木綿ヲ重用スルト云フヤウナ關係カラ、今日ノヤウナ衣服狀態ガ來テ居ルノデアリマス、其ノ結果蠶絲ニ付キマシテモ、海外へ出マスモノニ付テハ出來ルダケ、矢張リ海外ノ需要ニ合フヤウナ纖維ニ致シマセヌト賣レ行キガ惡イト云フ所カラ、サウ云ツタヤウナ生産ニ力ヲ入れテ參リマシタシ、國內デ使ヒマス生絲ト云フモノニ付テハ、海外ノモノト違ツタ又行キ方デ生産ヲ助長シテ居ルト云フヤウナ關係デ今日迄來マシタコトハ、是ハ必ズシモ先程申シマシタ食糧問題トハ違ツタ意味ガ蠶絲對策ニハ從來カラ考ヘラレテ居タノデアリマス、ソレヲ今回ハサウ云フヤウナ考ヘ方ダケデハ非常ニ國家ノ情勢カラ見テ危險性ガアル、寧ロ海外依存ヨリハ、國內纖維ノ不足ヲ充足スル方面ニ重點ヲ置ク方ガ必要デアルト云フノデ今回ノ根本對策ガ立テラレルノゴザイマスカラ、是カラノ蠶絲業ノ指導ト云フモノハ先程申上ゲテ居リマスルヤウニ、國內纖維ノ充足ト云フコトニ重點ヲ置イテ參リマスカラ、從ツテ蠶種ガシロ、又繭ニシロ、色々特殊ノモノニ重點ヲ置キマシテ、サウシテ日本ノ國民ガ平常用ヒマス所ノ被服類ニ適應シタ蠶種ナリ繭ト云フモノヲ生産シテ行クト云フコトニナッテ參ラナケレバナラスト思フノデゴザイマス、唯食糧ト被服類トハ多少違フ點ハ、ダレー」ノ血ト土トニ於テハ、是ハ主ト

シテ食糧カラ論ジテ居ルノデアリマシテ、  
レーモ餘り強ク觸レテ居ラナイヤウニ私共  
ハ伺ツテ居リマス、從ツテ蘭、生絲ニ付キマ  
シテモ、「ダグレー」ノ考ヘ方デ今後國內ニ之  
ヲ使ツテ行クト云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ラ  
ナイノデ、是ハ國際情勢ノ必然性カラ斯ウセ  
ガルヲ得ナクナツテ參リマシタノデ、斯ウ  
云ツタヤウナ方向ヲ執リタイ、斯ウ云ツタ  
ヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

モノヲ國策トシテ相當ニ取上ゲルト云フ爲ニ、此ノ統制會社ヲ御造リニナッタト云フコトデアレバ、私ハ寧ロ其ノ生絲ノ價格ト見テ戴ク必要ガアルノデナカラウカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此ノ法律案ノ出來マセヌ前デモ嘗テ私ハ素人デ詳シイコトハ分リマセヌガ、御質問ヲ申上ゲタ時ニ、輸出向ノ生絲ト、國內向ノ絲ト云フモノノ値段ヲ別々ニ立テル譯ニイカヌモノカト云フ御質問ヲシタ時ニ、確力當時蠶絲局長デアラレタ井野次官ハ、理想トシテハ宜イガ、實際問題トシテハ困難デアルト云フコトノ御答辯ヲ戴イタノデアリマス、私ハソレ以上ニ何モ申上ゲナカッタノデアリマスガ、今日ハ丁度其ノ時期ニ寧ロ到達シタノデハナイカト云フコトヲ痛切ニ感ジテ居ル、其ノ意味カラ若モ此ノ蠶絲業統制法案ガ出來タトスルナラバ、折角ノ御名案モ今此ノ内容ヲ拜見シタ程度デハ甚ダ不徹底ナモノニナッテシマフ、ソコニ先般來御質問ノゴザイマシタ會社ガ之ヲ統制スルト品質ガ下ルダラウト云フ御心配が自然又起ルグラウト思フ、ドウゾ折角斯様ニ國內ノ生絲ヲ統制サレルナラバ、本當ニ一元化シテ總テヲ統制ノ範圍ニ御置キニナッテ、其ノ上デ輸出向ノ生絲數量等モ政府ト當業者ノ間ニ適宜御判定ニナッテ、其ノ範圍内ニ於ケル生絲ニ對シテハ又輸出向ノ生戴トシテ値段ヲ立テ戴ク、其ノ外ノ國內向ノ短纖維ト云フモノヲ中心トシテノ値段ハ別箇ニ又十分國內向キトシテノ需要ニ應ジ得ルヤウナ値段ヲ別ニ又立テルト云フニ本建ノ建前デ御考慮戴クナラバ、私ハサウ云フ問題ハ寧ロ御心配ハ要ラナイヂヤナイカト思フ、成ル程ソコニハ

外國ノ思惑ト云フモノガアツテ、一面ニハ國内向ノ生絲ノ値段ヲサウ云フコトニスルトコトデアリマス、左様見テ戴ク必要ガアルノデナカラウカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此ノ法律案ノ出來マセヌ前デモ嘗テ私ハ素人デ詳シイコトハ分リマセヌガ、御質問ヲ申上ゲタ時ニ、輸出向ノ生絲ノ値段ヲサウ云フコトニスルトコトデアリマスガ、ソレハ絲ノ本質其ノモノガ全ク違ツタ建設前デ考ヘラレマスカラ、片方ニ値段ガ如何ニ安クテモ、輸出生絲ノ値段ニ何等影響ヲ及スコトハアリ得ナイト考ヘル、其ノ邊ガ所謂根本的ノ國策トシテ國ノ力ヲモット強ク御發動ニナルナラバ、私ハ其ノ位ノコトハ相當出來ルノデナカラウカト思フノデス、而モ左様ナ考デ此ノ法律案ヲ拜見致シマスト、一面國內向生絲トシテ短纖維ヲ研究シ實業方面ニ向ケテ居ルノダガト云フ、斯ク云フ御話ノ一面ニハ、今日迄ノ桑ノ段別ヲ一割減ラス、サウシテ繭ノ生產ヲ八千萬貫ニ止メルト云フ御説明ガアルヤウデスガ、私ハソコニ又不徹底ナ點ガアツテ、國內向ノ短纖維トシテ之ヲ「スフ」以上ノ國策的才立場カラ羊毛ノ代用品、或ハ「スフ」ガ色々ノ羊毛其ノ他ニ利用サレル方面ヲモ、此ノ短纖維ニ依ツテ充足シヨウト云フ計畫ノ下ニ大量生産ニ御向ニナルナラバ私ハ品質ト共ニ値段モ決シテ心配ナイ値段モ立チ得ルト考ヘテ居ル、而モソレニモ拘ラズ其ノ生產額ヲ八千萬貫ニ止メヤウ、或ハ桑畑ヲ一割減ラス云フヤウナ、生產數量ヲ御限定ニナルト云フト、當然生產費ノ方ニ影響シテ來ル、ソコニ又生產者ガ非常ニ窮屈ナヤリ難イ點ガアルノデナカラウカト云フコトヲ私共ハ考ヘサセラレルノデアリマス、成ル程食糧生產ト云フコトモ一面ニハ必要害ヲ除ク爲ノ色々ナ害蟲ヲ驅除スル爲ノ藥

品スラ、今日ハ思フヤウニ得ラレナイト云フヤウナ情勢ニ伺テ居ルノデアリマス、左様ノ無理ヲシテ迄、桑園ヲ態々御潰シニナル必值切ラレル例ガアルト云フ御心配モアッタノデスガ、ソレハ絲ノ本質其ノモノガ全ク違ツタ建設前デ考ヘラレマスカラ、片方ニ値段ガ如何ニ安クテモ、輸出生絲ノ値段ニ何等影響ヲ及スコトハアリ得ナイト考ヘル、其ノ邊ガ所謂根本的ノ國策トシテ國ノ力ヲモット強ク御發動ニナルナラバ、私ハ其ノ位ノコトハ相當出來ルノデナカラウカト思フノデス、而モ左様ナ考デ此ノ法律案ヲ拜見致シマスト、一面國內向生絲トシテ短纖維ヲ研究シ實業方面ニ向ケテ居ルノダガト云フ、斯ク云フ御話ノ一面ニハ、今日迄ノ桑ノ段別ヲ一割減ラス、サウシテ繭ノ生產ヲ八千萬貫ニ止メルト云フ御説明ガアルヤウデスガ、私ハソコニ又不徹底ナ點ガアツテ、國內向ノ短纖維トシテ之ヲ「スフ」以上ノ國策的才立場カラ羊毛ノ代用品、或ハ「スフ」ガ色々ノ羊毛其ノ他ニ利用サレル方面ヲモ、此ノ短纖維ニ依ツテ充足シヨウト云フ計畫ノ下ニ大量生産ニ御向ニナルナラバ私ハ品質ト共ニ値段モ決シテ心配ナイ値段モ立チ得ルト考ヘテ居ル、而モソレニモ拘ラズ其ノ生產額ヲ八千萬貫ニ止メヤウ、或ハ桑畑ヲ一割減ラス云フヤウナ、生產數量ヲ御限定ニナルト云フト、當然生產費ノ方ニ影響シテ來ル、ソコニ又生產者ガ非常ニ窮屈ナヤリ難イ點ガアルノデナカラウカト云フコトヲ私共ハ考ヘサセラレルノデアリマス、成ル程食糧生產ト云フコトモ一面ニハ必要害ヲ除ク爲ノ色々ナ害蟲ヲ驅除スル爲ノ藥

○政府委員(井野碩哉君)曾ツテ肝付男爵ト色々輸出向ノ生絲ト國用向ノ生絲ト價格問題ニ付テ、此ノ委員會デ御話合ヲ致シタリマスガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ對シテ、成ル程他國ノコトデハゴザイマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ足ラヌ分ノ食糧ノ如キハ、寧ロ滿洲ニ致シマス、此ノ點ニ對シマスル農林當局依存シテ戴クコトガ、今日ノ國策カラ見テモ當然考ヘラレルコトダラウト思フノデアリマスガ、先般來色々ナ御質問ヲ拜見致シマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ對シテ、成ル程他國ノコトデハゴザイマスルガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルナラバ、ソレダケ滿洲ニ御掛ケニナレバ、ヨリ以上ノ效果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産計畫ノ一翼ヲ積極的ニ御考ヘ戴イテ、國内的にはアレダケノ努力ト經費ヲ御掛ケニナシテモ、モウ少シ滿洲ト云フモノノ食糧增産計畫ノ下ニ効果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産ト共ニ値段モ決シテ心配ナイ値段モ立チ得ルト考ヘテ居ル、而モソレニモ拘ラズ其ノ生產額ヲ八千萬貫ニ止メヤウ、或ハ桑畑ヲ一割減ラス云フヤウナ、生產數量ヲ御限定ニナルト云フト、當然生產費ノ方ニ影響シテ來ル、ソコニ又生產者ガ非常ニ窮屈ナヤリ難イ點ガアルノデナカラウカト云フコトヲ私共ハ考ヘサセラレルノデアリマス、成ル程食糧生產ト云フコトモ一面ニハ必要害ヲ除ク爲ノ色々ナ害蟲ヲ驅除スル爲ノ藥

○政府委員(井野碩哉君)曾ツテ肝付男爵ト色々輸出向ノ生絲ト國用向ノ生絲ト價格問題ニ付テ、此ノ委員會デ御話合ヲ致シタリマスガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ足ラヌ分ノ食糧ノ如キハ、寧ロ滿洲ニ致シマス、此ノ點ニ對シマスル農林當局依存シテ戴クコトガ、今日ノ國策カラ見テモ當然考ヘラレルコトダラウト思フノデアリマスガ、先般來色々ナ御質問ヲ拜見致シマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ對シテ、成ル程他國ノコトデハゴザイマスルガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルナラバ、ソレダケ滿洲ニ御掛ケニナレバ、ヨリ以上ノ效果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産計畫ノ一翼ヲ積極的ニ御考ヘ戴イテ、國内的にはアレダケノ努力ト經費ヲ御掛ケニナシテモ、モウ少シ滿洲ト云フモノノ食糧増産計畫ノ下ニ効果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産ト共ニ値段モ決シテ心配ナイ値段モ立チ得ルト考ヘテ居ル、而モソレニモ拘ラズ其ノ生產額ヲ八千萬貫ニ止メヤウ、或ハ桑畑ヲ一割減ラス云フヤウナ、生產數量ヲ御限定ニナルト云フト、當然生產費ノ方ニ影響シテ來ル、ソコニ又生產者ガ非常ニ窮屈ナヤリ難イ點ガアルノデナカラウカト云フコトヲ私共ハ考ヘサセラレルノデアリマス、成ル程食糧生產ト云フコトモ一面ニハ必要害ヲ除ク爲ノ色々ナ害蟲ヲ驅除スル爲ノ藥

○政府委員(井野碩哉君)曾ツテ肝付男爵ト色々輸出向ノ生絲ト國用向ノ生絲ト價格問題ニ付テ、此ノ委員會デ御話合ヲ致シタリマスガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ足ラヌ分ノ食糧ノ如キハ、寧ロ滿洲ニ致シマス、此ノ點ニ對シマスル農林當局依存シテ戴クコトガ、今日ノ國策カラ見テモ當然考ヘラレルコトダラウト思フノデアリマスガ、先般來色々ナ御質問ヲ拜見致シマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ對シテ、成ル程他國ノコトデハゴザイマスルガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルナラバ、ソレダケ滿洲ニ御掛ケニナレバ、ヨリ以上ノ效果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産計畫ノ一翼ヲ積極的ニ御考ヘ戴イテ、國内的にはアレダケノ努力ト經費ヲ御掛ケニナシテモ、モウ少シ滿洲ト云フモノノ食糧増産計畫ノ下ニ効果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産ト共ニ値段モ決シテ心配ナイ値段モ立チ得ルト考ヘテ居ル、而モソレニモ拘ラズ其ノ生產額ヲ八千萬貫ニ止メヤウ、或ハ桑畑ヲ一割減ラス云フヤウナ、生產數量ヲ御限定ニナルト云フト、當然生產費ノ方ニ影響シテ來ル、ソコニ又生產者ガ非常ニ窮屈ナヤリ難イ點ガアルノデナカラウカト云フコトヲ私共ハ考ヘサセラレルノデアリマス、成ル程食糧生產ト云フコトモ一面ニハ必要害ヲ除ク爲ノ色々ナ害蟲ヲ驅除スル爲ノ藥

○政府委員(井野碩哉君)曾ツテ肝付男爵ト色々輸出向ノ生絲ト國用向ノ生絲ト價格問題ニ付テ、此ノ委員會デ御話合ヲ致シタリマスガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ足ラヌ分ノ食糧ノ如キハ、寧ロ滿洲ニ致シマス、此ノ點ニ對シマスル農林當局依存シテ戴クコトガ、今日ノ國策カラ見テモ當然考ヘラレルコトダラウト思フノデアリマスガ、先般來色々ナ御質問ヲ拜見致シマスルガ、滿洲ノ食糧ハ増產計畫ト云フモノニ對シテ、成ル程他國ノコトデハゴザイマスルガ、日滿一心一德ノ建前カラ考ヘマスルナラバ、ソレダケ滿洲ニ御掛ケニナレバ、ヨリ以上ノ效果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産計畫ノ一翼ヲ積極的ニ御考ヘ戴イテ、國内的にはアレダケノ努力ト經費ヲ御掛ケニナシテモ、モウ少シ滿洲ト云フモノノ食糧増産計畫ノ下ニ効果ガ上ルト同時ニ、何モ此ノ生産ト共ニ値段モ決シテ心配ナイ値段モ立チ得ルト考ヘテ居ル、而モソレニモ拘ラズ其ノ生產額ヲ八千萬貫ニ止メヤウ、或ハ桑畑ヲ一割減ラス云フヤウナ、生產數量ヲ御限定ニナルト云フト、當然生產費ノ方ニ影響シテ來ル、ソコニ又生產者ガ非常ニ窮屈ナヤリ難イ點ガアルノデナカラウカト云フコトヲ私共ハ考ヘサセラレルノデアリマス、成ル程食糧生產ト云フコトモ一面ニハ必要害ヲ除ク爲ノ色々ナ害蟲ヲ驅除スル爲ノ藥

マシタル所ノ一定ノ價格デ會社ガ買入レ  
シテ、サウシテ買入レマシタ會社ガ國用向  
ノ絲ヲ引キマス製絲家ニ其ノ繭ゴトデ賣リ  
マシテ、サウシテ國用生絲ノ製絲家ガ引イ  
タモノヲ、今度會社ガ買フト云フノデアリ  
マスカラ、國用生絲ノ値段ト云フモノモ、  
輸出向ノ生絲トノ値段トハ離レタ單獨ノ、諸  
リ繭ノ生產費カラ生ジテ來マスル値デ決ツ  
テ來ルノデアリマス、デアリマスルカカ輸  
出向ノ生絲トハ絶縁ヲサレルノデアリマス、  
處ガ輸出向生絲ノ方ハ、是ハ現在ノ狀態ニ  
於テハマダ海外ニ於テ外貨ノ獲得ト云フ必  
要モアリマスジ、又色々ノ機構上ノ問題モ  
アリマスノデ、此ノ點ハ國用生絲トハ違タ  
扱ヒヲスル、即チ海外ノ需要ニ應ジテ、相  
當ニ値幅ガアル動キヲソニ残シテ置クト  
云フノデアリマスカラ、輸出向ノ生絲ト、  
國用向生絲ト云フモノハ、ハッキリ二階段ニ  
價格ガナツテ參ルノデアリマス、デアリマス  
ルカラ今度ノ統制ハ、男爵ノ御主張ニナリ  
マシタヤウナ、根本的ノ一つノ考へ方ヲ之  
ニ加ヘテ居ルト云フコトヲ御諒承願ヒタイ  
ノデアリマス、從ツテ又只今御議論ノアリマ  
シタ養蠶對策ニ於キマシテモ、國內纖維ノ  
充足ト云フコトニ重キヲ置クナラバ、寧ロ  
繭ノ增産コソ必要デアレ、減產ヲスルト云  
フコトハ不適當デヤナイカト云フコトモ、  
是モ八千萬貫ノ繭ヲ造ルト云フコトハ、強  
チ減產ト云フ氣持デ致シテ居ルノデハナイ  
ノデアリマス、現在輸出ノ減退ヲ考慮ニ入  
レマシテ、サウシテ大體八千萬貫程度ガ今  
日ノ内外ヲ通ジテノ需要ニ適當デハナカラ  
ウト云フ目安カラ、八千萬貫ニ致シテ居ルノ  
デアリマス、六萬町歩ノ桑園ヲ整理致シマ  
シテ、之ヲ食糧ニ向ケルト云フコトハ、繭

ノ方面カラ減產ノ必要ニ依ツテ整理スルト  
云フノデハゴザイマセヌノデ、食糧自體力  
ヲ見テ、今日御承知ノヤウニ米麥ニ相當ニ  
窮屈ナ點ガアリマスノデ、甘藷、馬鈴薯其  
ノ他ノ副食物ヲ以テ出來ルダケ補ツテ行カ  
ウ、ソレニハ今御話ノヤウニ、滿洲ニ於テ  
モツト增產ノ餘地ガアルノデハナカラウカ  
ト云フコトデアリマシタガ、是モ々研究  
致シタノデアリマス、本年滿洲ニ於テ米ガ  
一體ドレ位出來ルカト、云フコトヲ研究致シ  
マシタガ、結局相當ノ勞力ト費用トヲ以チ  
マシテモ、一萬二三千町歩シカ本年ハ米ガ  
作レナインデアリマス、雜穀等ニ付キマシ  
テハ尙マダ他ニ餘地ガアリマスガ、米トシ  
テハ滿洲ニ二百萬町歩ノ水田が出來得ルト  
云フ調査ハ出來テ居リマスガ、之ヲ實行シ  
マスノニハ非常ニ金ト勞力トガ要ル、處ガ滿  
洲ハ御承知ノヤウニ經濟上ノ事情ニ於テ、  
連モ新シイ仕事ヲ起シ得ナイ實情ニゴザイ  
マスノデ、本年、明年ノ增產計畫トシテ滿  
洲ニ依存スルト云フ譯ニ行カナイト云フ實  
情ニアリマスノデ、出來ルダケ國內ニ於テ  
食糧ノ問題ヲ解決致シテ參リタイト云フ所  
カラ、桑園ノ中モソレニ向キマスモノヲ  
大體六萬町歩程狃ヒマシテ、サウシテソレ  
ニ食糧增產ヲ致シテ參リタイ、斯ウ云フ風  
ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、結局繭ノ減  
產ヲ目標ニシテ、ソレヲ致シテハ居ラヌト  
云フコトヲ御理解願ヒタイノデアリマス、  
尙國內織維ノ爲ノ特殊繭ヲ造リマス爲ニ、  
モット現存ノ桑園ヲ能率的ニ致シマスコトニ  
付テハ、我々モ更ニ努力致シテ參リタイ、  
現在御承知ノヤウニ一段歩ノ桑カラ十五貫  
モ繭ガ取レル、此ノ状態ハ非常ニ私共ハ平  
均率トシテハ低イト思ツテ居リマス、實際

良イ養蠶經營ニナリマスルト、一段歩カラ  
百貫近クモ繭ヲ取テ居ル實例モアルノデア  
リマスカラ、十五貫ノ繭ト云フモノノ單位  
ヲモット上ゲマスコトニ努力シテ參リ、結局  
現在ノ桑園カラ、假ニ六萬町歩整理サレマ  
シテモ、詰リ一割程度整理サレマシテモ、  
九割ノ桑園デ立派ニ八千萬貫、モット需要ガ  
殖エレバ一億萬貫ノ繭ヲ造ル得ルト云フコ  
トニ、我々トシテモ努力致サナケレバナラ  
ヌト思ツテ居リマスケレドモ、サウ云ッタヤ  
ウナ關係カラ現在ハ八千萬貫ト云フ目標ヲ  
樹テテ居ルノデアリマシテ、決シテ養蠶ノ  
減退ト云フ氣持デ色々ナ施設ヲ致シテハ居  
ラナイト云フコトヲ能ク御理解願ヒタイノ  
デアリマス

云フ理由ハ、少シモ發見シ得ナイト思フノデアリマス、今日國策トシテ「スフ」ト云フモノガ有ラユル纖維ノ方面ニ取上ゲラレマシテ、民間ノ非常ナ反対ヲ受ケ、不評判ヲ受ケテ居ルコトハ御承知ノ通りデゴザイマス、改良進歩ヲ圖ツテハ居リマスルガ、元來「スフ」其ノモノハ幾ラ改良シテモ、到底本物ノ棉花或ハ羊毛其ノモノト同ジヤウナモノハ到底出來ナイノガ大體ノ見透シデアルノデアリマス、併シ必要トアレバ敢テ「スフ」モ敢テ否定ハ致シマセヌガ、其ノ「スフ」スラモナカノ思フヤウニ得ラレマセヌシ、而モソレガ爲ニハ、國內ノ木材ハ益々其ノ需要ヲ増ス爲ニ、到ル處禿山ガ生ジマシテ、既ニ今日水害ガナイ迄モ不斷モット水ガ湛ヘラレルベキ筈ノ川ガ、今日殆ド水ガ無クナッテシマフ、是ハ敢テ禿處ダケノ問題デナイト云ツテ憂ヘテ居ル方面スラモアルノデアリマス、斯様ニ「スフ」其ノモノヲ必要トスル爲ニ、「ハルブ」製造ノ爲ノ國內ノ木材迄モ段々ト刈リ減ラサレシマフ、足リナイ部分ハ「ハルブ」トシテ輸入ヲスラ目論ンデ居ルト云フ機會ニ、何モ國內的ニ出來ル立派ナ短纖維ト云フモノヲ、内外ノ需要ヲ見込ンデ御限定ニナル必要ハ、私ハナライデヤナイカト思フノデアリマシテ、其ノ意味カラ、外貨獲得ト云フヨリモ、輸入品ヲ排撃スルト云フ意味カラ申シマシテモ、此ノ短纖維ヲ増産ナサルコトハ、私ハ同時ニ外貨獲得ト同ジ結果ニナリ得ルノヂヤナカラウカト云フコトヲ考ヘルノデアリマシテ、特ニ此ノ生絲ノ如キハ殆ド年々増産致シマシテモ、ソレガ爲ニ國家的資源ハ一ツモ減ラナイト云フ所ノ此ノ生絲ノ非常ナ特徵ガアルト云フコトヲ、私ハ豫々思テ居ルノデアリマシ

テ、其ノ外ノ輸出向ノモノ等ヲ考ヘマスト  
輸出ノ増加スルコトモ結構デアリマスガ、  
同時ニ國內ノ物資ガソレダケ減ラテ行クモ  
ノガ多イノデアリマス、此ノ生絲ダケハ幾  
ラ増産シ、モ國內的物資ハ一ツモ減ラナイ  
デ濟ムト云フ特徵ガアルノデアリマシテ、  
之ニ外貨獲得ノ一面ヲ背負ハセルト同時ニ  
國內向ノ生絲、所謂短纖維ノ増産計畫ニ向  
ケラレルト云フコトハ、非常ニ是ハ妙味ノ  
アル國策ヂヤナイカト云フコトヲ常々考ヘ  
テ居ルノデアリマス、同時ニ又滿洲ト云フ  
モノニ對スル水田ヲ目論ムコトハ、現狀ニ  
於テハ困難デアルカモ知レマセヌガ、國內  
デ今日米バカリヂヤナク、代用食雜穀ノ其ノ  
モノガ既ニ思フヤウニ手ニ入ラナイ時ナラ  
バ、セメテ其ノ雜穀ダケデモ相當滿洲ニ依  
存シテ、而モ桑ノ根ヲ拔イタ後ノ畑ヲ水田  
トスルコトハ全然不可能デアルト云フコト  
スラモ同ヅテ居ルノデアリマス、サウナレバ  
米ガ出來ナイ、桑ヲ拔イテシマッテ雜穀ヲ植  
ユルノデアルナラバ、寧ロ其ノ雜穀ハ滿洲  
ニ依存シテ戴イテ、サウシテ桑ノ增收ト云  
フ方面ニ向ケテ戴ク方ガ寧ロ合理的デヤナ  
イカト云フ風ニ考ヘラレルノデゴザイマス  
ガ、此ノ點ヲ今一應御意見ヲ伺テ置キタイ  
ト思ヒマス

○政府委員(井野碩哉君) 短纖維ノ繭ヲ大  
イニ增産致シマシテ、「スフ」其ノ他ノモノニ  
代ヘテ國內纖維トシテ之ヲ重ク用ヒテ行ク  
ト云フコトニ付キマシテハ、私共モ是非サ  
ウ云ツタヤウナ方向ニ進ミタイトハ考ヘテ  
居リマス、併シ御承知ノヤウニ、マダ短纖  
維ノ繭ト云フモノハ今ハ數量的ニハ僅カシ  
カ出テ居リマセヌ、從ツテ之ヲ消費シマス  
所ノ羊毛工業ニシマシテモ綿紡ニ致シマシ

テモ、直チニ大量的ノモノヲ直グ處理スル  
ト云フコトニナリマスト、非常ニ設備其ノ  
カラ現在ノ繭ノ生產計畫ト云フモノハ、現  
在ノ設備ヲ基礎ニ致シマシテ、サウシテ消  
費者ガ十分ニ消化シ得マスル限度ヲ以テ增  
産ヲ致シテ行キタイ、併シ一朝海外ニ輸出  
ガ全然出來ナイト云フ事態モ考ヘテ行カナ  
ケレバナリマセヌカラ、サウ云フ場合ニハ  
更ニ養蠶方面ニ於テ國內短纖維ノ需要ニ向  
クヤウニ指導モ致シ、又設備等ノ擴充モ圖ッ  
テ、養蠶經營ニハ不安ノナイヤウニ致シテ  
ハ參リタイト考ヘテ居リマスケレドモ、現  
在ノ狀態ニ於テハマダ輸出モ相當ノ望ミハ  
アリマスシ、又國內纖維モ他ノ纖維ヲ以テ  
補ヒ得ル餘地モアルモノデアリマスカラ、  
旁々色々ノ點ヲ睨ミ合セマシテ、現在ニ於テ  
八千萬貫程度ガ適當デアラウト云フ所デ目  
標ヲ立テタノデアリマス、デアリマスルカ  
ラ御說ノヤウニ更ニ今後生產費モ安ク致  
シ、サウシテ國內纖維トシテノ價値ヲ發揮  
致シテ参リマス爲ニハ、サウ云ツタヤウナ方  
面ニ努力致シテ、サウシテ先程申上ゲマジ  
タヤウニ段當ノ收穫モ多ク致シマスシ、又  
品質等ノ改良ニ依ツテ、生產費モ下ゲテ、サウ  
シテ出來ルダケ安イモノヲ國民ニ多く提供  
モ異議ハナイノデアリマシテ、寧ロソコヘ  
進マナケレバナラスト考ヘテ居リマス、併  
シ本年ノ繭ノ目標ヲドウスルガト言ヘバ、  
現在ノ實情ニ即シタ計畫デ行カナケレバ、  
唯理想ダケデ計畫ヲ立テマシテハ、ソコニ  
カ出テ居リマセヌ、從ツテ之ヲ消費シマス  
所ノ羊毛工業ニシマシテモ綿紡ニ致シマシ

テモ、直チニ大量的ノモノヲ直グ處理スル  
ト云フコトニナリマスト、非常ニ設備其ノ  
カラ現在ノ繭ノ生產計畫ト云フモノハ、現  
在ノ設備ヲ基礎ニ致シマシテ、サウシテ消  
費者ガ十分ニ消化シ得マスル限度ヲ以テ増  
産ヲ致シテ行キタイ、併シ一朝海外ニ輸出  
ガ全然出來ナイト云フ事態モ考ヘテ行カナ  
ケレバナリマセヌカラ、サウ云フ場合ニハ  
更ニ養蠶方面ニ於テ國內短纖維ノ需要ニ向  
クヤウニ指導モ致シ、又設備等ノ擴充モ圖ッ  
テ、養蠶經營ニハ不安ノナイヤウニ致シテ  
ハ參リタイト考ヘテ居リマスケレドモ、現  
在ノ狀態ニ於テハマダ輸出モ相當ノ望ミハ  
アリマスシ、又國內纖維モ他ノ纖維ヲ以テ  
補ヒ得ル餘地モアルモノデアリマスカラ、  
旁々色々ノ點ヲ睨ミ合セマシテ、現在ニ於テ  
八千萬貫程度ガ適當デアラウト云フ所デ目  
標ヲ立テタノデアリマス、デアリマスルカ  
ラ御說ノヤウニ更ニ今後生產費モ安ク致  
シ、サウシテ國內纖維トシテノ價値ヲ發揮  
致シテ参リマス爲ニハ、サウ云ツタヤウナ方  
面ニ努力致シテ、サウシテ先程申上ゲマジ  
タヤウニ段當ノ收穫モ多ク致シマスシ、又  
品質等ノ改良ニ依ツテ、生產費モ下ゲテ、サウ  
シテ出來ルダケ安イモノヲ國民ニ多く提供  
モ異議ハナイノデアリマシテ、寧ロソコヘ  
進マナケレバナラスト考ヘテ居リマス、併  
シ本年ノ繭ノ目標ヲドウスルガト言ヘバ、  
現在ノ實情ニ即シタ計畫デ行カナケレバ、  
唯理想ダケデ計畫ヲ立テマシテハ、ソコニ  
カ出テ居リマセヌ、從ツテ之ヲ消費シマス  
所ノ羊毛工業ニシマシテモ綿紡ニ致シマシ

居ルノニ過ギナインデアリマス、又食糧政  
策ト睨ミ合セマシテノ桑園問題ハ、先程申  
上ゲマシタヤウニ満洲ノ水田開發ハ困難デ  
ト云フコトニナリマスト、非常ニ設備其ノ  
カラ現在ノ繭ノ生產計畫ト云フモノハ、現  
在ノ設備ヲ基礎ニ致シマシテ、サウシテ消  
費者ガ十分ニ消化シ得マスル限度ヲ以テ増  
産ヲ致シテ行キタイ、併シ一朝海外ニ輸出  
ガ全然出來ナイト云フ事態モ考ヘテ行カナ  
ケレバナリマセヌカラ、サウ云フ場合ニハ  
更ニ養蠶方面ニ於テ國內短纖維ノ需要ニ向  
クヤウニ指導モ致シ、又設備等ノ擴充モ圖ッ  
テ、養蠶經營ニハ不安ノナイヤウニ致シテ  
ハ參リタイト考ヘテ居リマスケレドモ、現  
在ノ狀態ニ於テハマダ輸出モ相當ノ望ミハ  
アリマスシ、又國內纖維モ他ノ纖維ヲ以テ  
補ヒ得ル餘地モアルモノデアリマスカラ、  
旁々色々ノ點ヲ睨ミ合セマシテ、現在ニ於テ  
八千萬貫程度ガ適當デアラウト云フ所デ目  
標ヲ立テタノデアリマス、デアリマスルカ  
ラ御說ノヤウニ更ニ今後生產費モ安ク致  
シ、サウシテ國內纖維トシテノ價値ヲ發揮  
致シテ参リマス爲ニハ、サウ云ツタヤウナ方  
面ニ努力致シテ、サウシテ先程申上ゲマジ  
タヤウニ段當ノ收穫モ多ク致シマスシ、又  
品質等ノ改良ニ依ツテ、生產費モ下ゲテ、サウ  
シテ出來ルダケ安イモノヲ國民ニ多く提供  
モ異議ハナイノデアリマシテ、寧ロソコヘ  
進マナケレバナラスト考ヘテ居リマス、併  
シ本年ノ繭ノ目標ヲドウスルガト言ヘバ、  
現在ノ實情ニ即シタ計畫デ行カナケレバ、  
唯理想ダケデ計畫ヲ立テマシテハ、ソコニ  
カ出テ居リマセヌ、從ツテ之ヲ消費シマス  
所ノ羊毛工業ニシマシテモ綿紡ニ致シマシ

居ルノニ過ギナインデアリマス、又食糧政  
策ト睨ミ合セマシテノ桑園問題ハ、先程申  
上ゲマシタヤウニ満洲ノ水田開發ハ困難デ  
ト云フコトニナリマスト、非常ニ設備其ノ  
カラ現在ノ繭ノ生產計畫ト云フモノハ、現  
在ノ設備ヲ基礎ニ致シマシテ、サウシテ消  
費者ガ十分ニ消化シ得マスル限度ヲ以テ増  
産ヲ致シテ行キタイ、併シ一朝海外ニ輸出  
ガ全然出來ナイト云フ事態モ考ヘテ行カナ  
ケレバナリマセヌカラ、サウ云フ場合ニハ  
更ニ養蠶方面ニ於テ國內短纖維ノ需要ニ向  
クヤウニ指導モ致シ、又設備等ノ擴充モ圖ッ  
テ、養蠶經營ニハ不安ノナイヤウニ致シテ  
ハ參リタイト考ヘテ居リマスケレドモ、現  
在ノ狀態ニ於テハマダ輸出モ相當ノ望ミハ  
アリマスシ、又國內纖維モ他ノ纖維ヲ以テ  
補ヒ得ル餘地モアルモノデアリマスカラ、  
旁々色々ノ點ヲ睨ミ合セマシテ、現在ニ於テ  
八千萬貫程度ガ適當デアラウト云フ所デ目  
標ヲ立テタノデアリマス、デアリマスルカ  
ラ御說ノヤウニ更ニ今後生產費モ安ク致  
シ、サウシテ國內纖維トシテノ價値ヲ發揮  
致シテ参リマス爲ニハ、サウ云ツタヤウナ方  
面ニ努力致シテ、サウシテ先程申上ゲマジ  
タヤウニ段當ノ收穫モ多ク致シマスシ、又  
品質等ノ改良ニ依ツテ、生產費モ下ゲテ、サウ  
シテ出來ルダケ安イモノヲ國民ニ多く提供  
モ異議ハナイノデアリマシテ、寧ロソコヘ  
進マナケレバナラスト考ヘテ居リマス、併  
シ本年ノ繭ノ目標ヲドウスルガト言ヘバ、  
現在ノ實情ニ即シタ計畫デ行カナケレバ、  
唯理想ダケデ計畫ヲ立テマシテハ、ソコニ  
カ出テ居リマセヌ、從ツテ之ヲ消費シマス  
所ノ羊毛工業ニシマシテモ綿紡ニ致シマシ

居ルノニ過ギナインデアリマス、又食糧政  
策ト睨ミ合セマシテノ桑園問題ハ、先程申  
上ゲマシタヤウニ満洲ノ水田開發ハ困難デ  
ト云フコトニナリマスト、非常ニ設備其ノ  
カラ現在ノ繭ノ生產計畫ト云フモノハ、現  
在ノ設備ヲ基礎ニ致シマシテ、サウシテ消  
費者ガ十分ニ消化シ得マスル限度ヲ以テ増  
産ヲ致シテ行キタイ、併シ一朝海外ニ輸出  
ガ全然出來ナイト云フ事態モ考ヘテ行カナ  
ケレバナリマセヌカラ、サウ云フ場合ニハ  
更ニ養蠶方面ニ於テ國內短纖維ノ需要ニ向  
クヤウニ指導モ致シ、又設備等ノ擴充モ圖ッ  
テ、養蠶經營ニハ不安ノナイヤウニ致シテ  
ハ參リタイト考ヘテ居リマスケレドモ、現  
在ノ狀態ニ於テハマダ輸出モ相當ノ望ミハ  
アリマスシ、又國內纖維モ他ノ纖維ヲ以テ  
補ヒ得ル餘地モアルモノデアリマスカラ、  
旁々色々ノ點ヲ睨ミ合セマシテ、現在ニ於テ  
八千萬貫程度ガ適當デアラウト云フ所デ目  
標ヲ立テタノデアリマス、デアリマスルカ  
ラ御說ノヤウニ更ニ今後生產費モ安ク致  
シ、サウシテ國內纖維トシテノ價値ヲ發揮  
致シテ参リマス爲ニハ、サウ云ツタヤウナ方  
面ニ努力致シテ、サウシテ先程申上ゲマジ  
タヤウニ段當ノ收穫モ多ク致シマスシ、又  
品質等ノ改良ニ依ツテ、生產費モ下ゲテ、サウ  
シテ出來ルダケ安イモノヲ國民ニ多く提供  
モ異議ハナイノデアリマシテ、寧ロソコヘ  
進マナケレバナラスト考ヘテ居リマス、併  
シ本年ノ繭ノ目標ヲドウスルガト言ヘバ、  
現在ノ實情ニ即シタ計畫デ行カナケレバ、  
唯理想ダケデ計畫ヲ立テマシテハ、ソコニ  
カ出テ居リマセヌ、從ツテ之ヲ消費シマス  
所ノ羊毛工業ニシマシテモ綿紡ニ致シマシ

イデアリマセウカ、ソコノ所ヲ一ツハッキリ  
サシテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(吉田清二君) 内地ノ方デ消費

致シマス生絲ニ付キマシテハ、繭ソレカラ  
生絲ノ加工費等、生産費ヲ下カラ積上ゲタ  
所ノ値段デ決メテ參ル、サウシタ會社ノ買  
値又賣値ト云フモノヲ決メテ行ク、輸出ノ  
方ノ相場ハ、價格ハ、是ハ繭ノ方ハ勿論、  
生産費デ一手ニ買取ルノデアリマス、ソレ  
ヲ製絲家ニ配給致シマシテ、ソレヲ以テ造ツ  
タ製絲家ガ、自己ノ計算ニ於テ、現在ノ方  
法ニ依リマシテ、横濱神戸ノ輸出生絲ノ市  
場ニ於テ、現在ノ方法ニ依ッテ販賣致シマシ  
テ、ソコデ所謂現在ノ相場ト云フモノニ依ッ  
テ取引シテ行ク、會社ガ一手デ買取りマシ  
テ、會社ノ社長ノ決メタ、一個人ノ決メタ  
値段デ賣ツテ行クト云フヤリ方ヲ取ラナイ  
方ガ宜シイ、斯ウ云フコトニ致シテ居ルノデ  
アリマス、ソレハ輸出生絲ノ方ハマア無闇  
ニ海外ヘ高ク賣付ケルト云フコトヲ狙ッテ居  
ル譯デハナイノデアリマスガ、海外ニ於テ  
買ツテ吳レテ宜シイ限度ニ於テハ、出來ルダ  
ケ高ク買ツテ貰フコトガ外貨獲得ニモ宜シ  
イ、ソコデマア一口ニ結論ヲ申シマスレバ、  
内地ノ方ハ餘り高クセヌデ宜シケレバセヌ  
デ置ク、外國ヘハ高ク賣レルモノナラ高ク  
賣リタク、コ、デ所謂一本建ニ出來ルモノ  
ナラヤリタク、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ル  
コトハ、今次官カラ申サレタ通リデアリマ  
スガ、之ヲ内外一緒ニ、生產サレタ全部ノ  
生絲ヲ、一人ノ者ガ一ト所ニ買取ツテシマッ  
テ、此ノ人ガ右ニ賣ル物ハ幾フ高ク、左ニ  
得ル物ハ幾ラ安イト云フコトデ、一人ノ人  
デ全部ヲ抱ヘ込ンデ置ク、斯様ナコトハ果  
シ實行シテ行ケルカドウカ、考ヘ方トシテ

ハ、ヤレバ出來ルデヤナイカト云フコトモ  
言ヒ得ルノデアリマスガ、果シテソレヲ押  
通シテ持チコタヘテ行クコトガ出來ルデア  
ラウカドウデアラウカ、此ノ點ニ付テ非常  
生絲ノ加工費等、生産費ヲ下カラ積上ゲタ  
所ノ値段デ決メテ參ル、サウシタ會社ノ買  
値又賣値ト云フモノヲ決メテ行ク、輸出ノ  
方ノ相場ハ、價格ハ、是ハ繭ノ方ハ勿論、  
生産費デ一手ニ買取ルノデアリマス、ソレ  
ヲ製絲家ニ配給致シマシテ、ソレヲ以テ造ツ  
タ製絲家ガ、自己ノ計算ニ於テ、現在ノ方  
法ニ依リマシテ、横濱神戸ノ輸出生絲ノ市  
場ニ於テ、現在ノ方法ニ依ッテ販賣致シマシ  
テ、ソコデ所謂現在ノ相場ト云フモノニ依ッ  
テ取引シテ行ク、會社ガ一手デ買取りマシ  
テ、會社ノ社長ノ決メタ、一個人ノ決メタ  
値段デ賣ツテ行クト云フヤリ方ヲ取ラナイ  
ガ、斯様ナ形デ一人ノ人ガ全部ノ方ヲ買取  
リマシタ後ニ於キマシテ、内地ヘ向ケル  
絲ハ餘り高クシナイデ賣ルガ外國ニ賣ルモ  
ノハ今少ノ高ク賣ツテ宜シイ、百圓、百五  
十圓デ買取ツタ値ヨリ高クナケレバ賣リマ  
セヌゾト云フコトガ、果シテ一人ノ人ガヤッ  
テ行ケルモノデアラウカドウデアラウ  
カ、無論理窟ト申シマスルカ、一種ノ理論  
トシテハヤレバ出來ルトモ言ヘマスルガ、  
實際問題トシテ非常ニ困難デハナカラウ  
カ、殊ニ今日國內ニアリマス他ノ諸物資ノ  
供給が非常ニ少クテ、需要ガ非常ニ多イ、  
總物ガ足ラヌト云ツタヤウナ品品ニ  
付キマシテデゴザイマスナラバ、ソレハ賣  
人側ニ於テ決メタ値デ、總デガ消費サレルコト  
ト存ジマス、値段構ハズニ物サヘアレバ宜  
シトイ云ツタヤウナ、非常ニ需要ノ旺盛ナ、  
現在ノヤウナ他ノ物資ノ状態ニ於キマシテ  
ハ、コツチノ方ノ金ノナイ者ニハ安ク賣ラ  
ウ、金ノアル者ニハ高ク買ヘト云ツタ風ニ  
シテ、賣人側ノ都合ノ好イ考ヘ通リノ値段  
デ、是ハ處分出來ルモノト考ヘ得ラレルノ  
デアリマスガ、生絲ノ如キモノハ其ノ關係  
ニ於キマシテハ現在ノ他ノ諸物資ト非常ニ  
需要供給ノ關係ガ違ツテ居ルノデゴザイマ

ス、マアドチラカト申シマスルト、潤澤デ  
言ヒ得ルノデアリマスガ、果シテソレヲ押  
通シテ持チコタヘテ行クコトガ出來ルデア  
ラウカドウデアラウカ、此ノ點ニ付テ非常  
費デ會社ガ一手ニ買取ル、ソレヲ同値デ輸  
出絲ヲ引ク人ニモ、内地絲ヲ引ク人ニモ賣  
ル、サウシテソレデ造ツタ絲ヲ生產費デ買  
取ル、ソコ迄ハ會社ガ買取タノデアリマ  
スガ、樂屋ハ總テ分シテ居ルノデアリマス  
ガ、斯様ナ形デ一人ノ人ガ全部ノ方ヲ買取  
リマシタ後ニ於キマシテ、内地ヘ向ケル  
絲ハ餘り高クシナイデ賣ルガ外國ニ賣ルモ  
ノハ今少ノ高ク賣ツテ宜シイ、百圓、百五  
十圓デ買取ツタ値ヨリ高クナケレバ賣リマ  
セヌゾト云フコトガ、果シテ一人ノ人ガヤッ  
テ行ケルモノデアラウカドウデアラウ  
カ、無論理窟ト申シマスルカ、一種ノ理論  
トシテハヤレバ出來ルトモ言ヘマスルガ、  
實際問題トシテ非常ニ困難デハナカラウ  
カ、殊ニ今日國內ニアリマス他ノ諸物資ノ  
供給が非常ニ少クテ、需要ガ非常ニ多イ、  
總物ガ足ラヌト云ツタヤウナ品品ニ  
付キマシテデゴザイマスナラバ、ソレハ賣  
人側ニ於テ決メタ値デ、總デガ消費サレルコト  
ト存ジマス、値段構ハズニ物サヘアレバ宜  
シトイ云ツタヤウナ、非常ニ需要ノ旺盛ナ、  
現在ノヤウナ他ノ物資ノ状態ニ於キマシテ  
ハ、コツチノ方ノ金ノナイ者ニハ安ク賣ラ  
ウ、金ノアル者ニハ高ク買ヘト云ツタ風ニ  
シテ、賣人側ノ都合ノ好イ考ヘ通リノ値段  
デ、是ハ處分出來ルモノト考ヘ得ラレルノ  
デアリマスガ、生絲ノ如キモノハ其ノ關係  
ニ於キマシテハ現在ノ他ノ諸物資ト非常ニ  
需要供給ノ關係ガ違ツテ居ルノデゴザイマ

ス、マアドチラカト申シマスルト、潤澤デ  
言ヒ得ルノデアリマスガ、果シテソレヲ押  
通シテ持チコタヘテ行クコトガ出來ルデア  
ラウカドウデアラウカ、此ノ點ニ付テ非常  
費デ會社ガ一手ニ買取ル、ソレヲ同値デ輸  
出絲ヲ引ク人ニモ、内地絲ヲ引ク人ニモ賣  
ル、サウシテソレデ造ツタ絲ヲ生產費デ買  
取ル、ソコ迄ハ會社ガ買取タノデアリマ  
スガ、樂屋ハ總テ分シテ居ルノデアリマス  
ガ、斯様ナ形デ一人ノ人ガ全部ノ方ヲ買取  
リマシタ後ニ於キマシテ、内地ヘ向ケル  
絲ハ餘り高クシナイデ賣ルガ外國ニ賣ルモ  
ノハ今少ノ高ク賣ツテ宜シイ、百圓、百五  
十圓デ買取ツタ値ヨリ高クナケレバ賣リマ  
セヌゾト云フコトガ、果シテ一人ノ人ガヤッ  
テ行ケルモノデアラウカドウデアラウ  
カ、無論理窟ト申シマスルカ、一種ノ理論  
トシテハヤレバ出來ルトモ言ヘマスルガ、  
實際問題トシテ非常ニ困難デハナカラウ  
カ、殊ニ今日國內ニアリマス他ノ諸物資ノ  
供給が非常ニ少クテ、需要ガ非常ニ多イ、  
總物ガ足ラヌト云ツタヤウナ品品ニ  
付キマシテデゴザイマスナラバ、ソレハ賣  
人側ニ於テ決メタ値デ、總デガ消費サレルコト  
ト存ジマス、値段構ハズニ物サヘアレバ宜  
シトイ云ツタヤウナ、非常ニ需要ノ旺盛ナ、  
現在ノヤウナ他ノ物資ノ状態ニ於キマシテ  
ハ、コツチノ方ノ金ノナイ者ニハ安ク賣ラ  
ウ、金ノアル者ニハ高ク買ヘト云ツタ風ニ  
シテ、賣人側ノ都合ノ好イ考ヘ通リノ値段  
デ、是ハ處分出來ルモノト考ヘ得ラレルノ  
デアリマスガ、生絲ノ如キモノハ其ノ關係  
ニ於キマシテハ現在ノ他ノ諸物資ト非常ニ  
需要供給ノ關係ガ違ツテ居ルノデゴザイマ

人ノ方ガラ言ヒマスト、却ニ悪性ハ不安定ニナシマフノデアリマス、斯ウ云フ點モ私共ハ懸念致シテ居リマス、モウ一ツ懸念致シマスコトハ、賣ル方ノ側ニ立チマシタ懸念ハ、今申シマシタ通りデアリマス、今度ハ此ノ會社ガ製絲家カラ絲ヲ買ヒマス場合ニ、如何ナル結果ニナルグラウカト云フコトヲ考ヘテ見マスト云フト、是ハ結局絲ノ検査ヲ致シマシテ、「エー」格ハ何百何十圓、「ビー」格ハ何百何十圓、「シー」格ハ何百何十圓ト云フ風ニシテ、細物ガ幾ラヽ太物ガ幾ラヽ云フ工合ニ、種類別ニ依リマシテ、絲格別ニ依リマシテ、ソレドヽ豫メ値段ヲ決定致シテ置キマシテ、ソレデ買取ルト云フコトニセザルヲ得ナイノデアリマス、豫メ決メテアル値段デ、検査ノ結果出タナラバ、成績ニ依ツテ必ズ買フト云フコトニシナケレバナラナイノデアリマスガ、斯様ニシテ豫メ決定サレタ値段デ買フト云フコトニ致シマスト、製造致シマシテ會社ニ賣ル立場ニ立ツ人ハ、結局一番有利ナ、自己ガ造ツテ賣ルノニ、一番有利ナ種類ノ絲、一番有利ナ品等ノ絲、眞中位ノ品質ノ物が一番造ル方ニハ有利ニアルト云フヤウナ値段付ニナツテ居リマスト、此ノ點ガマア粗ハレルト申シマスカ、多ク其ノ方ヲ皆ガ造ルヤウニナル、細物ノ方ガ比較的有利ナ値段ガ付ケラレルト云フコトニナリマスト、細物バカリガ溜マルト云フコトニナリマス、斯様ナ關係カラ生絲ノ種類ニ於テ、又品質ニ於キマシテ、兎角偏ダタ絲ガ此ノ會社ニ集ツテ來ルト云フ私ハ結果ニナルト思フノデアリマス、斯様ニシテ絲格及種類ニ於テ偏在致シマシタ荷物ヲ、一  
手ニ抱ヘ込ンデ置キマシテ、時々變ツテ居ル海外ノ需要ニ、果シテウマク賣捌イテ行ク

コトが出来ルカドウカ、拖ヘ近シタ荷物ハ  
太物ガ多イ、ソコヘ細物ノ需要ガ旺盛ニナツ  
テ來タト云々タ場合ニ、果シテ需要ニ應ジテ  
行クコトガ出來ルカドウカ、斯様ナ點カラ  
見マシテモ、此ノ會社ハ、販賣致シマス上  
ニ於テ非常ニ困難ガアル、從ツテ尙更向フカ  
ラ苦情ガ出タリ、值押シヲサレタリスル、  
斯ウ云フ懸念ガアルノデアリマス、其ノ外  
是ハ非常ニ細カクナリマスケレドモ、先程  
御話ガ出マシタヤウニ、豫メ決メタ値段デ  
ドノ程度ノ點數カラ、何點以上、何點以下  
ト云フヤウナ範圍ノモノヲ、何圓デ買フト  
云フヤウナコトニ致シマスト、兎角最モ宜  
シイ絲ヲ造ラウト云フヤウナ製造家ノ方面  
ニ於キマシテ、精神ノ努力緊張ガ鈍ルト云フ  
結果、全體ノ絲質ガ稍、低級ニ傾ク心配ガ多  
分ニアル、是ハ國內ニ處分致シマス場合ハ  
別ト致シマシテ、海外ニ賣リマス物ハ非常  
ニ品質ガ「デリケート」ナ關係ガアルノデア  
リマスカラ、斯様ナ傾向ニナリマスコトガ、  
生絲ノ少クトモ輸出ヲ考ヘマス場合ニ於テ  
非常ニ遺憾ナ傾向ガアルト思ヒマス、斯様  
ナ種々ノ觀點カラ見マシテ、海外ニ賣リマ  
ス絲ニ付キマシテハ、製造家ト消費者トガ有  
機的ニ直接的ニ結ビ付クヤウナ取引方法、  
所謂現在ノ取引方法、之ニ依ラシメルベキ  
デアリマス、此ノ間ニ機械的ナ會社ト云フ  
モノガ中ニ介在致シマシテ、機械的ナ値段  
デ買取り、機械的ノ値段デ賣ルト云々タヤ  
ウナ、需要者ト供給者トノ關係ヲ絶縁セ  
ルヤウナ形ヲ輸出生絲ニ付テ執リマスコト  
ハ、我々ガ考ヘテ居リマスコトトハ、逆ナ  
結果ニ陥ツテ來ル心配ガ多分ニゴザイマス  
ノデ、ソレデ農林省ト致シマシテハ、業界ノ  
安固ト云フコトヲ願シテ色々考ヘテハ居ル

場合ノ販賣ノ方法ニ於キマシテハ、今申シ  
マスルヤウニ一手買取、一手販賣ト云フコ  
トヲシナイ方ガ宜シイ、斯ウ云フ考ヘ方デ  
私共致シテ居ル次第デゴザイマス、大分諄  
クナリマシタガ、サウ云フコトノ懸念カラ  
致シテ居ルノデゴザイマス、尙是ハ少シ餘  
談ニナルカモ存ジマセヌケレドモ、若シモサ  
ウ云フコトニ致シマスルト云フト、現在ノ  
横濱、神戸ニ於ケル取引機構ト云フモノニ  
非常ナ變革ガ出來ル、サウシテソレニハ失  
業其ノ他ト云フヤウナ問題モ起キテ來ル、  
無論是モ必要デアリマスルナラバ、此ノ犠  
牲モ忍ブト云フコトモ結構ダト思フノデア  
リマスガ、斯様ナ懸念ノアルコトヲ大膽率  
直ニ勇敢ニヤツチノケテ、サウシテ失業問題、  
轉業問題ト云フヤウナ、今日最モ私共トシ  
テハ慎マナケレバナラヌヤウナ問題ヲ惹キ  
起シテ、私ノ今申シマスヤウナ懸念スル結果  
ガ出テ來タト云フヤウナコトデアツチハ、果  
シテ何ノコトデアルカ分ラヌト云フヤウナ  
結果ニ私ハナツテシマヒマスノデ、斯ウ云フ  
點ヲ非常ニ、杞憂カモ知レマセヌガ懸念致シ  
マス結果、現在ノ制度ニ致シタコトヲ一ツ  
御諒承ヲ願ヒマス、ソレカラ次ノ御質問デ  
アリマスルガ、斯様ニ致スト云フト、輸出  
絲ノ方ハ「レヴェル」ガ高クナル、サウスルト  
輸出生絲ヲ引ク者ノ方ガ有利ニナツテ、内地生  
絲ヲ引ク者ノ方ガ不利デヤナイカ、斯ウ云フ  
コトデアリマス、是ハ御説ノ通リノ結果  
ニナリマスルノデ、之ニ對シマシテハ輸出  
生絲ノ方ノ相場ハ、自然出マス値段デアリ  
マスルガ、其ノ實際上ノ相場ト、ソレカラ  
此ノ輸出絲ノ生産費カラ積算致シマシタ輸  
出生絲ノ値段ト申シマスルカ、積算シタ價

無論大多數ノ場合ニ於キマシテハ販賣價格トノ間ニ  
ノ方ガ上ニナルカラト思フノデアリマスルガ、別  
マス、要スルニ下カラ積上げテ行キマシタ  
輸出生絲ノ生産費ト見ルベキ一種ノ生産價格ト、  
ソレカラ今ノヤウナヤリ方ニシテヤ  
リマスルト云フト、實際ノ販賣價格ト云フモ  
ノハ、相當上廻ルト云フ風ニナリマスカラ、  
其ノ實際ノ販賣價格、所謂市場價格ト、生  
產費ヲ積算シタ値段トノ間ノ「オーヴァー」  
ノ關係ハ、是ハ一定ノ方法ニ依リマシテ、内地  
會社ニ、販賣數量等ニ基キマシテ豫メ決メ  
マシタ一ツノ方式ニ依リマシテ會社ニ納付  
サセル、斯ウ云フコトニ致シマシテ、内地  
絲ヲ引ク人ト輸出絲ヲ引ク人トノ間ニ、  
所謂有利不利ト云フ利益關係ニ於テ不均衡  
ノナイヤウナ方式ヲ立テマシテ此ノ間ヲ一  
ツ調節シテ行キタイト、斯ウ云フ考ヘ方デ  
居ルノデゴザイマス。

テ居リマシタナラバ、私ハ今日ノヤウニ生絲ヲ外國へ賣ルコトガ少イ、即チ外國ガ買フコトガ少クナルト云フヤウナコトハ、マラバ、製絲業ハ、暴騰暴落ガアツタ結果、廣幅ナドハ矢張リ人造絹絲ヲ使フノダト云フヤウナコトニナツテ來タノデ、靴下ハ絹絲デナケレバナラスト云フコトデ、靴下業者ダケハ生絲ヲ使ヒマス、廣幅物ナドハサウ云フ風ニ、暴騰暴落ガアツタ生絲ヲ使フヨリハ、使ハヌ方ガ宜イグラウト云フコトデ、人造絹絲ニ移ッタト云フコトノ爲ニ、今日デモ尙段々需要ガ少クナツテ來タト云フコトデアリマスガ、併シ今後絲價ノ安定ヲ御圖リニナルト云フ案ニ對シテ、私ハ茲ニ感謝ノ意ヲ表シテ、御當局ノ今後ノ總テノ御ヤリ方ニ依リマシテ、我ガ蠶絲業界ヲ安定ナラシムルコトニ付テ御配慮ヲ願ッテ置キタイト思フ、私ハ唯小サイト申シマスカ、或ハ御取扱ノ上ニ於テ、ドウ云フ風ニ御取扱ニナルカト云フコトヲ、二三御質問申上げテ見タイト思フノデアリマスガ、蠶種ノ配給ト云フヤウナコトハ、ドウ云フ風ニシテ、會社ガ買入レマシテ、同ジ原蠶種デアリマシテモ、ナサルモノカ、御承知ノ如ク、此ノ蠶ノ種ト云フモノハ、蠶種家ガ持ヘマス時ニ技術ニ依リマシテ、養蠶家ニ渡シテ違蠶ラスルト良ク出來ルト、惡ク出來ルト、二タ色アリマス、又出來マシタモノガ、取扱其ノ他ノ方法ニ依リマシテ、養蠶家ノ希望ニジジナンデ、御配布ニナルベキモノデゴザイマスカ、蠶蠶ハ會社ガ養蠶家ニ賣付ケルト云フト語解カアリマスガ、養蠶家ノ希望ニジジナンデ、御配布ニナルベキモノデゴザイマスカ、蠶蠶ハ會社ノ希望ニ依シテ會社ハ、甲ナラ甲ノ養蠶業

ノ人ノ持ヘタモノガ欲シト言ヘバ、甲ノ如ク違蠶シタ場合ニ於テドウ云フ風ニ責任ヲ持ツコトニナルカ、言ツテ見マスルト、養蠶家ガ種ヲ受取ッテサウシテ、違蠶ラスル、サウシテソレガ養蠶家ノ罪デナク種ノ罪トスレバ、其ノ種ノ違蠶ヲシタ責任ヲ何レニ持タセルカドウカ、之ヲ伺ヒタイ、其ノ次ハ、今朝程モ次官、局長サンカラモ種々御話ガアツタノデアリマスガ、特約組合ト云フモノハ地域ヲ限ッテ製絲業ニ配分スル、與ヘルトカ、配分ヲスルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ指導ハドウ云フ風ニナサルコトデアリマスカ、或ハ統制會社ガスルモノデアルカ、以前ノ輸出生絲ヲ命ゼラレタ所ノ製絲業者ガ指導スルモノデアルカ、或ハ縣自體ガ指導スルモノデアルカト云フヤウナコトヲ伺ッテ見タイト思フノデアリマス、其ノ次ハ坐繰工場デアリマス、坐繰工場ニ對スル繩ノ配給ニ對シテハ、ドウ云フ風ニナサルコトニ今御案デニ今御考ラナスツテイラッシヤイマスカ、或ハ配給會社ヲ持ヘルトカ、サウデナケレバ、是希望的ニ自由ニナサルカ、サウ云フヤウナコトモ一ツ伺ッテ置キタイ、ソレカラ繩ノ統制會社ガ買入レテ製絲業者ニ渡ス、其ノ中間ノ運賃トカ、或ハ諸掛ト云フモノハ、統制會社ガ御持ニナルノデアルカ、或ハ製絲業者ノ生産費ニ負擔ヲサセルベキモノデアリセウカ、從ツテ此ノ繩ノ取引ハ矢張リ今迄通り生繩ヲ多クナサルト云フコニトナルハ會社ガ養蠶家ニ賣付ケルト云フト語解カアリマスガ、養蠶家ニ渡シテ違蠶ラスルト云フコトモ多々ノ例ガアルノデアリマス、是ハ會社ガ養蠶家ニ賣付ケルト云フト語解カアリマスガ、養蠶家ノ希望ニジジナンデ、御配布ニナルベキモノデゴザイマスカ、蠶蠶ハ會社ハ甲ナラ甲ノ養蠶業

ノ人ノ持ヘタモノガ欲シト言ヘバ、甲ノ如ク違蠶シタ場合ニ於テドウ云フ風ニ責任ヲ持ツコトニナルカ、言ツテ見マスルト、養蠶家ガ種ヲ受取ッテサウシテ、違蠶ラスル、サウシテソレガ養蠶家ノ罪デナク種ノ罪トスレバ、其ノ種ノ違蠶ヲシタ責任ヲ何レニ持タセルカドウカ、之ヲ伺ヒタイ、其ノ次ハ、今朝程モ次官、局長サンカラモ種々御話ガアツタノデアリマスガ、特約組合ト云フモノハ地域ヲ限ッテ製絲業ニ配分スル、與ヘルトカ、配分ヲスルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ指導ハドウ云フ風ニナサルコトデアリマスカ、或ハ統制會社ガスルモノデアルカ、以前ノ輸出生絲ヲ命ゼラレタ所ノ製絲業者ガ指導スルモノデアルカ、或ハ縣自體ガ指導スルモノデアルカト云フヤウナコトヲ伺ッテ見タイト思フノデアリマスガ、最最高最低ニ付テ、先程來局長サンノ御話ガアツタガ、最最高最低ノ値幅ラドノ位ノ程度ニナサルコトニ今御案デアリマセウカ、ソレヲ伺ッテ見タイ、其ノ次ハ生絲ノ値幅デアリマスガ、最最高最低ニ付テ、先程來局長サンノ御話ガアツタガ、最最高最低ノ値幅ラドノ位ノ程度ニナサルコトニ今御案デアリマセウカ、ソレヲ伺ッテ見タイ、ソレカラ桑園ノ整理デアリマスガ、先日伺ヒマシタ時ニ桑園ハ按分ニ御整理ラナザルト云フ御話ヲ承リマシタ、果シテ按分ニ桑園ノ整理ヲスルト御考デアルナラバ、是非餘程私ハ御考ヲ願ハナケレバナラスト思フ、御承知ノ如ク桑園ヲ整理スルト云フコトハ、詰リ其處ノ繩ノ生産ガ平均ニ少クナルト云フコトニナツテ來ルノデアリマス、私ノ考ヘデ見マスルト、製絲工場ガ桑園ヤ養蠶家ノ數ニ比例シテ出來テ居ナイノデアリマス、我ガ長野縣ノ如キハ工場ハ非常ニ多メタ數量ヲ種ノ方ノ業者ニ割當生産ヲサセマシテ、ソレデ作リマシタモノヲ會社ガ一付テ居ルコトデアリマスカラ、成ルベク其手ニ買フ譯デアリマスルガ、是ハ何モ一箇所ニ總テノ種ヲ皆集メルノデハナインデアリマシテ、豫メ從來流レテ居ツタツノ途ガ付テ居ルコトデアリマスカラ、成ルベク其ノ實情ヲ尊重致シマシテ、サウシテ種屋カラ養蠶ノ方へ種ヲ流ス、要スルニ配給サセル、結局併シナガラ決済ノ關係ハ常ニ會社

シテ、此ノ配給上ノ混亂ト云フモノハ極力工場ノ割合カラ言フト、非常ニ少イモノデアリマスノデ、之ヲ按分ニヤルト云フコトニナリマスト云フト、製絲工場ニ繩ヲ割當テル時ニ、他ノ國カラ持ツテ行ク、運賃ヲ掛當ケテ行クコトガ出來ル、之ニハ種ノ團體、養蠶ノ團體等ニ付キマシテ、今其ノ實際方ニ於テ行フコトニ相成リマスノデアリマス、我ガ長野縣ノ如キハ工場ハ非常ニ多メタ數量ヲ種ノ方ノ業者ニ割當生産ヲサセマシテ、ソレデ作リマシタモノヲ會社ガ一付テ居ルコトデアリマスカラ、成ルベク其手ニ買フ譯デアリマスルガ、是ハ何モ一箇所ニ總テノ種ヲ皆集メルノデハナインデアリマシテ、豫メ從來流レテ居ツタツノ途ガ付テ居ルコトデアリマスカラ、成ルベク其ノ實情ヲ尊重致シマシテ、サウシテ種屋カラ養蠶ノ方へ種ヲ流ス、要スルニ配給サセル、結局併シナガラ決済ノ關係ハ常ニ會社

申シマスルカ、種屋ア團體、ソレカラ養蠶ノ團體トノ間ニ於テ其ノ實行方法ヲ十分ニ實際ニ合フヤウニ、常識的ニ行クヤウニ方法ヲ今研究シテ貰ツテ居ルノデアリマシテ、我々ハ机ノ上デ斯ウシタ方ガ宜シイト云々タヤウナ考ヲ決メマシテ、之ヲ押付ケルヤウナ考ハ持ツテ居リマセヌ、寧ロ業者ノ間ニ於テ最モ適當ナ方法ト云フコトヲ研究願ツテ、其ノ智慧ヲ拜借致シマシテ、出來ルダケ混亂ヲ起サナイヤウニシテヤツテ行キタイト斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、違蠶ノアツタ場合ニ於テ、其ノ責任ヲ誰ガ取ルカト云フヤウナ問題デアリマスルガ、是ハ無論養蠶家ニ對シテハ會社ガ賣ツタ立場ニナル以上、會社ガ取ルベキモノノデアルノデアリマスガ、併シ種ノ問題ト云フモノハ、出來タ種ヲ検査シテ見ル譯ニ行カヌコトハ御承知ノ通リデアリマス、無論種蠶ヲ造リマス上ニ於キマシテ、作柄ハ如何ナモノデアツカト云フヤウナ事前ノ注意ハ出來タニ致シマシテモ、出來タ種ガ良イ種デアルカ、惡イ種デアルカト云フコトハ、是ハ掃立テテ見タ上デ、結果ガ舉ルカ、舉ラスカ、ソレニ依ツテ判斷サルベキモノデアリマシテ、種自體ヲ見テハ分リマセヌノデ、是ハ結局達蠶ヲシタ場合ニ、是ハ種ノ原因デ來タノデアルト云フコトガ明瞭ニナリマス場合ニ於キマシテハ、是ハ養蠶家ニ對シテ賣人側トシテ或程度ノ責任ヲ負ハナケレバナラズモノト私ハ考ヘマス、併シナガラソレハ會社ガ無論養蠶家ニ對シテ負フ形ニハナリマスガ、之ヲ種屋ノ方ハ一切關係ナシ、種屋ガ會社ニ賣ツタ責任ハ全然間ハナイデ、會社カラ養蠶家へ賣ツタ其ノ場合ニ於テダケ責任ヲ負フト云フコトデハ適當デナ

イノデアリマス、此ノ間ノ違蠶ノ爲ノ補償  
金ノヤウナモノヲ、種屋ニ於テ積立テサセ  
テ置キタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリ  
マス、ソレニ會社ニ於キマシテモ、斯様ナ  
場合ニ於ケル養蠶家ノ救濟ト申シマスルカ、  
補償ト云フヤウナ或程度ノ制度ヲ立テテ置  
キマシテ、此ノ種屋ノ方ニ積立金ヲ作ラセ  
テ置イテ、ソレト會社ト兩々相俟ツテ、  
種ノ原因デ養蠶ニ違蠶ノアツタ場合ニ、現  
在見舞金程度ノモノガ出テ居ルヤウデアリ  
マスカラ、サウ云フヤウナコトハ今後致  
サナケレバナラスト考ヘテ居ルノデア  
リマス、ソレカラ繭ト養蠶家ト製絲家トノ  
間ノ關係デ、製絲家ノ所謂地盤ト云ッタヤウ  
ナモノヲ豫メ作ツテ置ク方が宜シイト云フ  
コトヲ先程申シタノデアリマス、是ハ今  
朝程有吉サンカラ御詫ガアリマシテ、製  
絲家ガ種ヲ配布シテ、サウシテ繭ヲ造ツ  
テ、其ノ繭デ造ツタ絲ト云フコトデ永年  
研究シテ來テ、所謂一貫的ニヤツテ行ク  
コトガ大變宜シイ、斯フ云フコトハ亂シ  
テハ適當デナイト云フコトデアリマシタ  
ガ、此ノ點全ク我々ハ同感デアルノデア  
リマシテ、斯様ナ關係カラ申シマシテモ、  
繭ノ製造家ト、之ヲ買フ製絲家トノ間ニ於  
キマシテ、現在相當ノ結ビ付キガ出來テ  
居リマス、此ノ結ビ付キヲ尊重致シマシ  
テ、其ノ地盤關係ト云フヤウナモノヲ作ツテ  
置キマシテ、大體或地方デ造ツタ繭ハドノ製  
絲家ニ行クト云フヤウナ結ビ付キヲ付ケテ  
置キタ伊、特約取引ノヤウナモノハ、契約  
のニ……法律的ニ申シマスレバナクナルノ  
デアリマスルケレドモ、繭ノ色々ノ關係ニ  
於テノ事實上ノ結ビ付キト云フモノハ依然  
尊重致シテ參リマシテ、斯様ナ關係ニ於テ

斯様ナ品種ノモノヲ造ラシタイト云フ希望  
ガアリマスルナラバ、ドウカ實行シ得ラレ  
ルヤウニ致シテ行キタイト、斯様ニ考ヘテ  
居リマス、ソレカラ養蠶指導ノ問題デアリ  
マスルガ、是ハ理想ト致シマシテハ、今後  
ハ此ノ會社ニ於テ将来ソレトノ製絲家ノ  
希望ニ應ジタヤウナ徹底シタ指導ヲスル、  
會社ト養蠶團體ニ於テ、理想トシテハ其ノ  
製絲家ノ希望ニ應ズルヤウナ指導ヲ徹底的  
ニヤルト云フノガ、私ハ理想ト考ヘて居リ  
マス、併シナガラ急激ニサウ云フコトヲ望  
ンデモ困難ト思ヒマスノデ、從來ヤリ付ケ  
テ居ラレル製絲家自體ニ於カレテ、特約的  
ナ養蠶家ニ對シテノ指導ヲ爲サルコトガ適  
當デアラウ、急ニ今理想的ニ會社ガ一切ノ  
指導ヲヤルノダ、養蠶團體方一切ノ指導ヲ  
ヤルノダト云フヤウナ風ニ、急激ニ此ノ點  
ヲ變ヘルノハ寧ロ適當デナカラウ、斯様ニ  
考ヘテ居ルノデゴザイマス、座繕工場ニ對  
シマシテ繭ノ配給ヲ如何ニスルカト云フ御  
質問デゴザイマシタ、是ハ多ク此ノ座繕工  
場ト云フモノハ、二等繭或ハ三等繭ト云々  
タヤウナモノヲ大分原料トシテヤツテ居ル  
モノガ多イヤウニ思フノデアリマスルガ、  
此ノ座繕繭ノ配給ニ付キマシテハ、是ハ現  
在此ノ會社デ一手買入ヲヤラウト考ヘテ  
居リマスルノハ、上繭ニ付テ考ヘテ居リマ  
ス、ソレデ座繕ノ所謂中、下繭ニ付キマ  
シテハ現在ノ繭取扱業者ヲシテ集荷ヲサセ  
マス、サウシテ之ニ或指圖ヲスルナリ、指  
定ヲスルナリシテ、公平ニ分配サセル方ガ  
宜シイノデハナカラウカト、斯様ニ考ヘテ  
居リマスルガ、是ガウマク行カナイト云フ  
コトデアリマスナラバ、會社ノ方デ一手ニ

取リマシテ、次ニハ會社カラ公平ニ分ケルト云フヤウナ方法ニ依ラナケレバナラナイカトモ考ヘテ居リマスルガ、賣買業者ヲシテ集荷配給ヲ、出來ルナラヤラセル方ガ宜イノデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ運賃諸掛リハドウナルノカト云フ御話デアリマシタガ、蘭ニ付申シマスルナラバ、養蠶團體等ニ、養蠶家ガ、出來夕時ニハ持ツテ來ル集荷場所ヲ造ラシテ、其處へ集荷サセル、其ノ集荷場迄ノ運賃ト申シマスルカ、經費ハ、是ハ養蠶家ノモノト見テ宜イト思ヒマス、ソレカラ以後ハ會社ノ方ノ總テノ經費ニ致シマス、斯様ナ經費等ヲ見積リマシテ、養蠶家カラ買取タ掛リ値ニ、是等諸掛リヲ加ヘタ値段デ以テ、製絲家ニ配給スルト、斯ウ云算シタモノデ製絲家ニ配給スルト、從ヒマシテ其ノ間ノ運賃等ノ問題ハ、マア謂ハバ會社持チト言ヒバ會社持チデアリ、結局ソレヲ加ヘタ値段デ以テ、製絲家ニ配給スルト、斯ウ云ファウニ致シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ生蘭デ取引スルノカ、乾蘭デ取引スルノカト云フ御話デアリマスルガ、是ハ會社ガ養蠶家カラ取りマスル場合ニハ、生蘭デ取ルノデアリマスルガ、製絲家側ニ於カレテ其ノ儘デ自分ノ方ニ買取リマシテ、自分ノ手で乾燥シタイト云フコトハ御尤モノ點モアルト思ヒマスノデ、會社カラ製絲家ニ渡シマス場合ニ於キマシテハ、生蘭デ希望ニ應ジテ渡スノガ適當デアラウトト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ輸出絲ノ命令ヲ受ケタモノガ、輸出絲ヲ引クノガ嫌ダカラト云フヤウナ場合ニ、國用向ニ變ヘテヤルノカドウカ、斯ウ云フ問題デアリマスルガ、是ハ私共ハ餘リニ希望ニ重キヲ置クト云フコトニナリマスルト、

輸出絲ノ製造計劃がドウ云フコトニナルカ  
是ハ一種ノ命令生産ニシタイ、斯ウ考ヘテ  
居ルノデアリマス、但シ無論命令生産ニ致  
シマシテモ、希望者ガ相當ニアリ、非常ニ  
無理ナ人ニ命令ガアルト云フヤウナコトデ  
アリマスルナラバ、彼此或程度ノ融通ヲ考  
ヘルコトハ是ハ宜シト思ヒマスガ、一應  
ハ輸出生絲ノ製造者ヲ指定シテ、其ノ人達  
ニ對シマシテ一應數量ヲ割當テテ、生産ヲ  
シテ貰フ、斯ウ云フコトニ致スコトヲ原則  
ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラチヨッ  
ト聽キ漏シタノデアリマスガ、繭ノ集荷場  
所ヲ全國ニ幾ツ作ルカト、斯ウ云フヤウナ  
御話ノヤウニ聽キマシタノデアリマスガ……  
○片倉兼太郎君 ソレハ私ハ、配給ノ工場  
ヲ幾ツバカリノ工場ニナサルカ、組合ニス  
ルカ、繭ノ配給ヲナサルニ付テ、賣渡シヲ  
スル工場數ト言ヒマスカ、ソレハ法人、個人  
トカ、或ハ組合トカ云フモノガアリマセ  
ウガ、ソレヲ幾ツ位ニ一體ナサルコトノ御  
考デアルカ

ノ製絲工場ガアルノヲ纏メテ行<sup>フ</sup>テ、之ヲ百ニスルトカ、百五十ニスルトカ云<sup>フ</sup>タヤウナ、サウ云フ 數字ヲ決メテハゴザイマセヌ、大體同ジヤウナ製絲家<sup>デ</sup>、同ジヤウナ地方ニアル人ハ、繭ノ購入ニ付テ出來ルダケ多クノ固マリニナ<sup>シ</sup>テ貰<sup>フ</sup>テ、サウシテ會社相手ニ原料ノ購入ヲシテ内部<sup>ニ</sup>分ケル、斯ウ云フ風ニ願ヒタイト思フノデアリマス、其ノ單位ヲ幾ツニスルカト云フコトニ付テハ、無論決メテハ居リマセヌノデアリマス、出來ルダケ少クシタ方ガ宜シイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ最高最低ノ値幅ヲ如何ニスルカト云フ問題デアリマスガ、是ハ出來得ル限り價格ノ安定ヲ期シマスル上ニ、猶ク致シタイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、是ハ何モ我々ト致シマシテ今日此處<sup>ニ</sup>テ決算ヲ持<sup>フ</sup>テ居ル譯デハナイノデアリマス、御承知ノ通り蠶絲委員會ニ諮リマシテ決定ラシテ、願フト云フ譯デアリマスルカラ、ドノ程度ニスルカト云フコトハ、此處デ私共ハ申上ゲルコトハ出來ナイコトヲ御諒承願ヒマス、ソレカラ最後ノ桑園ノ整理デアリマスルガ、之ヲ各府縣ノ桑園面積ニ按分シテ、今ノ食糧増產ノ爲ノ六萬數千町歩ノ面積ヲ割當テルノカト、斯ウ云フ御話デアリマス、是ハサウ云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ、ト申シマスルノハ、先程モ桑園整理事業ノ趣旨ニ付キマシテ次官カラモ説明ガ考ヘマス、從ヒマシテ大麥ナリ、裸麥ナリ、其ノ他陸稻ナリ、芋ナリヲ作ラセルノデアリマスルカラ、是等ノモノヲ作ラセテ、結

局後作ノ増産ノ目的ヲ達セラレルヤウナ地方ニ多ク桑園ヲ減ラセテ見タガ、一向後作ノ作柄ガ不適地ニアツテ駄目ダト云ッタヤウナ地方ニ、無闇ハ無意味カト思ヒマスカラ、主トシテ後作ノ成績ノ舉ガルヤウナ所ニ、多クノ桑園整理ノ割當ヲスル、無論ソレカラト云ッテ、固メテ九州ニ何ヲラセテモ都合ガ好イカラ、九州ノ桑園ダケデ六萬町歩減ラセト云ッテモ、亦適當デナイト思ヒマスカラ、一部無論平等割ミタヤウナ思想モ織り混ゼテ、轉作ノ桑園面積ヲ割當テ行キタイ、斯ウ云フ考デ居ルノデアリマス。

○片倉兼太郎君 今一應伺ヒタイト思ヒマスガ、輸出業者ノ立場ト申シマスカ、國用デモサウデセウガ、養蠶家ノ立場ヲ……此ノ工場ガ此處デ宜カラウト云フコトデ割當ト申シマセウカ、或ハ定メルト申シマセウカ、サウ云フ風ニシテ、指導ハ其ノ工場ニ指導ヲサセヨウト云フヤウナ、今局長殿ノ御話デアリマシタガ、是ハ矢張リ其ノ指導ト云フヤウナコトニ對シテノ經費モ掛カルノデアリマス、斯ウ云フコトガ矢張リ其ノ工場ノ生産費ニ加入セラレルモノデアルカ、詰リ斟酌サレルモノデアルカ、ソレカラ第二ノ問題ハ、先程ノ繭ノ配給ノ工場ヲ、成ルベク小サイモノヲ多ク集メテ、サウシテ配給ノ件數ト申シマスカ、口數ト申シマスカ、少クナルト云フコトハ御尤モナ話デアリマスルガ、唯出來ルダケ多クスルコトハ宜シイト思ヒマスガ、餘程此ノ配給ノコトニ付テ御考ヲ願ハナケレバ、今迄同業者デ面白クナカツ結果ノモノヲ集メテ、其ノモニヲ一つノ單位ニシテ配給ヲスルト云フコト

トハ、餘程今後ノ蠶絲業ノ上ニ於テ面白ク  
ナイ結果ヲ生ズルト思フノデアリマス、出  
來ルダケ多クスルト云フコトハ宜シトイ思  
ヒマスガ、或程度デ、ドウシテモ是ダケデ  
ナケレバ、ナラヌト云フヤウナコトノナイヤ  
ウニ、一ツ御配慮ヲ願ッテ置キタイト思ヒマ  
ス。

モナコトデ、ドウカ其ノ事ヲサウ云フ風ニ御實行アラムコトヲ希望シテ已マナインデアリマス、唯大製絲家ニ付テバ、モウ少シモ懸念ガ私ハナイコト思ヒマスガ、中小ノ製絲家等ニ付テハ、多少ドウモ心配ヲシテ居ル者ガアルノモ、是ハ當然ナコトデアッテ、是ハ致シ方ナイコト思ヒマスガ、是等ニ對シテモ段々政府ハ十分注意ヲスルト云フ御話デアリマス、ソコデ製絲家モサウデアリマスガ、之ニ關係シテ居ル之ヲ輸出スル問屋トカ、或ハ輸出商トカ云フモノナゾモ、矢張リ之ニ付テハ異常ナ心配ヲ持ツノデアリマス、此ノ荷ノ集散ト云フモノガ、此ノ法ノ施行ニ依ツテ非常ナ變化ヲ及スト云フヤウナコトガアルト云フト、忽チソレ等ニ影響ヲ及スノデアリマスカラ、成ルベ政府ニ於テハ斯ウ云フ今迄ノ狀況ヲ急激ニ變化スルヤウナ處置ハ御執リニナラヌヤウニシテ貰ビタイト思フノデアリマスガ、其ノ居リマスカ

## ○政府委員(吉田清一君)

今有吉サシノ仰シヤツタ通リノ氣持ヲ持テ居ルノデアリマス、各業者共エライ不安ヲ懷クヤウナコトノナイヤウニ、或ハ失業トカ多少ノ窮屈ニナルト云フヤウナコトハ、是ハ我慢シテ貰ハナケレバナラヌコトモアルカト思ヒマスルガ、職ヲ失フトカ云フヤウナコトハ極力避ケ得ルダケ避ケタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、今御話ノヤウナ點ハ十分考慮ニ入レテ居ルノデアリマス、ソレデ輸出方面ノ生絲ヲ取扱シテ居ル人、問屋方面等ガ、輸出絲ガ少クナツテ、非常ニ取扱ガ少クナツテ、商賣方小サクナツテシマヒハセヌカ、ト云フヤウナ心配モ或ハ持ツテ居ルコトガアルヤ

ニモ承知致シテ居リマスガ、今日是モ横濱、神戸方面ニ於ケル検査所ニ於テ検査致シマスルノハ、無論輸出絲トシテノ検査ハ、御話デアリマス、ソコデ製絲家モサウデアリマスガ、其ノ他ニ此ノ國用絲ノ検査ト云フコトガ、此ノ制度ニ依リマスト、今迄ナカツタ検査ヲヤラナケレバナラヌコトニナルノデゴザイマス、ソコデ今日検査所トシテ最モ完備致シテ居リマスノハ、横濱ト神戸ニゴザイマスル國立ノ検査所ト申シテ宜カラウト思ヒマス、ソコデ現在ノ兩検査所ニ於キマシテ、出來得ルダケ國內ニ向ケマスルモノデモ、出來得ルダケ此ノ検査所デ検査ヲ致シタイ、無論ソレダケデハ全部スル能力ハナイカト思ヒマスルノデ、非常ニ裾物トカ其ノ他ノモノニ付テハ、地方ニ於テ之ニ準ジタ設備ヲ一ツ造ラセ、地場デ検査スルト云フ途モ拓キタイト思ヒマスルガ出来得ルダケ横濱、神戸ノ検査所ニ集メマシテ、輸出生絲ニ限ラズ、國用ニ向ケテ流れ生絲ニ付キマシテモ、横濱、神戸デ検査ヲ受ケテ、ソレヲ會社デ買上ゲル、斯ウ云フコトニ致ス方ガ宜カラウト思ヒマス、又サウシナケレバナルマイト、斯様ニ考ヘテ居リマス、此ノ關係カラ申シマスルト、今日此ノ横濱、神戸ニ在リマスル問屋ノ仕事ハ、決シテ現狀ヨリハエラク少クナルトガ、職ヲ失フトカ云フヤウナコトハ極力避ケ得ルダケ避ケタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、今御話ノヤウナ點ハ十分考慮ニ入レテ居ルノデアリマス

○有吉忠一君 只今ノ御答辯デ私ハ能ク了解致シマシタ、是デ終リマス

○大澤徳太郎君 先刻局長ノ御説明ニ依リマスルト、輸出ノ場合、或程度以上ノ利益ガアリマシタ場合ニハ、ソレヲ會社ノ方へ

取り上ゲルト云フヤウナ御説明ガアッタヤニモ承認致シテ居リマスガ、今日是モ横濱、神戸方面ニ於ケル検査所ニ於テ検査致シマスルノハ、無論輸出絲トシテノ検査ハ、若シ輸出ノ數量ガ少クナリマスレバ少クナリマスガ、其ノ他ニ此ノ國用絲ノ検査ト云フコトガ、此ノ制度ニ依リマスト、今迄ナカツタ検査ヲヤラナケレバナラヌコトニナルノデゴザイマス、ソコデ今日検査所トシテ最モ完備致シテ居リマスノハ、横濱ト神戸ニゴザイマスル國立ノ検査所ト申シテ宜カラウト思ヒマス、ソコデ現在ノ兩検査所ニ於キマシテ、出來得ルダケ國內ニ向ケマスルモノデモ、出來得ルダケ此ノ検査所デ検査ヲ致シタイ、無論ソレダケデハ全部スル能力ハナイカト思ヒマスルノデ、非常ニ裾物トカ其ノ他ノモノニ付テハ、地方ニ於テ之ニ準ジタ設備ヲ一ツ造ラセ、地場デ検査スルト云フ途モ拓キタイト思ヒマスルガ出來得ルダケ横濱、神戸ノ検査所ニ集メマシテ、輸出生絲ニ限ラズ、國用ニ向ケテ流れ生絲ニ付キマシテモ、横濱、神戸デ検査ヲ受ケテ、ソレヲ會社デ買上ゲル、斯ウ云フコトニ致ス方ガ宜カラウト思ヒマス、又サウシナケレバナルマイト、斯様ニ考ヘテ居リマス、此ノ關係カラ申シマスルト、今日此ノ横濱、神戸ニ在リマスル問屋ノ仕事ハ、決シテ現狀ヨリハエラク少クナルトガ、職ヲ失フトカ云フヤウナコトハ極力避ケ得ルダケ避ケタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、今御話ノヤウナ點ハ十分考慮ニ入レテ居ルノデアリマス

○有吉忠一君 只今ノ御答辯デ私ハ能ク了解致シマシタ、是デ終リマス

○大澤徳太郎君 先刻局長ノ御説明ニ依リマスルト、輸出ノ場合、或程度以上ノ利益ガアリマシタ場合ニハ、ソレヲ會社ノ方へ

マセヌガ、先日モ申シマシタヤウニ「アメリカ」ノ方ノ側カラ……「アメリカ」ノ方ノ側カラト言ッテハ語弊ガアリマスガ、出テ居ル價格デアリマス、ソコデ生產費ノ方ガ、現在ノ輸出ノ爲ニ損失ヲ來シタト云フ場合ニ、何カ補償ノ途モアルモノデゴザイマセウカ、唯單ニ儲カツタ折ダケハ之ヲ取ッテシマフ、損ノ行ツタ時ニハ一向構ハヌノダト云フノデハ、輸出業者ノ方ガ非常ニ耐ヘラレス問題デナイト思フノデアリマスガ、其ノ邊ハ如何デゴザイマセウカ云フノデハ、輸出業者ノ方ガ非常ニ耐ヘラレス問題デナイト思フノデアリマスガ、

○政府委員(吉田清一君) 御説御尤ナノデアリマスル、從ヒマシテ生產費デ積ンダ價格ハ幾ラニナル、現在千三百五十圓デ御承諾シテ然ルベキモノト思ヒマスレバ千三百五十圓ト千七百圓ノ間ハ、是ハ上ルコトノ通り絲價ヲ維持シテ買上ゲテ居ルノデアリマスルガ、此ノ絲價維持政策ハ、此ノ會社ガ出來マシテモ依然トシテ是ハ堅持シテ行カナケレバナラヌモノト私ハ考ヘルノデアリマスルガ、此ノ絲價維持政策ハ、此ノ會社ガ出來マシテモ依然トシテ是ハ堅持シテ行カナケレバナラヌモノト私ハ考ヘルノデアリマス、其ノ繼ぎ目ニ於キマシテ市場價格ニ混亂ヲ來スヤウナコトハ、最モ警戒ヲ要スルコトデアリマス、從ヒマシテ少クトモ今ノ絲價維持政策ハ、餘程情勢ガ變ツテ來ザル限り、苟モ所謂絲價維持政策ヲ必要ナリト感ゼラレル情勢ニアル限りハ、是ノ移リ變リニ於テ此ノ考ヘ方ヲ變ヘルベキモノデハナイト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ生產費ヲ……具體的ノ例ニナリマスガ、下カラ積上ゲタ價格ガ此ノ千三百五十ノ平均相場ヲ求メマス、サウシテ無論個人ノデハナイト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、ソト思ヒマスガ、其ノ平均値ヲ取リマシテ、ヨリモ下ニ居ルモノト假定致シマスト、

在二百七八十圓ノ生產費ガ輸出絲ニ掛カルト云フコトニ謂ハレテ居ルノデアリマスルガ、ソレダケヲ加算シテ輸出生絲ノ生產價格ト申シマスルカ、サウ云フモノヲ出シテ行キマス、今ノ相場ノ方ハ、寧ロ生產費ノ荷物ニ對シテ、ソレトノ差額ノ内ノ何割カヲ、是ハ全部取ルコトハ適當デヤナイカト思ヒマスガ、ソレノ何割カヲ加算シタモノヲ、後デ納メテ貴フト云フコトニ致シタナラバドウダラウカ、是ハ過去ノ事實

ニ付テノ取り方ヲ方ヲ考ヘレバサウ云フ  
方法ガデアリマス、且又之ヲ逆ニ申シマシ  
テ、一月ノ平均相場ガ幾ラデ出タ、ソコ  
デ先ヲ豫定致シマシテ、二月ノ平均相場ハ  
幾ラニ出タカラ、三月モ先ヅ平均相場ハ此  
ノ程度ノ豫メ豫定致シマシテ、三月ニ賣ッ  
タモノハ賣ツタ都度其ノ値トノ差額ニ付テ  
一定割合ヲ取ルト云フ、豫メ先ノ方ヲ決  
メルト云フコトモツノ方法ト考ヘテ居ル  
ノデアリマス、是ハ今色々ヲ研究致シテ  
居リマスルガ、能ク業者等トモ相談致シマ  
シテ、決シテ無理ノナイヤウニシテ、而モ  
常識的ニ行ク方法ヲ決メタイト考ヘテ居リ  
マスルノデ、此ノ過去ノ事實ニ付テ取ルカ、  
或ハ先ヲ豫定シテ取ルカト云フ、實ハニ途  
アルカト考ヘテ居ルノデアリマス、斯様ナ  
方法ヲ豫メ決メシテ一種ノ基準ヲ決メル、  
納付致スベキ基準方法ヲ豫メ決メテ會社ノ  
方ヘ納付サセル、無論全部取ルト云フコ  
トハ適當デナカラウト私ハ考ヘテ居リマス  
ノデ、適當ナ程度迄ハサウ云フ風ニ取ル、  
ソレカラ以上高クナルト云フコトハ、是ガ  
例外デアルト云フヤウナ場合デアリマスル  
ナラバ、ソレハ免除スル、斯ウ云フコトニ考  
ヘルノモ宜イヂヤナエカト、私個人トシテ  
ハ今考ヘテ居ルノデアリマスガ、斯様ナ方  
法デ速カニツナ付ノ基準ヲ定メタイト思  
ヒマス、斯様ニ致シマルコトニ依リマシテ、  
タコトハ決シテ確定的デハゴザイマセヌ、

○大澤徳太郎君　只今ノ御説明ハ能リ分リ  
マシタノデスガ、併シ輸出ト雖モ、時ニ矢  
張リ損失ヲ招クト云フヤウナコトガ無キニ  
シモ非ズト思ヒマス、サウ云フ場合ニハド  
ウ云フ御處分ヲナルノデスカ、輸出ノ爲  
ニ業者ガ損失ヲ招クト云フ場合……今色々  
儲カル方ノ建物カラ斯ウ云フ風ニシテ取ル  
シダト云フ何ガゴザイマシタカ……

○政府委員(吉田清二君)　從ヒマシテ、是  
ハ儲カル場合ト損スル場合トノ問題ハ、五  
分五分ト私共ハ見テ居ルノデアリマス、上  
ルカ下ルカノ問題ハデス、ソレデスカラ、  
今申シマシタ維持價格迄ハ、是ハソレ以上  
ニ下リツコハナイノデアリマスカラ、ソレ迄  
ハ全部取ッテ宜シイト思ヒマスガ、上ノ方ノ  
部分ニ付キマシテハ、或ハ實際相場ヨリモ  
七掛ニ取ルトカ、八掛ニ取ルトカフヤウ  
ニシテ、内輪デ取レバ宜イ、ソレカラ一定値  
以上ニ上ツタ場合ニ於テハ之ヲ免除スル、ソ  
レ以上、上ルト云フヤウナコトハ餘程ノ是ハ  
例外デアルカラ、ソレ以上上ツタ場合ニ於テ  
ハ、輸出生絲ヲ引イタ人ノ全部ノ儲ケト、  
斯ウ云フヤウニ考ヘテ行キサヘスレバ、積  
立ニ依ツテ非常ナ不均衡ナコトニナルコト  
ハ少イノヂヤナカラウカ、是ハ結局取立テ  
ル程度ノ問題デアリマシテ、此ノ方法ガ非  
常ニ無理ナコトニナリマスレバ、下ル場合ニ  
於テ、幾分ノ負擔ヲ會社へ出スコトナシト  
云フコトニ致スシマルト、是レ亦不平均ニ  
ナルト思フノデアリマス、例ヘバ千三百五  
儲ケル場合ノミガアツ、其ノ上ツタ場合ニ

十圓迄ハ取リマシテ、ソレカラアトハ値上  
リノ場合ニ、一文モ出サヌデ宜シト云フ  
コトニナリマスルト、儲カル場合ノミガア  
ルト云フ形ニモナリマスノデ、コ、ハ何割  
カ、適當ナ割合ヲ納付サセト云フコトニ依  
リマシテ、マア會社ト製造家トガ値上リヲ  
山分ケスルト云フ形ニナルノデアリマス、  
私ハソレデ細カク申シマスト、マア色々ナ  
場合モアルカト思ヒマスルケレドモ、大體  
納得ガ行ク方法デハナカラウカト私ハ考ヘ  
テ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 サウ致シマスルト、大體  
輸出ハ儲カルニ決ジテ居ルモノデ、萬一輸出  
ノ爲ニ損スルナラバ、ソレハ業者ガ何カ思  
惑ヲシテ失敗ヲスルノデアツテ、サウ云フモ  
ノハ別ニ何等考慮ニ入レル必要ハナインダ  
ト、斯ウ云フ風ニ解釋スベキナンデセウカ

○政府委員(吉田清二君) 先程申上ガタノ  
ハ、生産費ガ維持價格ヨリ下ニ出ル場合ヲ申  
シマシタガ、是ガ維持價格ヨリ上ニナシテ、  
例ヘバ千三百五十圓ヲ政府ガ維持シテ居ル、  
處ガ生産費ガ千四百五十圓ト云フコトデア  
リマシタナラバ、ソレハ千四百五十圓迄ハ  
一切取ルベキ筋合ノモノデハナインデアリ  
マス、ソレ以下ノ場合ヲ私共ハ考ヘテ居ルノ  
デアリマス、デスカラ生産價格ガ維持價格ヨリ  
下ニナル場合ヲ假定致シマシタガ、是ガズツ  
上ニ値上リシタ場合ヲ取ルト云フ風ニ考ヘ  
テ行キタイトヒ思マス、此ノ場合ニ於テハ、  
マセヌガ、サウ云フヤウナ場合ニナリマシ

タラ、是ハ餘リ割合ヲ多ク取ルベカラザルモノデ、其ノ形ノ如何ニ依リマシテ、其ノ解シ兼ネル點モゴザイマスガ、ソレハ其ノ位ニ致シテ置キマシテ、内地ノ販賣デゴザイマス、是ハ絲ヲ此ノ會社ガ一定ノ價格ヲ以テ買入レテ、サウシテ又一定ノ價格デ以テ賣ルト云フ建前ニナツテ居ルガ、ドウモ商買ト云フモノハ非常ニ微妙ナモノデ、必ズシモ會社ガ考ヘテ居ルヤウナ風ニウマク理想通リニ行クカドウカト云フコトハ、ソレハ需給關係ニ依リマシテ、非常ニ變ツテ來ハセヌカト思フノデアリマス、例ヘバ非常ニ品物ガ拂底シテ參レバ需要ガ多クテ、即チ品物ガ拂底スレバ、自然ニ値段モ高クナリマスケレドモ、之ニ反シテ需要ノ方ガ非常ニ減退シマスト、品物ガドッサリ剩ツテ來テ自然ニ値段ガ下ルト云フコトハ、是ハ申ス迄モナインデアリマス、サウ致シマスト、折角一定ノ値段ヲ決メテ賣ラウト云フコト失ヲ招クト云フヤウナコトガ起ラヌノデスカ、其ノ邊ニ付テノ御考ハ如何デスカ

○政府委員(吉田清二君) 内地ノ方ノ値段ニ付キマシテハ、是ハマア謂ハバ相場ト云フモノガ無クナルヤウナ形ニナリマシテ、會社デ決メタ値デ賣ル、無論併シ決メタ値ト申シマスノハ、内地ノコトデアリマスカラ、出來得ル限り低物價ニ副フト云フコトハ必要ト私ハ考ヘマスガ、是モ私ハ移リ變リノ際ニ國用絲ノ出來テ居ル相場ヲガタ落チニ落スヤウナ相場デ、如何ニ低物價ト申

シマシテモ、サウ云フヤウナコトヲスルノハ、最モ警戒ヲ要スルコト考ヘテ居リマス、要スルニ出来上タモノヲ其ノ儘ニ置イテ適當ナ所ニ値段ヲ決メテ、相場ニ動搖ヲ起サナイヤウナ所ニ決メマシテ、爾後マア多少ノ含ミヲ社長ニ與ヘルト云フヤウナコトハ、考ヘラレルカモ知レマセヌガ、大體其ノ基準ニ置イテ、販賣致シマスル値段ト云フモノヲ安定サセテ行クト、斯ウ云フコトデ行キマシテ、需要ガ多クナラウトモ少クナラウトモ、其ノ値ヲ保ツテ行ク、斯ウ云フコトデ内地ノ方ハ進ンデ行キタイト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 其ノ點ナンデスガ、勿論此ノ會社ハ其ノ方針デヤリタクテモ、世ノ中ノ需給關係ニ依リマシテ、サウ思惑通り品物ガ賣レナイト云フヤウナ場合ニハ、非常ニ澤山ナ商品ヲ抱へ込マケレバナラヌ、或ハ場合ニ依ッテ此ノ會社ガ損ヲシナクチヤナラスト云フヤウナ場合ヲ御想像ナサ

○政府委員(吉田清一君) ソレハ覺悟致シテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナ動搖ノ波ヲ少クトモ一手引受所ニ、此ノ會社ヲヨシウト云フノデアリマシテ、ソレカラ各業者ニ波及スル動搖ヲ、業者カラ絶縁デス

○大澤徳太郎君 大體道行ハ能ク分ルノデアリマスガ、萬一會社ガ非常ニ品物ヲ澤山買込み、或ハ大キイ損失ヲスルト云フ場合ニ、此ノ會社ノ資本金ニハ限リガアリマスガ、儲カタリスル場合ニハ、配當其ノ他ノコトハ能ク此ノ法律ニモ出來テ居ルヤウデアリマスガ、萬一損ガ行ッタト云フ時分ニハドウ云フ對策ガ講ジラレルノデゴザイマセウカ

○政府委員(吉田清一君) 此ノ會社ガ荷溜リニナリマシタ場合ニ、御説ノ通り此ノ會社ハ餘リ資本ヲ寢サシテ置ク譯ニ行カヌ方法ヲ立ッテ置ク必要ガアルノデアリマス、タリスルコトハアルデアラウガ、其ノ場合ニハ會社ガ抱へ込ム、サウシテ次ノ生産計画ニ於テ之ヲ調節致スコトニ依ッテ、要スル

ニ或一定ノ長期ノ期間ニ於テ始末ショウ、一時何カノ變動デドカット來タ、荷物ハ賣レナイ、サウスルト各業者直チニ此ノ波ガ及テ抱ヘ込ムト云フコトヲ覺悟致シマシテ、サウシテ次ニ此ノ荷溜リト云フモノヲ、一定長期ノ期間内ニ於テ徐々ニ始末ヲスルヤウナ計畫ヲ立て、ソレニ合セルヤウナ次力ノ生産計畫ヲ樹テ行クト云フコトニ依リマシテ、此ノ會社デ始末ヲ付ケヨウ、サラノ生産計畫ヲ樹テ行クト云フコトニ依リマシテ、此ノ會社ノ狙ヒ所ナノデアリマス、從ヒマシテ何カノ拍子デ造ツタモノガ賣レヌト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 大體道行ハ能ク分ルノデアリマスガ、萬一會社ガ非正常ニ品物ヲ澤山買込み、或ハ大キイ損失ヲスルト云フ場合ニ、此ノ會社ノ資本金ニハ限リガアリマスガ、儲カタリスル場合ニハ、配當其ノ他ノコトハ能ク此ノ法律ニモ出來テ居ルヤウデアリマスガ、萬一損ガ行ッタト云フ時分ニハドウ云フ對策ガ講ジラレルノデゴザイマセウカ

○政府委員(吉田清一君) 此ノ會社ガ荷溜リニナリマシタ場合ニ、御説ノ通り此ノ會社デアリマス、之ヲ肩替リシテヤッテ行ク会社デアリマス、之ヲ肩替リシテヤッテ行ク方法ヲ立ッテ置ク必要ガアルノデアリマス、從ヒマシテ現在政府デヤリマスル絲價安定施設特別會計ト云フモノガアリマシテ、現ニハ直接的ニ政府ガ市場操作ヲヤッテ居リマスルノデ、損ガ行ッタ場合ニハ、忽チ

ルノデアリマスガ、此ノ特別會計ノ資金限度ヲ増シテ戴クコトニナツテ居リマスガ、現在七千萬圓ノモノヲ一億五千萬圓迄買ヒ得ルコトニ致シマシテ、會社ハ僅カナ期間ナラバ抱ヘテ置クガ、非常ニ荷溜リガアリ、大キイ數ニナリサウダト云フコトニナリマスレバ、會社ノ更ニ後見役ノ形デ片ツ方ニ控ヘテ、此ノ荷溜リヲ肩替リシテヤルト云フ、斯ウ云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ資金制度ヲ附則ノ方ニ書イテゴザイマスルガ、現在ノ七千萬圓ヲ二億五千萬圓ニ増額致シマシテ、二重ニスルト申シマスカ、ソレデヤツテ行カウ、斯ウ云フヤウナ仕組ヲヤツテ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 サウ致シマスト、アノ絲價安定施設特別會計デスカ、アレノ二億五千萬圓ト云フモノハ、場合ニ依ッテ此ノ會社ガ損ヲシタ時分ニ、ソレヲバ補給スル何カ建前ニナツテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(吉田清一君) イヤ、是ハアノ特別會計ハ、荷溜リヲ肩替リスルト云フヤウナコトデアリマシテ、此ノ會社ノ買入値ニ準ジテ特別會計ガ肩替リスル、斯ウ云フ建前ヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 サウ致シマスト、サッキ私ガ申上げマシテ、アナタモ損スル場合ガナイトハ言ヘヌト云フ御話モゴザイマシタ、ウナ感ジヲ持テ居リマス、私ノ友人ニ「カナカ馬鹿ニ出来ヌノヂヤナイカト云フヤダ」デ靴下ノ工場ヲ經營シテ居ル人ガゴザイガ、靴下ノ需要量ニ對シテ約一割位ヨリマスモノデハアルマイト云フヤウナ御話モゴザイマシテ、私モサウデアラウトハ存ジテ居リマスルノデゴザイマスルガ、併シナガラ私ハ「ナイロン」ノ将来ト云フモノハ、ナカニカ馬鹿ニ出来ヌノヂヤナイカト云フヤダ

○政府委員(吉田清一君) ソレハ損ガ行ッタ場合ニ始末ト申シマスガ、損ガ行クニ限ツタコトハナインデ、儲カル場合モアリマセウシ、ソレハ一時的ニ損ヲスルコトモアルガ、儲カル場合モアルト云フコトヲ考ヘテ居リマスルノデ、損ガ行ッタ場合ニハ、忽チ

ニ特別會計ナリ政府ナリガ始末ヲスル、儲カツタ場合ダケ、積立ヲスルト云フ風ナコトシテハ、有利ナ場合モアルシ、損ヲスル場合モアリマセウ、非常ニ長年ノ間缺損ヲスルト云フコトニナリマスレバ、ソレハ國策シテハ、是非サウ云フコトニナラヌモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 又先程御話ガアリマシタ「ナイロン」ノ問題デアリマスガ、是ハ今米國ニ於キマシテ「ナイロン」ノ出來マスル量ガ、靴下ノ需要量ニ對シテ約一割位ヨリマス出来テ居ラヌ、其ノ外品質ノ點ニ於テモ色々缺陷ガアルノデ、到底生絲ノ領分ヲ侵テ居ルノデアリマス

○大澤徳太郎君 又「ナイロン」ノ問題デアリマスガ、是ハ今米國ニ於キマシテ「ナイロン」ノ將來ト云フモノハ、ナカニカ馬鹿ニ出来ヌノヂヤナイカト云フヤダ

○大澤徳太郎君 ソレハ損ガ行ッタ場合ニ始末ト申シマスガ、損ガ行クニ限ツタコトハナインデ、儲カル場合モアリマセウシ、ソレハ一時的ニ損ヲスルコトモアルガ、儲カル場合モアルト云フコトヲ考ヘテ居リマスルノデ、損ガ行ッタ場合ニハ、忽チ

靴下ノ見本ヲ見マシタガ、私共素人デ能ク  
分リマセヌケレドモ、非常ニ細イ纖維ヲ使  
ヒマシテ、ナカノ精巧ナモノガ出来テ居  
リマス、是ガ丈夫デアッタラ大シタモノダナ  
ト云フ、一見スル所感ジガスルノデス、サ  
ウシテ更ニ感心シマシタコトハ其ノ靴下ニ  
一ツノ「スリップ」ガ附イテ居リマス、其ノ「ス  
リップ」ニ色々ナ印刷ガシテアル、是ハ「ナ  
イロン」ガ出来マス「デュポン」ト云フ會  
社カラ出テ居リマス、ソレニハ色々ナ質問  
ガ書イテアリマシテ、ソレニ消費者ニ必ズ  
答ヲ求メテ居ルノデス、ソレニ依リマス  
ト、此ノ靴下ヲ使ッテ批評シテ貴ヒタイ、何  
處カニ缺陷ガナイカ、或ハ叱言ガナイカト、  
色々ナ形ノ質問ニナシテ居リマシテ、或ハ伸  
ビ縮ミガドウデアルトカ、穿キ工合ハドウ  
デアルトカ、或ハ生絲ノ靴下ト比ベテ持チ  
ガドウデアルトカ、洗濯ノ結果ハドウデア  
ルトカ、或ハ形ガ崩レルカトカ云フヤウナ  
コトガアルカナイカトカ云フヤウナ、色々  
ナ要點ヲ質問ノ形ニ於テ答ヲ求メテ居ルノ  
デス、如何ニモ熱心ニ一生懸命ニ所謂生絲  
ノ領分ヲ侵スペク、「ナイロン」製造家ガ骨  
折ッテ居ルト云フコトヲ認メルコトガ出来  
ルノデアリマシテ、只今デハ先程御説明ノ  
ヤウニサウ大シタ數量モ出来ヌカモ知レ  
セヌ、餘リ生絲ノ強敵デナイカモ知レマセ  
ヌ、又靴下以外ニ需要モゴザイマセウカ  
ラ、サウ急ニ心配ナコトハナイト思ヒマス  
イロン」以上ノ物ガ何カ發明サレタト云フ  
風ニモ聞イテ居リマス、是ハ相當日本トシ  
テハ關心ヲ持ッテ、其ノ威リ行ヲバ注意スル  
必要ガアルノデナイカト思フ、前刻ノ御話

能ク御調査ニナリ研究ニモナツテ居ルコトダ  
トハ存ジマスケレドモ、私ハソンナ風ニ考  
ヘテ居リマス、尙局長サン、ソレニ付テノ  
御考ガアレバ伺ヒタイト思ヒマス  
○政府委員(吉田清一君) 先程私ガ申シマ  
シタノハ、御説ノ通り聊カ樂觀ニ過ギルヤ  
ウニ聞エタカト思ヒマスルノデ、重ネテ申  
上ゲテ置キタイト思ヒマス、決シテ樂觀ヲ  
シテ居ル譯デハナイノデゴザイマス、蠶絲  
業各業者ニ於キマシテモ、「ナイロン」ノ色  
色問題ニ付キマシテハ非常ニ心配ヲ致シテ  
居ルノデアリマス、唯極端ニ心配スル人ガ  
明日ニモ生絲ガ「ナイロン」ニ代シテ、一俵モ  
「アメリカ」ニ出ナクナルトカ云フヤウニ心  
配致シテ居リマスノデ、私ハ先程申上ゲタ  
ヤウナ譯ナノデアリマシテ、我々ト致シテ  
ハ無論非常ナニニ對スル對應策ト致シマシ  
テ、色々ナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、  
ソレハ先づ色々生絲ノ真價ト申シマスルカ、  
本質ヲモウ少シ向上發揮スルコトニ依ッテ、  
絲質ノ本質ノ上カラ對抗策ヲ立テテ行ク必  
要ガアル、今迄トテモ優良品ヲ造ルコトニ  
非常ナ努力ハ致シテ參リマシタノデアリマ  
スルガ、此ノ上共此ノ向上發展ニ努力スル  
コトニ努メナケレバナラヌ、或ハ又生絲ニ  
ナリマシテカラ後、何ダカ是ハ夢ノヤウナ話  
ニナルカモ分リマセヌガ、茲ニ化學處理デ  
モヤリマスルト云フト、非常ニ丈夫ニナル  
トカ、或ハ例ヘバ紫外線ニ當テルト弱クナ  
ルヤウナ性質ヲ持ッテ居ルノヲ防止スル方  
法ガ出來ルトカ、斯ウ云ツタヤウナ生絲ニハ

生絲ノ一ツノ缺點ガアリマスルカラ、此ノ  
缺點ヲ防禦致シマシテ、特質ヲ發揮スルヤ  
ウナ生絲ニナリマシテ以後ノ一ツノ研究加  
工ヲスベキヂヤナイカ、今日迄ハ蠶ノロヲ  
改良致シマシテ、良イモノヲ作ルト云フ、  
寧ロ改良ニ努メテ來テ居リマス、サウシテ  
之ヲ絲ニ繰リマス場合ノ繰リ方ニ付テノ研  
究ハ出來テ居リマスガ、生絲ニナッタモ  
ノヲ、ソレ以後ニ於テ何等カ之ニ加工スル  
コトニ依シテ、生絲ノ使用價值ヲ更ニ高メ  
ルト云ツタヤウナ研究ハ、今日實ハ出來テ  
居ナイノデアリマス、今迄ノ研究ノ改良ノ  
重點ハ、蠶ノロト云フ所ニ重點ヲ置イテ改  
良サレテ來テ居ルノデアリマス、今後ハ生  
絲ニナッタ以後ニ於テ更ニ使用上價值  
ヲ高メル、斯ウ云フヤウナ方法ニ於テ  
今少シク研究スベキデハナカラウカト云フ  
コトデ、細々ナガラ致シテ居ル譯デアリマ  
シテ、斯様ナ見地カラ此處ニオイデニナル  
今井サン等モ御心配ニナリマシテ、昨年蠶  
絲科學研究所ト云フモノヲ設立ヲ願ツタノ  
デアリマス、之ニ基キマシテ今申シマシタ  
ヤウナ狙ヒヲ以チマシテ、今後ノ生絲ノ真  
價ノ發揮、或ハ缺點ノ防除ト云フヤウナコ  
トヲ極力大急ギデ努メテ行キタイ、サウ致  
シマシテ今後本質ノ上ニ於テ、「ナイロン」  
ニ對抗シテ負ケナイヤウニ努メテ行キタイ、  
ソレカラマア「コスト」ノ問題モ自然關係ス  
トヲ極力大急ギデ努メテ行キタイ、サウ致  
シマシテアリマスカラ、「コスト」モ下ゲル  
ト云フコトニ無論努メナケレバナラスト、  
アリマスルガ、三眠蠶ノ種デアリマスガ、  
改良モヤラナケレバナラヌ、現ニ努メテ居  
之ニ依リマスト非常ナ優良ナノガ出來ルノ

○大澤徳太郎君 能ク分リマシタ  
○委員長(子爵八條隆正君) 今日ハ此ノ程度ニ止メマシテ、明日午前十時開會スルコトニ致シマス、是ニテ散會致シマス  
午後四時四分散會  
出席者左ノ如シ  
委員長 子爵八條 隆正君  
副委員長 男爵稻田 昌植君  
委員 有吉 忠一君  
横山 助成君  
子爵柳澤 光治君  
伯爵酒井 隆徳君  
子爵米津 政賢君  
子爵八條 信輔君  
侯爵四條 隆徳君  
公爵鷹司 信輔君  
男爵肝付 五介君  
野村 兼英君  
今井 五介君  
瀧川 儀作君  
吉村友之進君  
大澤徳太郎君

政府委員

片倉兼太郎君  
大西虎之介君

農林次官 井野 碩哉君  
農林省蠶絲局長 吉田 清二君  
商工省纖維局長 梶原 茂嘉君